

写真管理基準

(令和 8 年度版)

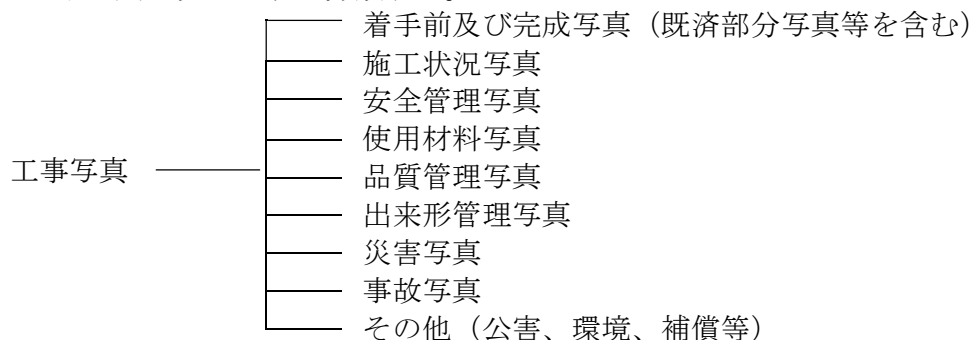
写真管理基準

(適用範囲)

1. この写真管理基準は、土木工事施工管理基準7の(1)に定める土木工事の工事写真(電子媒体によるものを含む)の撮影に適用する。
また、写真を映像と読み替えることも可とする。

(工事写真の分類)

2. 工事写真は次のように分類する。



(工事写真の撮影基準)

3. 工事写真の撮影は以下の要領で行う。

(1) 撮影頻度

工事写真の撮影頻度は別紙撮影箇所一覧表に示すものとする。

(2) 撮影方法

写真撮影にあたっては、次の項目のうち必要事項を記載した小黒板を文字が判読できるよう被写体とともに写しこむものとする。

- ① 工事名
- ② 工種等
- ③ 測点(位置)
- ④ 設計寸法
- ⑤ 実測寸法
- ⑥ 略図

なお、小黒板の判読が困難となる場合は、別紙に必要事項を記入し、写真に添付して整理する。

特殊な場合で監督職員が指示するものは、指示した項目を指示した頻度で撮影するものとする。

(3) 情報化施工及び3次元データによる施工管理

「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による出来形管理を行った場合には、出来形管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。

また、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による品質管理を行った場合には、品質管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。

(写真の省略)

4. 工事写真は次の場合に省略するものとする。

(1) 品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影を省略するものとする。

(2) 出来形管理写真について、完成後測定可能な部分については、出来形管理状況のわかる写真を細別ごとに1回撮影し、後は撮影を省略するものとする。

(3) 監督職員が臨場して段階確認した箇所は、出来形管理写真の撮影を省略する

ものとする。臨場時の状況写真は不要。

(写真の編集等)

5. 写真の信憑性を考慮し、写真編集は認めない。ただし、『デジタル工事写真の小黑板情報電子化についての一部改定について』（令和5年3月15日付け、国技建管第6号）に基づく小黑板情報の電子的記入は、これに当たらない。
6. 電子媒体に記録する工事写真の属性情報等については、「デジタル写真管理情報基準（案）」によるものと電子納品運用ガイドライン（案）に則った取り扱いとする。

(撮影の仕様)

7. 写真の色彩やサイズは以下のとおりとする。
 - (1) 写真はカラーとする。
 - (2) 有効画素数は小黑板の文字が判読できることを指標とする。
(100万画素程度～300万画素程度＝1,200×900程度～2,000×1,500程度)
映像と読み替える場合は、以下も追加する。
 - (3) 夜間など通常のカメラによる撮影が困難な場合は、赤外線カメラを用いる等確認可能な方法で撮影する。
 - (4) フレームレートは、実速度で撮影する場合は、30fps程度を基本とする。高倍速での視聴を目的とする場合は、
監督職員と協議の上、撮影時に必要な間隔でタイムラプス映像を撮影することができる。

(留意事項等)

8. 別紙撮影箇所一覧表の適用について、次の事項を留意するものとする。
 - (1) 撮影項目、撮影頻度等が工事内容により不適切な場合は、監督職員の指示により追加、削減するものとする。
 - (2) 不可視となる出来形部分については、出来形寸法（上墨寸法含む）が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。
 - (3) 撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図等を工事写真帳に添付する。
 - (4) 撮影箇所一覧表に記載のない工種については監督職員の承諾を得て取り扱いを定めるものとする。

(整理提出)

9. 撮影箇所一覧表の「撮影頻度」に基づいて撮影した写真原本を電子媒体に格納し監督職員に提出するものとする。
写真ファイルの整理及び電子媒体への格納方法(各種仕様)は「デジタル写真管理情報基準」に基づくものとする。
なお、電子媒体で提出しない場合は、「フィルムカメラを使用した場合の写真管理基準(案)」による。

(その他)

10. 用語の定義
 - (1) 代表箇所とは、当該工種の代表箇所を示すもので、監督職員の承諾した箇所をいう。
 - (2) 適宜提出とは、監督職員が指示した箇所を提出することをいう。
 - (3) 提出頻度の不要とは、原本は提出するが、工事写真帳として貼付整理し提出する必要がないことをいう。

令和7年度版 撮影箇所一覧表（全体）

区分		写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
着手前・完成	着手前	全景又は代表部分写真	着手前1回 〔着手前〕	
	完成	全景又は代表部分写真	施工完了後1回 〔完成後〕	
施工状況	工事施工中	全景又は代表部分の工事進捗状況	月1回 〔月末〕	
		施工中の写真	工種、種別毎に設計図書、施工計画書に従い施工していることが確認できるように適宜 〔施工中〕	
			創意工夫・社会性等に関する実施状況が確認できるように適宜 〔施工中〕	創意工夫・社会性等に関する実施状況の提出資料に添付
	仮設(指定仮設)	使用材料、仮設状況、形状寸法	1 施工箇所に1回 〔施工前後〕	
	図面との不一致	図面と現地との不一致の写真	必要に応じて 〔発生時〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）における空中写真測量（UAV）」による場合は、撮影毎に1回（写真測量に使用したすべての画像（ICONフォルダに格納）） 〔発生時〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）における地上型レーザースキャナ（TLS）、地上移動体搭載型レーザースキャナ（地上移動体搭載型LS）、無人航空機搭載型レーザースキャナ（UAVレーザ）、TS（ノンプリズム方式）、TS等光波方式、RTK-GNSS」による場合は、計測毎に1回	工事打合簿に添付する。

令和 7 年度版 撮影箇所一覧表（全体）

区分		写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
安全管理	安全管理	各種標識類の設置状況	各種類毎に 1 回 〔設置後〕	
		各種保安施設の設置状況	各種類毎に 1 回 〔設置後〕	
		監視員交通整理状況	各 1 回 〔作業中〕	
		安全訓練等の実施状況	実施毎に 1 回 〔実施中〕	実施状況資料に添付する。
使用材料	使用材料	形状寸法	各品目毎に 1 回 〔使用前〕	品質証明に添付する。
		使用数量 保管状況		
		品質証明 (JISマーク表示)	各品目毎に 1 回	
		検査実施状況	各品目毎に 1 回 〔検査時〕	
品質管理		別添 撮影箇所一覧表（品質管理）に準じて撮影 不可視部分の施工	適宜	
		別添 撮影箇所一覧表（出来形管理）に準じて撮影 不可視部分の施工	適宜	
出来形管理		出来形管理基準が定められていない	監督職員と協議事項	
災害	被災状況	被災状況及び被災規模等	その都度 〔被災前〕 〔被災直後〕 〔被災後〕	
事故	事故報告	事故の状況	その都度 〔発生前〕 〔発生直後〕 〔発生後〕	発生前は付近の写真でも可
補償関係外	補償関係	被害又は損害状況等	その都度 〔発生前〕 〔発生直後〕 〔発生後〕	
	環境対策 現場環境改善費関係等	各施設設置状況	各種毎 1 回 〔設置後〕	

品質管理写真撮影箇所一覧表(品質管理)

番号	工種	写真管理項目			概要	
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	提出頻度		
1	セメント・コンクリート(転圧コンクリート・コンクリートダム・覆工コンクリート・吹付けコンクリートを除く) (施工)	塩化物総量規制	コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]	不要	圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できるもの	
		スランブ試験				
		コンクリートの圧縮強度試験				
		空気量測定	品質に変化が見られた場合 [試験実施中]			コンクリート舗装の場合適用
		コンクリートの曲げ強度試験	コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]			
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]			
	コンクリートの洗い分析試験					
	セメント・コンクリート(転圧コンクリート・コンクリートダム・覆工コンクリート・吹付けコンクリートを除く) (施工後試験)	ひび割れ調査	対象構造物毎に1回 [試験実施中]			
		テストハンマーによる強度推定調査				
		コアによる強度試験	テストハンマー試験により必要が認められた時 [試験実施中]			
2	ガス圧接	外観検査	検査毎に1回 [検査実施中]	不要		
		超音波探傷検査				
3	既製杭工	外観検査	検査毎に1回 [検査実施中]	不要		
		浸透探傷試験	試験毎に1回 [試験実施中]			
		放射線透過試験				
		超音波探傷試験				
		水セメント比試験				
		セメントミルクの圧縮強度試験				
4	下層路盤	現場密度の測定	各種路盤毎に1回 [試験実施中]	不要		
		ブルフローリング	路盤毎に1回 [試験実施中]			
		平板載荷試験	各種路盤毎に1回 [試験実施中]			
		骨材のふるい分け試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]			
		土の液性限界・塑性限界試験				
		含水比試験				
5	上層路盤	現場密度の測定	各種路盤毎に1回 [試験実施中]	不要		
		粒度				
		平板載荷試験	観察により異常が認められた場合 [試験実施中]			
		土の液性限界・塑性限界試験				
		含水比試験				
6	アスファルト安定処理路盤	アスファルト舗装に準拠		不要		

品質管理写真撮影箇所一覧表(品質管理)

番号	工種	写真管理項目			概要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	提出頻度	
7	セメント安定処理路盤(施工)	粒度	各種路盤毎に1回 [試験実施中]	不要	
		現場密度の測定			
		含水比試験	観察により異常が認められた場合 [試験実施中]		
		セメント量試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]		
8	アスファルト舗装 (プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要	
		アスファルト量抽出粒度分析試験			
		温度測定			
		水浸ホイールラッキング試験			
		ホイールラッキング試験			
		ラベリング試験			
	アスファルト舗装 (舗設現場)	現場密度の測定	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要	
		温度測定			
		外観検査			
		すべり抵抗試験			
9	転圧コンクリート (施工)	コンシステンシーVC試験	コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]	不要	
		マーシャル突き固め試験			
		ランマー突き固め試験			
		コンクリートの曲げ強度試験			
		温度測定 (コンクリート)	コンクリートの種類毎に1回		
		現場密度の測定	コンクリートの種類毎に1回		
		コアによる密度測定	[試験実施中]		
		10	グースアスファルト舗装 (プラント)		
リュエル流動性試験240℃					
ホイールラッキング試験					
曲げ試験					
粒度					
アスファルト量抽出粒度分析試験					
温度測定					
グースアスファルト舗装 (舗設現場)	温度測定		合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要	
11	路床安定処理工	現場密度の測定	路床毎にまたは施工箇所毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	不要	
		ブルーフローリング			
		平板載荷試験			
		現場CBR試験			
		含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合 [試験実施中]		
		たわみ量	ブルーフローリングの不良個所について実施		

品質管理写真撮影箇所一覧表(品質管理)

番号	工種	写真管理項目			概要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	提出頻度	
12	表層安定処理工 (表層混合処理)	含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合 [試験実施中]	不要	
		現場密度の測定	材質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する		
		ブルーフローリング	工種毎に1回 [試験実施中]		
		平板載荷試験	材質毎に1回 [試験実施中]		
		現場CBR試験			
		たわみ量	ブルーフローリングの不良個所について実施 [試験実施中]		
13	固結工	土の一軸圧縮試験	材質毎に1回 [試験実施中]	不要	
14	アンカー工	モルタルのフロー値試験	適宜 [試験実施中]	不要	
		モルタルの圧縮強度試験			
		多サイクル確認試験			
		1サイクル確認試験			
15	補強土壁工	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	不要	
16	吹付工(施工)	塩化物総量規制	配合毎に1回 [試験実施中]	不要	モルタルを除く
		コンクリートの圧縮強度試験			
		スランブ試験	品質に変化がみられた場合 [試験実施中]		
		空気量測定			
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた		
17	現場吹付法砕工	コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]	不要	モルタルを除く
		塩化物総量規制			
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]		
		スランブ試験	品質に変化がみられた場合 [試験実施中]		
		空気量測定			
		ロックボルトの引抜き試験	試験毎に1回 [試験実施中]		

品質管理写真撮影箇所一覧表(品質管理)

番号	工種	写真管理項目			概要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	提出頻度	
18 19	河川・海岸土工(施工)	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	不要	
		土の含水比試験	含水比に変化が認められた場合 [試験実施中]		
		コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合 [試験実施中]		
20	砂防土工	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	不要	
21	道路土工 (施工)	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	不要	
		ブルーフローリング [*]	工種毎に1回 [試験実施中]		
		平板載荷試験	土質毎に1回 [試験実施中]		
		現場CBR試験			
		含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合 [試験実施中]		
		コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合 [試験実施中]		
		たわみ量	ブルーフローリング [*] の不良箇所について実施 [試験実施中]		
22	捨石工	岩石の見掛比重	産地又は岩質毎に1回 [試験実施中]	不要	
		岩石の吸水率			
		岩石の圧縮強さ			
		岩石の形状			
23	コンクリートダム(材料)	アルカリ骨材反応対策	採取地毎に1回 [試験実施中]	不要	
		骨材の密度及び吸水率試験			
		骨材のふるい分け試験			
		砂の有機不純物試験	砂質毎に1回 [試験実施中]		
		モルタルの圧縮強度による砂の試験			
		骨材の微粒分量試験	骨材毎に1回 [試験実施中]		
		粗骨材中の軟石量試験			
		骨材中の粘土塊量の試験			
		硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験			
		粗骨材のすりへり試験			
		骨材中の比重1.95の液体に浮く粒子の試験			

品質管理写真撮影箇所一覧表(品質管理)

番号	工種	写真管理項目			概要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	提出頻度	
	コンクリートダム(施工)	練り混ぜ水の水質試験			
		塩化物総量規制	配合毎に1回 [試験実施中]	不要	圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できるもの
		スランブ試験	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]		
		空気量測定	[試験実施中]		
		コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]		
		温度測定			気温・コンクリート
		コンクリートの単位容積質量試験			
		コンクリートの洗い分析試験			
		コンクリートのフリーディング試験			
		コンクリートの引張強度試験			
		コンクリートの曲げ強度試験			
24	覆工コンクリート(NATM)	スランブ試験	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]	不要	
		コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]		
		塩化物総量規制			
		空気量測定	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]		
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]		
		コンクリートの洗い分析試験			
25	吹付けコンクリート(NATM)	塩化物総量規制	配合毎に1回 [試験実施中]	不要	圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できるもの
		コンクリートの圧縮強度試験			
		スランブ試験	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]		
		空気量測定			
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]		
		吹付けコンクリートの初期強度	トンネル施工長40mごとに1回		
26	ロックボルト(NATM)	モルタルの圧縮強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]	不要	
		モルタルのフロー値試験			
		ロックボルトの引抜き試験	適宜		

品質管理写真撮影箇所一覧表(品質管理)

番号	工種	写真管理項目			概要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	提出頻度	
27	路上再生路盤工(材料)	修正CBR試験	材料毎に1回 [試験実施中]	不要	
		土の粒度試験			
		土の含水比試験			
		土の液性限界・塑性限界試験			
	路上再生路盤工(施工)	現場密度の測定	材料毎に1回 [試験実施中]		
		土の一軸圧縮試験			
		CAEの一軸圧縮試験			
		含水比試験			
28	路上表層再生工(材料)	旧アスファルト針入度	材料毎に1回 [試験実施中]	不要	
		旧アスファルトの軟化点			
	路上表層再生工(施工)	現場密度の測定	材料毎に1回 [試験実施中]		
		温度測定			
		かきほぐし深さ			
		粒度			
		アスファルト量抽出粒度分析試験			
29	排水性舗装工・透水性舗装工 (プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要	
		アスファルト量抽出粒度分析試験			
		温度測定			
		水浸ホイールラッキング試験			
		ホイールラッキング試験			
		ラベリング試験			
		カンタブロ試験			
	排水性舗装工・透水性舗装工 (舗設現場)	温度測定	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要	
		現場透水試験			
		現場密度の測定			
		外観検査			
30	プラント再生舗装工(プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要	
		再生アスファルト量			
		水浸ホイールラッキング試験			
		ホイールラッキング試験			
		ラベリング試験			
	プラント再生舗装工(舗設現場)	外観検査	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要	
		温度測定			
		現場密度の測定			
31	工場製作工	外観検査	1橋に1回又は1工事に1回 [現物照合時]	不要	
		在庫品切出	当初の物件で1枚[切出時]※他は焼き増し		
		機械試験	1橋に1回又は1工事に1回 [試験実施中]		
32	ガス切断工	表面粗さ	試験毎に1回 [試験実施中]	不要	
		ノッチ深さ			
		スラグ			
		上縁の溶け			
		平面度			
		ベベル精度			
		真直度			

品質管理写真撮影箇所一覧表(品質管理)

番号	工種	写真管理項目			摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	提出頻度	
33	溶接工	引張試験	試験毎に1回 [試験実施中]	不要	
		型曲げ試験			
		衝撃試験			
		マクロ試験			
		非破壊試験			
		突合せ継手の内部欠陥に対する検査			
		外観検査			
		曲げ試験			
		ハンマー打撃試験	外観検査が不合格となったスタッドジベルについて [試験実施中]		
34	中層混合処理	テーブルフロー試験	適宜 [試験実施中]	不要	
		土の一軸圧縮試験	材質毎に1回 [試験実施中]	不要	
35	管布設工（開削） 管渠材料 （下水道用鉄筋コンクリート管）	外観検査	検査ごとに1回 [検査実施中]	不要	
36	管布設工（開削） 管渠材料 （下水道用硬質塩化ビニル管）	外観・形状検査	検査ごとに1回 [検査実施中]	不要	
37	管布設工（開削） 管渠材料 （下水道用リブ付き管）	外観・形状検査	検査ごとに1回 [検査実施中]	不要	
38	管布設工（開削） 管渠材料 （下水道用強化プラスチック複合管）	外観・形状検査	検査ごとに1回 [検査実施中]	不要	
39	管布設工（開削） 管渠材料 （下水道用レジンコンクリート管）	外観・形状検査	検査ごとに1回 [検査実施中]	不要	
40	管布設工（開削） 管渠材料 （下水道用ボックスカルバート）	外観検査	検査ごとに1回 [検査実施中]	不要	
41	管布設工（開削） 管渠材料 （下水道用ダクタイル鋳鉄管）	外観検査	検査ごとに1回 [検査実施中]	不要	
42	管布設工（開削） 管渠材料 （鋼管）	外観検査	検査ごとに1回 [検査実施中]	不要	

品質管理写真撮影箇所一覧表(品質管理)

番号	工種	写真管理項目			摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	提出頻度	
43	管推進工 管渠材料 (下水道推進工法用鉄筋 コンクリート管)	外観・形状検査	検査ごとに1回 〔検査実施中〕	不要	
44	管推進工 管渠材料 (下水道推進工法用ダク タイル鋳鉄管)	外観検査	検査ごとに1回 〔検査実施中〕	不要	
45	管推進工 管渠材料 (鋼管)	外観検査	検査ごとに1回 〔検査実施中〕	不要	
46	シールド工 管渠材料 (シールド工事用標準コ ンクリート系セグメン ト)	外観検査 (下水道協会規格外) 形状・寸法検査 水平仮組検査 性能検査	検査ごとに1回 〔検査実施中〕	不要	
47	シールド工 管渠材料 (シールド工事用標準鋼 製セグメント)	外観検査 (下水道協会規格外) 材料検査 形状・寸法検査 溶接検査 水平仮組検査 性能検査	検査ごとに1回 〔検査実施中〕	不要	
48	マンホール設置工 管渠材料 (組立マンホール側塊)	外観検査	検査ごとに1回 〔検査実施中〕	不要	
49	マンホール設置工 管渠材料 (下水道用鋳鉄製マン ホールふた)	外観・形状検査	検査ごとに1回 〔検査実施中〕	不要	
50	マンホール設置工 管渠材料 (マンホール足掛け金 物)	外観検査	検査ごとに1回 〔検査実施中〕	不要	
51	マンホール設置工 管渠材料 (下水道用塩化ビニル製 小型マンホール)	外観・形状検査	検査ごとに1回 〔検査実施中〕	不要	
52	ます設置工 管渠材料 (下水道用鋳鉄製防護ふ た)	外観・形状検査	検査ごとに1回 〔検査実施中〕	不要	
53	ます設置工 管渠材料 (下水道用硬質塩化ビニ ル製ます)	外観・形状検査	検査ごとに1回 〔検査実施中〕	不要	

品質管理写真撮影箇所一覧表(品質管理)

番号	工種	写真管理項目			摘要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
54	ます設置工 管渠材料 （下水道用ポリプロピレン製ます）	外観・形状検査	検査ごとに1回 〔検査実施中〕	不要	
55	基礎杭工 （既製杭）	外観・形状検査	検査ごとに1回 〔検査実施中〕	不要	
		超音波探傷試験	試験ごとに1回 〔試験実施中〕		
		根固め液及び杭周固定液の圧縮強度試験			
		支持力試験			
56	基礎杭工 （現場打ち杭）	安定液等の孔内水位、安定液の有効性試験	試験ごとに1回 〔試験実施中〕	不要	
		支持力試験			

目 次

出来形管理写真撮影箇所一覧表

第1編 共通編.....	1
第3編 土木工事共通編.....	6
第6編 河川編.....	49
第7編 河川海岸編.....	53
第8編 砂防編.....	56
第9編 ダム編.....	58
第10編 道路編.....	60
第15編 下水編.....	68
その他	76

【第1編 共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第2章 土工				
第3節 河川土工・海岸土工・砂防土工	2-3-2 掘削工			1
	2-3-3 盛土工			2
	2-3-4 盛土補強工	補強土（テールアルメ）壁工法		〃
		多数アンカー式補強土工法		〃
		ジオテキスタイルを用いた補強土工法		〃
	2-3-5 法面整形工	盛土部		3
	2-3-6 堤防天端工			〃
第4節 道路土工	2-4-2 掘削工			3
	2-4-3 路体盛土工			4
	2-4-4 路床盛土工			〃
	2-4-5 法面整形工	盛土部		〃
第3章 無筋、鉄筋コンクリート				
第7節 鉄筋工	3-7-4 組立て	組立て		5
		組立て ※新設のコンクリート構造物の内、橋梁上部工事と下部工事		〃

※ 「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第3編 土木工事共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第2章 一般施工				
第3節 共通の工種	2-3-4 矢板工	鋼矢板		6
		軽量鋼矢板		〃
		コンクリート矢板		〃
		広幅鋼矢板		〃
		可とう鋼矢板		〃
	2-3-5 縁石工	縁石・アスカーブ		〃
	2-3-6 小型標識工			〃
	2-3-7 防止柵工	立入防止柵		〃
		転落（横断）防止柵		〃
		車止めポスト		〃
	2-3-8 路側防護柵工	ガードレール		〃
		ガードケーブル		〃
	2-3-9 区画線工			7
	2-3-10 道路付属物工	視線誘導標		〃
		距離標		〃
	2-3-11 コンクリート面塗装工			〃
	2-3-12 プレテンション桁製作工（購入工）	けた橋		〃
		スラブ桁		〃
	2-3-13 ポストテンション桁製作工			8
	2-3-14 プレキャストセグメント製作工（購入工）			〃
	2-3-14 プレキャストセグメント主桁組立工			〃
	2-3-15 P C ホロースラブ製作工			〃
	2-3-16 P C 箱桁製作工			〃
	2-3-16 P C 押出し箱桁製作工			9
	2-3-17 根固めブロック			〃
	2-3-18 沈床工			〃
	2-3-19 捨石工			〃
	2-3-22 階段工			〃

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第3編 土木工事共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第3節 共通の工種	2-3-24伸縮装置工	ゴムジョイント		9
		鋼製フィンガージョイント		10
	2-3-26巨石張り、巨石積み			〃
	2-3-26かごマット			〃
	2-3-27じゃかご			〃
	2-3-27ふとんかご、かご枠			〃
	2-3-28プレキャストカルバート工	プレキャストボックス工		〃
		プレキャストパイプ工		〃
	2-3-29側溝工	プレキャストU型側溝		11
		L型側溝		〃
	2-3-29側溝工	自由勾配側溝		〃
		管渠		〃
	2-3-29場所打水路工			〃
	2-3-29暗渠工			〃
	2-3-30集水樹工			〃
	2-3-31現場塗装工			〃
第4節 基礎工	2-4-1一般事項	切込砂利		〃
		砕石基礎工		〃
		割ぐり石基礎工		〃
		均しコンクリート		〃
	2-4-3基礎工（護岸）	現場打		〃
		プレキャスト		12
	2-4-4既製杭工	既製コンクリート杭		〃
		鋼管杭		〃
		H鋼杭		〃
	2-4-5場所打杭工			〃
	2-4-6深礎工			13
	2-4-7オープンケーソン基礎工			〃
第5節 石・ブロック積（張）工	2-5-3コンクリートブロック工	コンクリートブロック積		〃
		コンクリートブロック張り		〃
		連節ブロック張り		〃
		天端保護ブロック		〃
	2-5-4緑化ブロック工			15
	2-5-5石積（張）工			〃
第6節 一般舗装工	2-6-7アスファルト舗装工	下層路盤工		〃
		上層路盤工（粒度調整路盤工）		16
		上層路盤工（セメント（石灰）安定処理工）		17
		加熱アスファルト安定処理工		18
		基層工		〃
		表層工		〃

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第3編 土木工事共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第6節 一般舗装工	2-6-8 半たわみ性舗装工	下層路盤工		19
		上層路盤工（粒度調整路盤工）		20
		上層路盤工（セメント（石灰）安定処理工）		21
		加熱アスファルト安定処理工		22
		基層工		〃
		表層工		〃
	2-6-9 排水性舗装工	下層路盤工		23
		上層路盤工（粒度調整路盤工）		24
		上層路盤工（セメント（石灰）安定処理工）		25
		加熱アスファルト安定処理工		26
		基層工		〃
		表層工		〃
	2-6-10 透水性舗装工	路盤工		27
		表層工		〃
	2-6-11 グースアスファルト舗装工	加熱アスファルト安定処理工		28
		基層工		〃
		表層工		〃
	2-6-12 コンクリート舗装工	下層路盤工		29
		粒度調整路盤工		30
		セメント（石灰・瀝青）安定処理工		31
		アスファルト中間層		32
		コンクリート舗装版工		〃
		転圧コンクリート版工（下層路盤工）		33
		転圧コンクリート版工（粒度調整路盤工）		34
		転圧コンクリート版工（セメント（石灰・瀝青）安定処理工）		35
		転圧コンクリート版工（アスファルト中間層）		〃
		転圧コンクリート版工		36
		連続鉄筋コンクリート舗装工		〃
	2-6-13 薄層カラー舗装工	下層路盤工		37
		上層路盤工（粒度調整路盤工）		〃
		上層路盤工（セメント（石灰）安定処理工）		〃
		加熱アスファルト安定処理工		38
		基層工		〃

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第3編 土木工事共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第6節 一般舗装工	2-6-14ブロック舗装工	下層路盤工		38
		上層路盤工（粒度調整路盤工）		〃
		上層路盤工（セメント（石灰）安定処理工）		39
		加熱アスファルト安定処理工		〃
		基層工		〃
	2-6-15路面切削工			〃
	2-6-16舗装打換え工			40
	2-6-17オーバーレイ工			〃
第7節 地盤改良工	2-7-2路床安定処理工			〃
	2-7-3置換工			〃
	2-7-4表層安定処理工	サンドマット	第3編2-7-6サンドマット工	〃
		サンドマット海上	第3編2-7-6サンドマット工	〃
	2-7-5パイルネット工			〃
	2-7-6サンドマット工			〃
	2-7-7バーチカルドレーン工	サンドドレーン工		41
		ペーパードレーン工		〃
		袋詰式サンドドレーン工		〃
	2-7-8締固め改良工	サンドコンパクションパイル工		〃
	2-7-9固結工	粉末噴射攪拌工		〃
		高圧噴射攪拌工		〃
		スラリー攪拌工		〃
		生石灰パイル工		〃
		中層混合処理		〃
第10節 仮設工	2-10-5土留・仮締切工	H鋼杭		〃
		鋼矢板		〃
		アンカー工		〃
		連節ブロック張り工		〃
		締切盛土		42
		中詰盛土		〃
	2-10-9地中連続壁工（壁式）			〃
	2-10-10地中連続壁工（柱列式）			〃
	2-10-22法面吹付工			〃
第11節 軽量盛土工	2-11-2軽量盛土工		第1編2-4-3路体盛土工	4
第12節 工場製作工（共通）	2-12-1 鋳造費	金属支承工		42
		大型ゴム支承工		〃
	2-12-1 仮設材製作工			43
	2-12-1 刃口金物製作工			〃
	2-12-3 桁製作工	仮組立による検査を実施する場合		〃
		シミュレーション仮組立検査を行う場合		〃
	2-12-3 桁製作工	仮組立検査を実施しない場合		〃
		鋼製堰堤製作工（仮組立時）		44
	2-12-4 検査路製作工			〃
	2-12-5 鋼製伸縮継手製作工			45

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第3編 土木工事共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
	2-12-6 落橋防止装置製作工			〃

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第3編 土木工事共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第12節 工場製作工（共通）	2-12-7 橋梁用防護柵製作工			45
	2-12-8 アンカーフレーム製作工			〃
	2-12-9 プレベーム用桁製作工			〃
	2-12-10 鋼製排水管製作工			〃
	2-12-11 工場塗装工			46
第13節 橋梁架設工	2-13-1 架設工	クレーン架設		〃
		ケーブルクレーン架設		〃
		ケーブルエレクション架設		〃
		架設桁架設		〃
		送出し架設		〃
		トラベラークレーン架設		〃
第14節 法面工（共通）	2-14-2 植生工	種子散布工		〃
		張芝工		〃
		筋芝工		〃
		市松芝工		〃
		植生シート工		〃
		植生マット工		〃
		植生筋工		〃
		人工張芝工		〃
		植生穴工		〃
		植生基材吹付工		〃
		客土吹付工		〃
	2-14-3 吹付工	コンクリート		47
		モルタル		〃
	2-14-4 法枠工	現場打法枠工		〃
		現場吹付法枠工		〃
		プレキャスト法枠工		〃
	2-14-6 アンカー工			〃
第15節 擁壁工（共通）	2-15-1 場所打擁壁工			〃
	2-15-2 プレキャスト擁壁工			〃
	2-15-3 補強土壁工	補強土テルアルメ壁工法		48
		多数アンカー式補強土工		〃
		ジオテキスタイルを用いた補強土工法		〃
	2-15-4 井桁ブロック工			〃
第16節 浚渫工（共通）	2-16-3 浚渫船運転工	ポンプ浚渫船		〃
		グラブ船		〃
第18節 床版工	2-18-1 床版・横組工			〃

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第6編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第1章 築堤・護岸				
第5節 護岸基礎工	1-5-3 基礎工		第3編 2-4-3 基礎工（護岸）	11
	1-5-4 矢板工		第3編 2-3-4 矢板工	6
第6節 矢板護岸工	1-6-3 笠コンクリート工		第3編 2-5-3 コンクリートブロック工（天端保護ブロック）	14
	1-6-4 矢板工		第3編 2-3-4 矢板工	6
第7節 法覆護岸工	1-7-3 コンクリートブロック工		第3編 2-5-3 コンクリートブロック工	14
	1-7-4 護岸付属物工			48
	1-7-5 緑化ブロック工		第3編 2-5-4 緑化ブロック工	15
	1-7-6 環境護岸ブロック工		第3編 2-5-3 コンクリートブロック工	14
	1-7-7 石積（張）工		第3編 2-5-5 石積（張）工	15
	1-7-8 法枠工		第3編 2-14-4 法枠工	47
	1-7-9 多自然型護岸工	巨石張り	第3編 2-3-26 巨石張り、巨石積み	10
		巨石積み	第3編 2-3-26 巨石張り、巨石積み	〃
		かごマット	第3編 2-3-26 かごマット	〃
	1-7-10 吹付工		第3編 2-14-3 吹付工	47
	1-7-11 植生工		第3編 2-14-2 植生工	46
	1-7-12 覆土工		第1編 2-4-5 法面整形工	12
	1-7-13 羽口工	じゃかご	第3編 2-3-27 じゃかご	10
		ふとんかご	第3編 2-3-27 ふとんかご、かご枠	〃
		かご枠	第3編 2-3-27 ふとんかご、かご枠	〃
		連節ブロック張り	第3編 2-5-3-2 連節ブロック張り	14
第8節 擁壁護岸工	1-8-3 場所打擁壁工		第3編 2-15-1 場所打擁壁工	47
	1-8-4 プレキャスト擁壁工		第3編 2-15-2 プレキャスト擁壁工	〃
第9節 根固め工	1-9-3 根固めブロック工		第3編 2-3-17 根固めブロック	9
	1-9-5 沈床工		第3編 2-3-18 沈床工	〃
	1-9-6 捨石工		第3編 2-3-19 捨石工	〃
	1-9-7 かご工	じゃかご	第3編 2-3-27 じゃかご	10
		ふとんかご	第3編 2-3-27 ふとんかご、かご枠	〃
第10節 水制工	1-10-3 沈床工		第3編 2-3-18 沈床工	9
	1-10-4 捨石工		第3編 2-3-19 捨石工	〃
	1-10-5 かご工	じゃかご	第3編 2-3-27 じゃかご	10
		ふとんかご	第3編 2-3-27 ふとんかご、かご枠	〃
	1-10-8 杭出し水制工			48
第11節 付帯道路工	1-11-3 路側防護柵工		第3編 2-3-8 路側防護柵工	6
	1-11-5 アスファルト舗装工		第3編 2-6-7 アスファルト舗装工	16
	1-11-6 コンクリート舗装工		第3編 2-6-12 コンクリート舗装工	29
	1-11-7 薄層カラー舗装工		第3編 2-6-13 薄層カラー舗装工	37
	1-11-8 ブロック舗装工		第3編 2-6-14 ブロック舗装工	27
	1-11-9 側溝工		第3編 2-3-29 側溝工	11
	1-11-10 集水桝工		第3編 2-3-30 集水桝工	〃
	1-11-11 縁石工		第3編 2-3-5 縁石工	6

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第6編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
	1－11－12区画線工		第3編2－3－9区画線工	7

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第6編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第12節 付帯道路施設工	1-12-3 道路付属物工		第3編 2-3-10 道路付属物工	7
	1-12-4 標識工		第3編 2-3-6 小型標識工	6
第13節 光ケーブル配管工	1-13-3 配管工			48
	1-13-4 ハンドホール工			〃
第2章 浚渫（川）				
第2節 浚渫工（ポンプ浚渫船）	2-2-2 浚渫船運転工 （民船・官船）		第3編 2-16-3 浚渫船運転工	48
第3節 浚渫工（グラブ船）	2-3-2 浚渫船運転工		第3編 2-16-3 浚渫船運転工	〃
第4節 浚渫工（バックホウ浚渫船）	2-4-2 浚渫船運転工		第3編 2-16-3 浚渫船運転工	〃
第3章 樋門・樋管				
第5節 樋門・樋管本体工	3-5-3 既製杭工		第3編 2-4-4 既製杭工	12
	3-5-4 場所打杭工		第3編 2-4-5 場所打杭工	〃
	3-5-5 矢板工		第3編 2-3-4 矢板工	6
	3-5-6 函渠工	本体工		48
		ヒューム管		49
		P C 管		〃
		コルゲートパイプ		〃
		ダクタイル鋳鉄管		〃
		P C 函渠	第3編 2-3-28 プレキャストカルバート工	10
	3-5-7 翼壁工			49
	3-5-8 水叩工			〃
第6節 護床工	3-6-3 根固めブロック工		第3編 2-3-17 根固めブロック工	9
	3-6-5 沈床工		第3編 2-3-18 沈床工	〃
	3-6-6 捨石工		第3編 2-3-19 捨石工	〃
	3-6-7 かご工	じゃかご	第3編 2-3-27 じゃかご	10
		ふとんかご	第3編 2-3-27 ふとんかご、かご枠	〃
第7節 水路工	3-7-3 側溝工		第3編 2-3-29 場所打水路工	11
	3-7-4 集水榦工		第3編 2-3-30 集水榦工	〃
	3-7-5 暗渠工		第3編 2-3-29 暗渠工	〃
	3-7-6 樋門接続暗渠工		第3編 2-3-28 プレキャストカルバート工	〃
第8節 付属物設置工	3-8-3 防止柵工		第3編 2-3-7 防止柵工	6
	3-8-7 階段工		第3編 2-3-22 階段工	9
第4章 水門				
第3節 工場製作工	4-3-3 桁製作工		第3編 2-12-3 桁製作工	43
	4-3-4 鋼製伸縮継手製作工		第3編 2-12-5 鋼製伸縮継手製作工	45
	4-3-5 落橋防止装置製作工		第3編 2-12-6 落橋防止装置製作工	〃
	4-3-6 鋼製排水管製作工		第3編 2-12-10 鋼製排水管製作工	〃
	4-3-7 橋梁用防護柵製作工		第3編 2-12-7 橋梁用防護柵製作工	〃
	4-3-8 鋳造費		第3編 2-12-1 鋳造費	43
	4-3-9 仮設材製作工		第3編 2-12-1 仮設材製作工	〃
	4-3-10 工場塗装工		第3編 2-12-11 工場塗装工	46
第6節 水門本体工	4-6-4 既製杭工		第3編 2-4-4 既製杭工	12
	4-6-5 場所打杭工		第3編 2-4-5 場所打杭工	〃

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第6編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
	4－6－6 矢板工（遮水矢板）		第3編 2－3－4 矢板工（遮水矢板）	6

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第6編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第6節 水門本体工	4-6-7 床版工			49
	4-6-8 堰柱工			〃
	4-6-9 門柱工			〃
	4-6-10 ゲート操作台工			〃
	4-6-11 胸壁工			〃
	4-6-12 翼壁工		第6編3-5-7 翼壁工	〃
	4-6-13 水叩工		第6編3-5-8 水叩工	〃
第7節 護床工	4-7-3 根固めブロック工		第3編2-3-17 根固めブロック	9
	4-7-5 沈床工		第3編2-3-18 沈床工	〃
	4-7-6 捨石工		第3編2-3-19 捨石工	〃
	4-7-7 かご工	じゃかご	第3編2-3-27 じゃかご	10
		ふとんかご	第3編2-3-27 ふとんかご、かご枠	〃
第8節 付属物設置工	4-8-3 防止柵工		第3編2-3-7 防止柵工	6
	4-8-8 階段工		第3編2-3-22 階段工	9
第9節 鋼管理橋上部工	4-9-4 架設工(クレーン架設)		第3編2-13-1 架設工(クレーン架設)	46
	4-9-5 架設工(ケーブルクレーン架設)		第3編2-13-1 架設工(ケーブルクレーン架設)	〃
	4-9-6 架設工(ケーブルエレクション架設)		第3編2-13-1 架設工(ケーブルエレクション架設)	〃
	4-9-7 架設工(架設桁架設)		第3編2-13-1 架設工(架設桁架設)	〃
	4-9-8 架設工(送出し架設)		第3編2-13-1 架設工(送出し架設)	〃
	4-9-9 架設工(トラベラークレーン架設)		第3編2-13-1 架設工(トラベラークレーン架設)	〃
	4-9-10 支承工			49
第10節 橋梁現場塗装工	4-10-2 現場塗装工		第3編2-3-31 現場塗装工	11
第11節 床版工	4-11-2 床版工		第3編2-18-1 床版・横組工	48
第12節 橋梁付属物工(鋼管理橋)	4-12-2 伸縮装置工		第3編2-3-24 伸縮装置工	9
	4-12-4 地覆工			50
	4-12-5 橋梁用防護柵工			〃
	4-12-6 橋梁用高欄工			〃
	4-12-7 検査路工			〃
第14節 コンクリート管理橋上部工(PC橋)	4-14-2 プレテンション桁製作工(購入工)		第3編2-3-12 プレテンション桁製作工(購入工)	7
	4-14-3 ポストテンション桁製作工		第3編2-3-13 ポストテンション桁製作工	8
	4-14-4 プレキャストセグメント製作工(購入工)		第3編2-3-14 プレキャストセグメント製作工(購入工)	〃
	4-14-5 プレキャストセグメント主桁組立工		第3編2-3-14 プレキャストセグメント主桁組立工	〃
	4-14-6 支承工		第6編4-9-10 支承工	49
	4-14-7 架設工(クレーン架設)		第3編2-13-1 架設工(クレーン架設)	46
	4-14-8 架設工(架設桁架設)		第3編2-13-1 架設工(架設桁架設)	〃
	4-14-9 床版・横組工		第3編2-18-1 床版・横組工	48
	4-14-10 落橋防止装置工		第10編16-22-4 落橋防止装置工	67
第15節 コンクリート管理橋上部工(PCホロースラブ橋)	4-15-2 架設支保工(固定)		第3編2-13-1 架設工	46
	4-15-3 支承工		第6編4-9-10 支承工	49
	4-15-4 落橋防止装置工		第10編16-22-4 落橋防止装置工	67

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第6編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
	4-15-5 P Cホロースラ ブ製作工		第3編2-3-15 P Cホロースラ ブ製作工	8

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第6編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第16節 橋梁付属物工(コンクリート管理橋)	4-16-2 伸縮装置工		第3編2-3-24伸縮装置工	9
	4-16-4 地覆工		第6編4-12-4 地覆工	50
	4-16-5 橋梁用防護柵工		第6編4-12-5 橋梁用防護柵工	〃
	4-16-6 橋梁用高欄工		第6編4-12-6 橋梁用高欄工	〃
	4-16-7 検査路工		第6編4-12-7 検査路工	〃
第18節 舗装工	4-18-5 アスファルト舗装工		第3編2-6-7 アスファルト舗装工	16
	4-18-6 半たわみ性舗装工		第3編2-6-8 半たわみ性舗装工	19
	4-18-7 排水性舗装工		第3編2-6-9 排水性舗装工	23
	4-18-8 透水性舗装工		第3編2-6-10 透水性舗装工	27
	4-18-9 グースアスファルト舗装工		第3編2-6-11 グースアスファルト舗装工	28
	4-18-10 コンクリート舗装工		第3編2-6-12 コンクリート舗装工	29
	4-18-11 薄層カラー舗装工		第3編2-6-13 薄層カラー舗装工	37
	4-18-12 ブロック舗装工		第3編2-6-14 ブロック舗装工	38
第5章 堰				
第3節 工場製作工	5-3-3 刃口金物製作工		第3編2-12-1 刃口金物製作工	43
	5-3-4 桁製作工		第3編2-12-3 桁製作工	〃
	5-3-5 検査路製作工		第3編2-12-4 検査路製作工	44
	5-3-6 鋼製伸縮継手製作工		第3編2-12-5 鋼製伸縮継手製作工	45
	5-3-7 落橋防止装置製作工		第3編2-12-6 落橋防止装置製作工	〃
	5-3-8 鋼製排水管製作工		第3編2-12-10 鋼製排水管製作工	〃
	5-3-9 プレビーム用桁製作工		第3編2-12-9 プレビーム用桁製作工	〃
	5-3-10 橋梁用防護柵製作工		第3編2-12-7 橋梁用防護柵製作工	〃
	5-3-11 鋳造費		第3編2-12-1 鋳造費	43
	5-3-12 アンカーフレーム製作工		第3編2-12-8 アンカーフレーム製作工	45
	5-3-13 仮設材製作工		第3編2-12-1 仮設材製作工	43
	5-3-14 工場塗装工		第3編2-12-11 工場塗装工	46
第6節 可動堰本体工	5-6-3 既製杭工		第3編2-4-4 既製杭工	12
	5-6-4 場所打杭工		第3編2-4-5 場所打杭工	〃
	5-6-5 オープンケーソン基礎工		第3編2-4-7 オープンケーソン基礎工	13
	5-6-6 ニューマチックケーソン基礎工		第3編2-4-8 ニューマチックケーソン基礎工	〃
	5-6-7 矢板工		第3編2-3-4 矢板工	6
	5-6-8 床版工		第6編4-6-7 床版工	49
	5-6-9 堰柱工		第6編4-6-8 堰柱工	〃
	5-6-10 門柱工		第6編4-6-9 門柱工	〃
	5-6-11 ゲート操作台工		第6編4-6-10 ゲート操作台工	〃
	5-6-12 水叩工		第6編3-5-8 水叩工	〃
	5-6-13 閘門工			50
	5-6-14 土砂吐工			〃
	5-6-15 取付擁壁工		第3編2-15-1 場所打擁壁工	47
第7節 固定堰本体工	5-7-3 既製杭工		第3編2-4-4 既製杭工	12
	5-7-4 場所打杭工		第3編2-4-5 場所打杭工	〃

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第6編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
	5－7－5 オープンケーソン基礎工		第3編2－4－7 オープンケーソン基礎工	13

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第6編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第7節 固定堰本体工	5-7-6 ニューマチックケーソン基礎工		第3編2-4-8 ニューマチックケーソン基礎工	13
	5-7-7 矢板工		第3編2-3-4 矢板工	6
	5-7-8 堰本体工			51
	5-7-9 水叩工			〃
	5-7-10 土砂吐工			〃
	5-7-11 取付擁壁工		第3編2-15-1 場所打擁壁工	47
第8節 魚道工	5-8-3 魚道本体工			51
第9節 管理橋下部工	5-9-2 管理橋橋台工			〃
第10節 鋼管理橋上部工	5-10-4 架設工（クレーン架設）		第3編2-13-1 架設工（クレーン架設）	46
	5-10-5 架設工（ケーブルクレーン架設）		第3編2-13-1 架設工（ケーブルクレーン架設）	〃
	5-10-6 架設工（ケーブルエレクション架設）		第3編2-13-1 架設工（ケーブルエレクション架設）	〃
	5-10-7 架設工（架設桁架設）		第3編2-13-1 架設工（架設桁架設）	〃
	5-10-8 架設工（送出し架設）		第3編2-13-1 架設工（送出し架設）	〃
	5-10-9 架設工（トラベラークレーン架設）		第3編2-13-1 架設工（トラベラークレーン架設）	〃
	5-10-10 支承工		第6編4-9-10 支承工	49
第11節 橋梁現場塗装工	5-11-2 現場塗装工		第3編2-3-31 現場塗装工	11
第12節 床版工	5-12-2 床版工		第3編2-18-1 床版・横組工	48
第13節 橋梁付属物工（鋼管理橋）	5-13-2 伸縮装置工		第3編2-3-24 伸縮装置工	9
	5-13-4 地覆工		第6編4-12-4 地覆工	50
	5-13-5 橋梁用防護柵工		第6編4-12-5 橋梁用防護柵工	〃
	5-13-6 橋梁用高欄工		第6編4-12-6 橋梁用高欄工	〃
	5-13-7 検査路工		第6編4-12-7 検査路工	〃
第15節 コンクリート管理橋上部工（PC橋）	5-15-2 プレテンション桁製作工（購入工）		第3編2-3-12 プレテンション桁製作工（購入工）	7
	5-15-3 ポストテンション桁製作工		第3編2-3-13 ポストテンション桁製作工	8
	5-15-4 プレキャストセグメント製作工（購入工）		第3編2-3-14 プレキャストセグメント製作工（購入工）	〃
	5-15-5 プレキャストセグメント主桁組立工		第3編2-3-14 プレキャストセグメント主桁組立工	〃
	5-15-6 支承工		第6編4-9-10 支承工	49
	5-15-7 架設工（クレーン架設）		第3編2-13-1 架設工（クレーン架設）	46
	5-15-8 架設工（架設桁架設）		第3編2-13-1 架設工（架設桁架設）	〃
	5-15-9 床版・横組工		第3編2-18-1 床版・横組工	48
	5-15-10 落橋防止装置工		第10編16-22-4 落橋防止装置工	67
第16節 コンクリート管理橋上部工（PC橋ホロースラブ橋）	5-16-2 架設支保工（固定）		第3編2-13-1 架設工	46
	5-16-3 支承工		第6編4-9-10 支承工	49
	5-16-4 落橋防止装置工		第10編16-22-4 落橋防止装置工	67
	5-16-5 PCホロースラブ製作工		第3編2-3-15 PCホロースラブ製作工	8
第17節 コンクリート管理橋上部工（PC箱桁橋）	5-17-2 架設支保工（固定）		第3編2-13-1 架設工	46
	5-17-3 支承工		第6編4-9-10 支承工	49
	5-17-4 PC箱桁製作工		第3編2-3-16 PC箱桁製作工	8
	5-17-5 落橋防止装置工		第10編16-22-4 落橋防止装置工	67
第18節 橋梁付属物工（コンクリート管理橋）	5-18-2 伸縮装置工		第3編2-3-24 伸縮装置工	9

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第6編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
下官埋橋	5-18-4 地覆工		第6編 4-12-4 地覆工	50

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第6編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第18節 橋梁付属物工(コンクリート管理橋)	5-18-5 橋梁用防護柵工		第6編4-12-5 橋梁用防護柵工	50
	5-18-6 橋梁用高欄工		第6編4-12-6 橋梁用高欄工	〃
	5-18-7 検査路工		第6編4-12-7 検査路工	〃
第20節 付属物設置工	5-20-3 防止柵工		第3編2-3-7 防止柵工	6
	5-20-7 階段工		第3編2-3-22階段工	9
第6章 排水機場				
第4節 機場本体工	6-4-3 既製杭工		第3編2-4-4 既製杭工	12
	6-4-4 場所打杭工		第3編2-4-5 場所打杭工	〃
	6-4-5 矢板工		第3編2-3-4 矢板工	6
	6-4-6 本体工			51
	6-4-7 燃料貯油槽工			〃
第5節 沈砂池工	6-5-3 既製杭工		第3編2-4-4 既製杭工	12
	6-5-4 場所打杭工		第3編2-4-5 場所打杭工	〃
	6-5-5 矢板工		第3編2-3-4 矢板工	6
	6-5-6 場所打擁壁工		第3編2-15-1 場所打擁壁工	47
	6-5-7 コンクリート床版工			51
	6-5-8 ブロック床版工		第3編2-3-17根固めブロック	9
	6-5-9 場所打水路工		第3編2-3-29場所打水路工	11
第6節 吐出水槽工	6-6-3 既製杭工		第3編2-4-4 既製杭工	12
	6-6-4 場所打杭工		第3編2-4-5 場所打杭工	〃
	6-6-5 矢板工		第3編2-3-4 矢板工	6
	6-6-6 本体工		第6編6-4-6 本体工	51
第7章 床止め・床固め				
第4節 床止め工	7-4-4 既製杭工		第3編2-4-4 既製杭工	12
	7-4-5 矢板工		第3編2-3-4 矢板工	6
	7-4-6 本体工	床固め本体工		52
		植石張り	第3編2-5-5 石積(張)工	15
		根固めブロック	第3編2-3-17根固めブロック	9
	7-4-7 取付擁壁工		第3編2-15-1 場所打擁壁工	47
	7-4-8 水叩工			52
		巨石張り	第3編2-3-26巨石張り、巨石積み	10
		根固めブロック	第3編2-3-17根固めブロック	9
第5節 床固め工	7-5-4 本堤工		第6編7-4-6 本体工	52
	7-5-5 垂直壁工		第6編7-4-6 本体工	〃
	7-5-6 側壁工			〃
	7-5-7 水叩工		第6編7-4-8 水叩工	〃
第6節 山留擁壁工	7-6-3 コンクリート擁壁工		第3編2-15-1場所打擁壁工	47
	7-6-4 ブロック積擁壁工		第3編2-5-3 コンクリートブロック工	14
	7-6-5 石積擁壁工		第3編2-5-5 石積(張)工	15
	7-6-6 山留擁壁基礎工		第3編2-4-3 基礎工(護岸)	12
第8章 河川維持				
第7節 路面補修工	8-7-3 不陸整正工		第1編2-3-6 堤防天端工	3
	8-7-4 コンクリート舗装補修工		第3編2-6-12コンクリート舗装工	29

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第6編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
	8－7－5アスファルト舗装補修工		第3編2－6－7アスファルト舗装工	16

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第6編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第8節 付属物復旧工	8-8-2 付属物復旧工		第3編2-3-8 路側防護柵工	6
第9節 付属物設置工	8-9-3 防護柵工		第3編2-3-7 防止柵工	〃
	8-9-5 付属物設置工		第3編2-3-10 道路付属物工	7
第10節 光ケーブル配管工	8-10-3 配管工		第6編1-13-3 配管工	48
	8-10-4 ハンドホール工		第6編1-13-4 ハンドホール工	〃
第12節 植栽維持工	8-12-3 樹木・芝生管理工		第3編2-14-2 植生工	46
第9章 河川修繕				
第4節 腹付工	9-4-2 覆土工		第1編2-3-5 法面整形工	3
	9-4-3 植生工		第3編2-14-2 植生工	46
第5節 側帯工	9-5-2 縁切工	じゃかご工	第3編2-3-27 じゃかご	10
		連節ブロック張り	第3編2-5-3 コンクリートブロック工	14
		コンクリートブロック張り	第3編2-5-3 コンクリートブロック工	〃
第5節 側帯工	9-5-2 縁切工	石張工	第3編2-5-5 石積（張）工	15
	9-5-3 植生工		第3編2-14-2 植生工	46
第6節 堤脚保護工	9-6-3 石積工		第3編2-5-5 石積（張）工	15
	9-6-4 コンクリートブロック工		第3編2-5-3 コンクリートブロック工	14
第7節 管理用通路工	9-7-2 防護柵工		第3編2-3-7 防止柵工	6
	9-7-4 路面切削工		第3編2-6-15 路面切削工	39
	9-7-5 舗装打換え工		第3編2-6-16 舗装打換え工	40
	9-7-6 オーバーレイ工		第3編2-6-17 オーバーレイ工	〃
	9-7-7 排水構造物工	プレキャストU型側溝・管（函）渠	第3編2-3-29 側溝工	11
		集水枳工	第3編2-3-30 集水枳工	〃
第8節 現場塗装工	9-8-3 付属物塗装工		第3編2-3-31 現場塗装工	11
	9-8-4 コンクリート面塗装工		第3編2-3-11 コンクリート面塗装工	7

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第7編 河川海岸編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第1章 堤防・護岸				
第5節 護岸基礎工	1-5-4 捨石工		第3編2-3-19捨石工	9
	1-5-5 場所打コンクリート工			53
	1-5-6 海岸コンクリートブロック工			〃
	1-5-7 笠コンクリート工		第3編2-4-3基礎工（護岸）	11
	1-5-8 基礎工		第3編2-4-3基礎工（護岸）	〃
	1-5-9 矢板工		第3編2-3-4矢板工	6
第6節 護岸工	1-6-3 石積（張）工		第3編2-5-5石積（張）工	15
	1-6-4 海岸コンクリートブロック工			53
	1-6-5 コンクリート被覆工			〃
第7節 擁壁工	1-7-3 場所打擁壁工		第3編2-15-1 場所打擁壁工	47
第8節 天端被覆工	1-8-2 コンクリート被覆工			53
第9節 波返工	1-9-3 波返工			53
第10節 裏法被覆工	1-10-2 石積（張）工		第3編2-5-5石積（張）工	15
	1-10-3 コンクリートブロック工		第3編2-5-3コンクリートブロック工	14
	1-10-4 コンクリート被覆工		第7編1-6-5コンクリート被覆工	53
	1-10-5 法枠工		第3編2-14-4法枠工	47
第11節 カルバート工	1-11-3 プレキャストカルバート工		第3編2-3-28プレキャストカルバート工	10
第12節 排水構造物工	1-12-3 側溝工		第3編2-3-29側溝工	11
	1-12-4 集水桝工		第3編2-3-30集水桝工	〃
	1-12-5 管渠工	プレキャストパイプ	第3編2-3-29暗渠工	〃
		プレキャストボックス	第3編2-3-29暗渠工	〃
		コルゲートパイプ	第3編2-3-29暗渠工	〃
	1-12-6 場所打水路工	タグタイル鉄管	第3編2-3-29暗渠工	〃
			第3編2-3-29場所打水路工	〃
第13節 付属物設置工	1-13-3 防止柵工		第3編2-3-7防止柵工	6
	1-13-6 階段工		第3編2-3-22階段工	9
第14節 付帯道路工	1-14-3 路側防護柵工		第3編2-3-8路側防護柵工	6
	1-14-5 アスファルト舗装工		第3編2-6-7アスファルト舗装工	16
	1-14-6 コンクリート舗装工		第3編2-6-12コンクリート舗装工	29
	1-14-7 薄層カラー舗装工		第3編2-6-13薄層カラー舗装工	37
	1-14-8 側溝工		第3編2-3-29側溝工	11
	1-14-9 集水桝工		第3編2-3-30集水桝工	〃
	1-14-10 縁石工		第3編2-3-5縁石工	6
	1-14-11 区画線工		第3編2-3-9区画線工	7
第15節 付帯道路施設工	1-15-3 道路付属物工		第3編2-3-10道路付属物工	〃
	1-15-4 小型標識工		第3編2-3-6小型標識工	6
第2章 突堤・人工岬				
第4節 突堤基礎工	2-4-4 捨石工			53
	2-4-5 吸出し防止工			〃
第5節 突堤本体工	2-5-2 捨石工			〃
	2-5-5 海岸コンクリートブロック工			54
	2-5-6 既製杭工		第3編2-4-4既製杭工	12

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第7編 河川海岸編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第5節 突堤本体工	2-5-7 詰杭工		第3編 2-4-4 既製杭工	12
	2-5-8 矢板工		第3編 2-3-4 矢板工	6
	2-5-9 石枠工			54
	2-5-10 場所打コンクリート工			〃
	2-5-11 ケーソン工	ケーソン工製作		〃
		ケーソン工据付		〃
		突堤上部工 (場所打コンクリート) (海岸コンクリートブロック)		〃
	2-5-12 セルラー工	セルラー工製作		〃
		セルラー工据付		〃
		突堤上部工 (場所打コンクリート) (海岸コンクリートブロック)		55
第6節 根固め工	2-6-2 捨石工			〃
	2-6-3 根固めブロック工			〃
第7節 消波工	2-7-2 捨石工		第7編 2-6-2 捨石工	55
	2-7-3 消波ブロック工			〃
第3章 海域堤防（人工リーフ、離岸堤、潜堤）				
第3節 海域堤基礎工	3-3-3 捨石工			55
	3-3-4 吸出し防止工		第7編 2-4-5 吸出し防止工	53
第4節 海域堤本体工	3-4-2 捨石工		第7編 2-4-4 捨石工	〃
	3-4-3 海岸コンクリートブロック工		第7編 2-5-5 海岸コンクリートブロック工	54
	3-4-4 ケーソン工		第7編 2-5-11 ケーソン工	〃
	3-4-5 セルラー工		第7編 2-5-12 セルラー工	〃
	3-4-6 場所打コンクリート工		第7編 2-5-10 場所打ちコンクリート工	〃
第4章 浚渫（海）				
第2節 浚渫工（ポンプ浚渫船）	4-2-2 浚渫船運転工		第3編 2-16-3 浚渫船運転工	48
第3節 浚渫工（グラブ船）	4-3-2 浚渫船運転工		第3編 2-16-3 浚渫船運転工	〃
第5章 養浜				
第3節 砂止工	5-3-2 根固めブロック工		第7編 2-6-3 根固めブロック工	55

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第8編 砂防編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第1章 砂防堰堤				
第3節 工場製作工	1-3-3 鋼製堰堤製作工		第3編2-12-3 桁製作工 (鋼製堰堤製作工 (仮組立時))	43
	1-3-4 鋼製堰堤仮設材 製作工			56
	1-3-5 工場塗装工		第3編2-12-11 工場塗装工	46
第6節 法面工	1-6-2 植生工		第3編2-14-2 植生工	46
	1-6-3 法面吹付け工		第3編2-14-3 吹付工	47
	1-6-4 法枠工		第3編2-14-4 法枠工	47
	1-6-6 アンカー工		第3編2-14-6 アンカー工	〃
	1-6-7 かご工	じゃかご	第3編2-3-27 じゃかご	10
		ふとんかご	第3編2-3-27 ふとんかご、か ご枠	〃
第8節 コンクリート堰堤工	1-8-4 コンクリート堰 堤本体工			56
	1-8-5 コンクリート副 堰堤工		第8編1-8-4 コンクリート堰 堤本体工	〃
	1-8-6 コンクリート側 壁工			〃
	1-8-8 水叩工			〃
第9節 鋼製堰堤工	1-9-5 鋼製堰堤本体工	不透過型		〃
		透過型		〃
	1-9-6 鋼製側壁工			〃
	1-9-7 コンクリート側 壁工		第8編1-8-6 コンクリート側 壁工	〃
	1-9-9 水叩工		第8編1-8-8 水叩工	〃
	1-9-10 現場塗装工		第3編2-3-31 現場塗装工	11
第10節 護床工・根固め工	1-10-4 根固めブロック 工		第3編2-3-17 根固めブロック	9
	1-10-6 沈床工		第3編2-3-18 沈床工	〃
	1-10-7 かご工	じゃかご	第3編2-3-27 じゃかご	10
		ふとんかご	第3編2-3-27 ふとんかご、か ご枠	〃
第11節 砂防堰堤付属物設置工	1-11-3 防止柵工		第3編2-3-7 防止柵工	6
第12節 付帯道路工	1-12-3 路側防護柵工		第3編2-3-8 路側防護柵工	〃
	1-12-5 アスファルト舗 装工		第3編2-6-7 アスファルト舗 装工	16
	1-12-6 コンクリート舗 装工		第3編2-6-12 コンクリート舗 装工	29
	1-12-7 薄層カラー舗装 工		第3編2-6-13 薄層カラー舗装 工	37
	1-12-8 側溝工		第3編2-3-29 場所打水路工	11
	1-12-9 集水桝工		第3編2-3-30 集水桝工	〃
	1-12-10 縁石工		第3編2-3-5 縁石工	6
	1-12-11 区画線工		第3編2-3-9 区画線工	7
第13節 付帯道路施設工	1-13-3 道路付属物工		第3編2-3-10 道路付属物工	〃
	1-13-4 小型標識工		第3編2-3-6 小型標識工	6
第2章 流路				
第4節 流路護岸工	2-4-4 基礎工		第3編2-4-3 基礎工 (護岸)	11
	2-4-5 コンクリート擁 壁工		第3編2-15-1 場所打擁壁工	47
	2-4-6 ブロック積擁壁 工		第3編2-5-3 コンクリートブ ロック工	14
	2-4-7 石積擁壁工		第3編2-5-5 石積 (張) 工	15
	2-4-8 護岸付属物工		第6編1-7-4 護岸付属物工	48
	2-4-9 植生工		第3編2-14-2 植生工	46
第5節 床固め工	2-5-4 床固め本体工		第8編1-8-4 コンクリート堰 堤本体工	56

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第8編 砂防編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第5節 床固め工	2-5-5 垂直壁工		第8編1-8-4 コンクリート堰堤本体工	56
	2-5-6 側壁工		第8編1-8-6 コンクリート側壁工	〃
	2-5-7 水叩工		第8編1-8-8 水叩工	〃
	2-5-8 魚道工			57
第6節 根固め・水制工	2-6-4 根固めブロック工		第3編2-3-17根固めブロック	9
	2-6-6 捨石工		第3編2-3-19捨石工	〃
	2-6-7 かご工	じゃかご	第3編2-3-27じゃかご	10
		ふとんかご	第3編2-3-27ふとんかご、かご枠	〃
		かごマット	第3編2-3-26かごマット	〃
第7節 流路付属物設置工	2-7-2 階段工		第3編2-3-22階段工	9
	2-7-3 防止柵工		第3編2-3-7 防止柵工	6
第3章 斜面对策				
第4節 法面工	3-4-2 植生工		第3編2-14-2 植生工	46
	3-4-3 吹付工		第3編2-14-3 吹付工	〃
	3-4-4 法枠工		第3編2-14-4 法枠工	47
	3-4-5 かご工	じゃかご	第3編2-3-27じゃかご	10
		ふとんかご	第3編2-3-27ふとんかご、かご枠	〃
	3-4-6 アンカー工（プレキャストコンクリート板）		第3編2-14-6 アンカー工	47
	3-4-7 抑止アンカー工		第3編2-14-6 アンカー工	〃
第5節 擁壁工	3-5-3 既製杭工		第3編2-4-4 既製杭工	12
	3-5-4 場所打擁壁工		第3編2-15-1 場所打擁壁工	47
	3-5-5 プレキャスト擁壁工		第3編2-15-2 プレキャスト擁壁工	〃
	3-5-6 補強土壁工		第1編2-3-4 盛土補強工	2
	3-5-7 井桁ブロック工		第3編2-15-4 井桁ブロック工	48
	3-5-8 落石防護工		第10編1-11-5 落石防護柵工	60
第6節 山腹水路工	3-6-3 山腹集水路・排水路工		第3編2-3-29場所打水路工	11
	3-6-4 山腹明暗渠工			57
	3-6-5 山腹暗渠工		第3編2-3-29暗渠工	11
	3-6-6 現場打水路工		第3編2-3-29場所打水路工	〃
	3-6-7 集水桝工		第3編2-3-30集水桝工	〃
第7節 地下水排除工	3-7-4 集排水ボーリング工			57
	3-7-5 集水井工			〃
第8節 地下水遮断工	3-8-3 場所打擁壁工		第3編2-15-1 場所打擁壁工	47
	3-8-4 固結工		第3編2-7-9 固結工	41
	3-8-5 矢板工		第3編2-3-4 矢板工	6
第9節 抑止杭工	3-9-3 既製杭工		第3編2-4-4 既製杭工	12
	3-9-4 場所打杭工		第3編2-4-5 場所打杭工	〃
	3-9-5 シャフト工（深礎工）		第3編2-4-6 深礎工	13
	3-9-6 合成杭工			57

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第9編 ダム編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第1章 コンクリートダム				
第4節 ダムコンクリート工	1－4 コンクリートダム工 (本体)			58
	1－4 コンクリートダム工 (水叩)			〃
	1－4 コンクリートダム工 (副ダム)			〃
	1－4 コンクリートダム工 (導流壁)			〃
第2章 フィルダム				
第3節 盛立工	2－3－5 コアの盛立			58
	2－3－6 フィルターの盛立			〃
	2－3－7 ロックの盛立			59
	2 フィルダム (洪水吐)			〃
第3章 基礎グラウチング				
第3節 ボーリング工	3－3 ボーリング工			59

※ 「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第10編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第1章 道路改良				
第3節 工場製作工	1-3-2 遮音壁支柱製作工	遮音壁支柱製作工		60
		工場塗装工	第3編2-12-11工場塗装工	44
第6節 法面工	1-6-2 植生工		第3編2-14-2 植生工	46
	1-6-3 法面吹付工		第3編2-14-3 吹付工	47
	1-6-4 法枠工		第3編2-14-4 法枠工	47
	1-6-6 アンカー工		第3編2-14-6 アンカー工	〃
	1-6-7 かご工	じゃかご	第3編2-3-27じゃかご	10
		ふとんかご	第3編2-3-27ふとんかご、かご枠	〃
第7節 擁壁工	1-7-3 既製杭工		第3編2-4-4 既製杭工	12
	1-7-4 場所打杭工		第3編2-4-5 場所打杭工	〃
	1-7-5 場所打擁壁工		第3編2-15-1 場所打擁壁工	47
	1-7-6 プレキャスト擁壁工		第3編2-15-2 プレキャスト擁壁工	〃
	1-7-7 補強土壁工	補強土（テールアルメ）壁工法	第1編2-3-4 盛土補強工	2
		多数アンカー式補強土工法	第1編2-3-4 盛土補強工	〃
		ジオテキスタイルを用いた補強土工法	第1編2-3-4 盛土補強工	〃
	1-7-8 井桁ブロック工		第3編2-15-3 井桁ブロック工	48
第8節 石・ブロック積（張）工	1-8-3 コンクリートブロック工		第3編2-5-3 コンクリートブロック工	14
	1-8-4 石積（張）工		第3編2-5-5 石積（張）工	15
第9節 カルバート工	1-9-4 既製杭工		第3編2-4-4 既製杭工	12
	1-9-5 場所打杭工		第3編2-4-5 場所打杭工	〃
	1-9-6 場所打函渠工			60
	1-9-7 プレキャストカルバート工		第3編2-3-28プレキャストカルバート工	10
第10節 排水構造物工（小型水路工）	1-10-3 側溝工		第3編2-3-29側溝工	11
	1-10-4 管渠工		第3編2-3-29側溝工	〃
	1-10-5 集水枥・マンホール工		第3編2-3-29集水枥工	〃
	1-10-6 地下排水工		第3編2-3-29暗渠工	〃
	1-10-7 場所打水路工		第3編2-3-29場所打水路工	〃
第10節 排水構造物工（小型水路工）	1-10-8 排水工（小段排水・縦排水）		第3編2-3-29側溝工	11
第11節 落石雪害防止工	1-11-4 落石防止網工			60
	1-11-5 落石防護柵工			〃
	1-11-6 防雪柵工			〃
	1-11-7 雪崩予防柵工			〃
第12節 遮音壁工	1-12-4 遮音壁基礎工			〃
	1-12-5 遮音壁本体工			61

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第10編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第2章 舗装				
第4節 舗装工	2-4-5 アスファルト舗装工		第3編2-6-7 アスファルト舗装工	16
	2-4-6 半たわみ性舗装工		第3編2-6-8 半たわみ性舗装工	19
	2-4-7 排水性舗装工		第3編2-6-9 排水性舗装工	23
	2-4-8 透水性舗装工		第3編2-6-10 透水性舗装工	27
	2-4-9 グースアスファルト舗装工		第3編2-6-11 グースアスファルト舗装工	28
	2-4-10 コンクリート舗装工		第3編2-6-12 コンクリート舗装工	29
	2-4-11 薄層カラー舗装工		第3編2-6-13 薄層カラー舗装工	37
	2-4-12 ブロック舗装工		第3編2-6-14 ブロック舗装工	38
	2-4 歩道路盤工			61
	2-4 取合舗装路盤工			〃
	2-4 路肩舗装路盤工			〃
	2-4 歩道舗装工			〃
	2-4 取合舗装工			〃
	2-4 路肩舗装工			〃
	2-4 表層工			〃
第5節 排水構造物工（路面排水工）	2-5-3 側溝工		第3編2-3-29 側溝工	11
	2-5-4 管渠工		第3編2-3-29 側溝工	〃
	2-5-5 集水柵（街渠柵）・マンホール工		第3編2-3-29 集水柵工	〃
	2-5-6 地下排水工		第3編2-3-29 暗渠工	〃
	2-5-7 場所打水路工		第3編2-3-29 場所打水路工	〃
	2-5-8 排水工（小段排水・縦排水）		第3編2-3-29 側溝工	〃
	2-5-9 排水性舗装用路肩排水工			61
第6節 縁石工	2-6-3 縁石工		第3編2-3-5 縁石工	6
第7節 踏掛版工	2-7-4 踏掛版工	コンクリート工		61
		ラバーシュー		〃
		アンカーボルト		〃
第8節 防護柵工	2-8-3 路側防護柵工		第3編2-3-8 路側防護柵工	6
	2-8-4 防止柵工		第3編2-3-7 防止柵工	〃
	2-8-5 ボックスビーム工		第3編2-3-8 路側防護柵工	〃
	2-8-6 車止めポスト工		第3編2-3-7 防止柵工	〃
第9節 標識工	2-9-3 小型標識工		第3編2-3-6 小型標識工	〃
	2-9-4 大型標識工	標識基礎工		61
		標識柱工		62
第10節 区画線工	2-10-2 区画線工		第3編2-3-9 区画線工	7
第12節 道路付属施設工	2-12-4 道路付属物工		第3編2-3-10 道路付属物工	〃
	2-12-5 ケーブル配管工			62
		ハンドホール		〃
	2-12-6 照明工	照明柱基礎工		〃
第13節 橋梁付属物工	2-13-2 伸縮装置工		第3編2-3-24 伸縮装置工	9

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第10編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第3章 橋梁下部				
第3節 工場製作工	3-3-2 刃口金物製作工		第3編2-12-1 刃口金物製作工	43
	3-3-3 鋼製橋脚製作工			62
	3-3-4 アンカーフレーム製作工		第3編2-12-8 アンカーフレーム製作工	45
	3-3-5 工場塗装工		第3編2-12-11 工場塗装工	46
第6節 橋台工	3-6-3 既製杭工		第3編2-4-4 既製杭工	12
	3-6-4 場所打杭工		第3編2-4-5 場所打杭工	〃
	3-6-5 深礎工		第3編2-4-6 深礎工	13
	3-6-6 オープンケーソン基礎工		第3編2-4-7 オープンケーソン基礎工	〃
	3-6-7 ニューマチックケーソン基礎工		第3編2-4-8 ニューマチックケーソン基礎工	〃
	3-6-8 橋台躯体工			62
第7節 R C 橋脚工	3-7-3 既製杭工		第3編2-4-4 既製杭工	12
	3-7-4 場所打杭工		第3編2-4-5 場所打杭工	〃
	3-7-5 深礎工		第3編2-4-6 深礎工	13
	3-7-6 オープンケーソン基礎工		第3編2-4-7 オープンケーソン基礎工	〃
	3-7-7 ニューマチックケーソン基礎工		第3編2-4-8 ニューマチックケーソン基礎工	〃
	3-7-8 鋼管矢板基礎工		第3編2-4-9 鋼管矢板基礎工	14
	3-7-9 橋脚躯体工	張出式 ラーメン式		63 〃
第8節 鋼製橋脚工	3-8-3 既製杭工		第3編2-4-4 既製杭工	12
	3-8-4 場所打杭工		第3編2-4-5 場所打杭工	〃
	3-8-5 深礎工		第3編2-4-6 深礎工	13
	3-8-6 オープンケーソン基礎工		第3編2-4-7 オープンケーソン基礎工	〃
	3-8-7 ニューマチックケーソン基礎工		第3編2-4-8 ニューマチックケーソン基礎工	〃
	3-8-8 鋼管矢板基礎工		第3編2-4-9 鋼管矢板基礎工	14
	3-8-9 橋脚フーチング工	I 型・T 型 門型		63 〃
	3-8-10 橋脚架設工	I 型・T 型 門型		〃 〃
	3-8-11 現場継手工			〃
	3-8-12 現場塗装工		第3編2-3-31 現場塗装工	11
第9節 護岸基礎工	3-9-3 基礎工		第3編2-4-3 基礎工（護岸）	〃
	3-9-4 矢板工		第3編2-3-4 矢板工	6
	3-9-3 笠コンクリート工		第3編2-4-3 基礎工（護岸）	11
第10節 矢板護岸工	3-10-4 矢板工		第3編2-3-4 矢板工	6
第11節 法覆護岸工	3-11-2 コンクリートブロック工		第3編2-5-3 コンクリートブロック工	14
	3-11-3 護岸付属物工		第6編1-7-4 護岸付属物工	48
	3-11-4 緑化ブロック工		第3編2-5-4 緑化ブロック工	15
	3-11-5 環境護岸ブロック工		第3編2-5-3 コンクリートブロック工	14
	3-11-6 石積（張）工		第3編2-5-5 石積（張）工	15
	3-11-7 法枠工		第3編2-14-4 法枠工	47
	3-11-8 多自然型護岸工	巨石張り	第3編2-3-26 巨石張り、巨石積み	10

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第10編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第11節 法覆護岸工	3-11-8 多自然型護岸工	巨石積み	第3編2-3-26 巨石張り、巨石積み	10
		かごマット	第3編2-3-26 かごマット	〃
	3-11-9 吹付工		第3編2-14-3 吹付工	47
	3-11-10 植生工		第3編2-14-2 植生工	46
	3-11-11 覆土工		第1編2-3-5 法面整形工	2
	3-11-12 羽口工	じゃかご	第3編2-3-27 じゃかご	10
		ふとんかご	第3編2-3-27 ふとんかご、かご枠	〃
		かご枠	第3編2-3-27 ふとんかご、かご枠	〃
		連節ブロック張り	第3編2-5-3-2 連節ブロック張り	14
第12節 擁壁護岸工	3-12-3 場所打擁壁工		第3編2-15-1 場所打擁壁工	47
	3-12-4 プレキャスト擁壁工		第3編2-15-2 プレキャスト擁壁工	〃
第4章 鋼橋上部				
第3節 工場製作工	4-3-3 桁製作工		第3編2-12-3 桁製作工	43
	4-3-4 検査路製作工		第3編2-12-4 検査路製作工	44
	4-3-5 鋼製伸縮継手製作工		第3編2-12-5 鋼製伸縮継手製作工	45
	4-3-6 落橋防止装置製作工		第3編2-12-6 落橋防止装置製作工	45
	4-3-7 鋼製排水管製作工		第3編2-12-10 鋼製排水管製作工	〃
	4-3-8 橋梁用防護柵製作工		第3編2-12-7 橋梁用防護柵製作工	〃
	4-3-9 橋梁用高欄製作工			63
	4-3-10 横断歩道橋製作工		第3編2-12-3 桁製作工	43
	4-3-11 鑄造費		第3編2-12-1 鑄造費	43
	4-3-12 アンカーフレーム製作工		第3編2-12-8 アンカーフレーム製作工	45
	4-3-13 工場塗装工		第3編2-12-11 工場塗装工	46
第5節 鋼橋架設工	4-5-4 架設工（クレーン架設）		第3編2-13-1 架設工（クレーン架設）	46
	4-5-5 架設工（ケーブルクレーン架設）		第3編2-13-1 架設工（ケーブルクレーン架設）	〃
	4-5-6 架設工（ケーブルエレクション架設）		第3編2-13-1 架設工（ケーブルエレクション架設）	〃
	4-5-7 架設工（架設桁架設）		第3編2-13-1 架設工（架設桁架設）	〃
	4-5-8 架設工（送出し架設）		第3編2-13-1 架設工（送出し架設）	〃
	4-5-9 架設工（トラベラークレーン架設）		第3編2-13-1 架設工（トラベラークレーン架設）	〃
	4-5-10 支承工		第6編4-9-10 支承工	49
第6節 橋梁現場塗装工	4-6-3 現場塗装工		第3編2-3-31 現場塗装工	11
第7節 床版工	4-7-2 床版工		第3編2-18-1 床版・横組工	48
第8節 橋梁付属物工	4-8-2 伸縮装置工		第3編2-3-24 伸縮装置工	9
	4-8-5 地覆工		第6編4-12-4 地覆工	50
	4-8-6 橋梁用防護柵工		第6編4-12-5 橋梁用防護柵工	〃
	4-8-7 橋梁用高欄工		第6編4-12-6 橋梁用高欄工	〃
	4-8-8 検査路工		第6編4-12-7 検査路工	〃
第9節 歩道橋本体工	4-9-3 既製杭工		第3編2-4-4 既製杭工	12

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第10編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
	4－9－4 場所打杭工		第3編2－4－5 場所打杭工	〃

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第10編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第9節 歩道橋本体工	4-9-5 橋脚フーチング工	I型	第10編3-8-9 橋脚フーチング工	63
		T型	第10編3-8-9 橋脚フーチング工	〃
	4-9-6 歩道橋架設工		第3編2-13-1 架設工（鋼橋）	46
	4-9-7 現場塗装工		第3編2-3-31 現場塗装工	11
第5章 コンクリート橋上部				
第3節 工場製作工	5-3-2 プレベーム用桁製作工		第3編2-12-9 プレベーム用桁製作工	45
	5-3-3 橋梁用防護柵製作工		第3編2-12-7 橋梁用防護柵製作工	〃
	5-3-4 鋼製伸縮継手製作工		第3編2-12-5 鋼製伸縮継手製作工	45
	5-3-5 検査路製作工		第3編2-12-4 検査路製作工	〃
	5-3-6 工場塗装工		第3編2-12-11 工場塗装工	46
	5-3-7 鋳造費		第3編2-12-1 鋳造費	43
第5節 PC橋工	5-5-2 プレテンション桁製作工（購入工）	けた橋	第3編2-3-12 プレテンション桁製作工（購入工）	7
		スラブ橋	第3編2-3-12 プレテンション桁製作工（購入工）	〃
	5-5-3 ポストテンション桁製作工		第3編2-3-13 ポストテンション桁製作工	8
	5-5-4 プレキャストセグメント製作工（購入工）		第3編2-3-14 プレキャストセグメント製作工（購入工）	〃
	5-5-5 プレキャストセグメント主桁組立工		第3編2-3-14 プレキャストセグメント主桁組立工	〃
	5-5-6 支承工		第6編4-9-10 支承工	49
	5-5-7 架設工（クレーン架設）		第3編2-13-1 架設工（クレーン架設）	46
	5-5-8 架設工（架設桁架設）		第3編2-13-1 架設工（架設桁架設）	〃
	5-5-9 床版・横組工		第3編2-18-1 床版・横組工	48
	5-5-10 落橋防止装置工		第10編16-22-4 落橋防止装置工	67
第6節 プレベーム桁橋工	5-6-2 プレベーム桁製作工（現場）			64
	5-6-3 支承工		第6編4-9-10 支承工	49
	5-6-4 架設工（クレーン架設）		第3編2-13-1 架設工（クレーン架設）	46
	5-6-5 架設工（架設桁架設）		第3編2-13-1 架設工（架設桁架設）	〃
	5-6-6 床版・横組工		第3編2-18-1 床版・横組工	48
	5-6-9 落橋防止装置工		第10編16-22-4 落橋防止装置工	67
第7節 PCホロースラブ橋工	5-7-2 架設支保工（固定）		第3編2-13-1 架設工	45
	5-7-3 支承工		第6編4-9-10 支承工	49
	5-7-4 PCホロースラブ製作工		第3編2-3-15 PCホロースラブ製作工	8
	5-7-5 落橋防止装置工		第10編16-22-4 落橋防止装置工	67
第8節 RCホロースラブ橋工	5-8-2 架設支保工（固定）		第3編2-13-1 架設工	46
	5-8-3 支承工		第6編4-9-10 支承工	49
	5-8-4 RC場所打ホロースラブ製作工		第3編2-3-15 PCホロースラブ製作工	8
	5-8-5 落橋防止装置工		第10編16-22-4 落橋防止装置工	67
第9節 PC版桁橋工	5-9-2 PC版桁製作工		第3編2-3-15 PCホロースラブ製作工	8
第10節 PC箱桁橋工	5-10-2 架設支保工（固定）		第3編2-13-1 架設工	46

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第10編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
	5－10－3 支承工		第6編4－9－10 支承工	49

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第10編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第10節 PC箱桁橋工	5-10-4 PC箱桁製作工		第3編2-3-16 PC箱桁製作工	9
	5-10-5 落橋防止装置工		第10編16-22-4 落橋防止装置工	67
第11節 PC片持箱桁橋工	5-11-2 PC片持箱桁製作工		第3編2-3-16 PC箱桁製作工	8
	5-11-3 支承工		第6編4-9-10 支承工	49
	5-11-4 架設工（片持架設）		第3編2-13-1 架設工	46
第12節 PC押出し箱桁橋工	5-12-2 PC押出し箱桁製作工		第3編2-3-16 PC押出し箱桁製作工	9
	5-12-3 架設工（押出し架設）		第3編2-13-1 架設工	46
第13節 橋梁付属物工	5-13-2 伸縮装置工		第3編2-3-24 伸縮装置工	9
	5-13-4 地覆工		第6編4-12-4 地覆工	50
	5-13-5 橋梁用防護柵工		第6編4-12-5 橋梁用防護柵工	〃
	5-13-6 橋梁用高欄工		第6編4-12-6 橋梁用高欄工	〃
	5-13-7 検査路工		第6編4-12-7 検査路工	〃
第6章 トンネル（NATM）				
第4節 支保工	6-4-3 吹付工			64
	6-4-4 ロックボルト工			〃
第5節 覆工	6-5-3 覆工コンクリート工			〃
	6-5-4 側壁コンクリート工		第10編6-5-3 覆工コンクリート工	〃
	6-5-5 床版コンクリート工			〃
第6節 インバート工	6-6-4 インバート本体工			65
第7節 坑内付帯工	6-7-5 地下排水工		第3編2-3-29 暗渠工	11
第8節 坑門工	6-8-4 坑門本体工			65
	6-8-5 明り巻工			〃
第11章 共同溝				
第3節 工場製作工	11-3-3 工場塗装工		第3編2-12-11 工場塗装工	46
第6節 現場打構築工	11-6-2 現場打躯体工			65
	11-6-4 カラー継手工			〃
	11-6-5 防水工	防水 防水保護工 防水壁		66 〃 〃
第7節 プレキャスト構築工	11-7-2 プレキャスト躯体工			〃
第12章 電線共同溝				
第5節 電線共同溝工	12-5-2 管路工（管路部）			66
	12-5-3 プレキャストボックス工（特殊部）			〃
	12-5-4 現場打ちボックス工（特殊部）			67
第6節 付帯設備工	12-6-2 ハンドホール工			〃

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第10編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第13章 情報ボックス工				
第3節 情報ボックス工	13-3-3 管路工（管路部）		第10編12-5-2 管路工（管路部）	66
第4節 付帯設備工	13-4-2 ハンドホール工		第10編12-6-2 ハンドホール工	67
第14章 道路維持				
第4節 舗装工	14-4-3 路面切削工		第3編2-6-15路面切削工	39
	14-4-4 舗装打換え工		第3編2-6-16舗装打換え工	〃
	14-4-5 切削オーバーレイ工			67
	14-4-6 オーバーレイ工		第3編2-6-17オーバーレイ工	40
	14-4-7 路上再生工			67
	14-4-8 薄層カラー舗装工		第3編2-6-13薄層カラー舗装工	37
	14-4-11 グルーピング工			67
第5節 排水構造物工	14-5-3 側溝工		第3編2-3-29側溝工	11
	14-5-4 管渠工		第3編2-3-29側溝工	〃
	14-5-5 集水桝・マンホール工		第3編2-3-30集水桝工	〃
	14-5-6 地下排水工		第3編2-3-29暗渠工	〃
	14-5-7 場所打水路工		第3編2-3-29場所打水路工	〃
	14-5-8 排水工		第3編2-3-29側溝工	〃
第6節 防護柵工	14-6-3 路側防護柵工		第3編2-3-8路側防護柵工	6
	14-6-4 防止柵工		第3編2-3-7防止柵工	〃
	14-6-5 ボックスビーム工		第3編2-3-8路側防護柵工	〃
	14-6-6 車止めポスト工		第3編2-3-7防止柵工	〃
第7節 標識工	14-7-3 小型標識工		第3編2-3-6 小型標識工	〃
	14-7-4 大型標識工		第10編2-9-4 大型標識工	61
第8節 道路付属施設工	14-8-4 道路付属物工		第3編2-3-10道路付属物工	7
	14-8-5 ケーブル配管工		第10編2-12-5 ケーブル配管工	62
	14-8-6 照明工		第10編2-12-6 照明工	〃
第10節 擁壁工	14-10-3 場所打擁壁工		第3編2-15-1 場所打擁壁工	47
	14-10-4 プレキャスト擁壁工		第3編2-15-2 プレキャスト擁壁工	〃
第11節 石・ブロック積（張）工	14-11-3 コンクリートブロック工		第3編2-5-3 コンクリートブロック工	14
	14-11-4 石積（張）工		第3編2-5-5 石積（張）工	15
第12節 カルバート工			第10編1-9-6 場所打函渠工	60
	14-12-5 プレキャストカルバート工		第3編2-3-28プレキャストカルバート工	10
第13節 法面工	14-13-2 植生工		第3編2-14-2 植生工	46
	14-13-3 法面吹付工		第3編2-14-3 吹付工	〃
	14-13-4 法枠工		第3編2-14-4 法枠工	47
	14-13-6 アンカー工		第3編2-14-6 アンカー工	〃
	14-13-7 かご工	じゃかご	第3編2-3-27じゃかご	10
		ふとんかご	第3編2-3-27ふとんかご、かご枠	〃
第15節 橋梁付属物工	14-15-2 伸縮継手工		第3編2-3-24伸縮装置工	9
	14-15-4 地覆工		第6編4-12-4 地覆工	50
	14-15-5 橋梁用防護柵工		第6編4-12-5 橋梁用防護柵工	〃
	14-15-6 橋梁用高欄工		第6編4-12-6 橋梁用高欄工	〃
	14-15-7 検査路工		第6編4-12-7 検査路工	〃

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第10編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第17節 現場塗装工	14-17-6 コンクリート面 塗装工		第3編2-3-11コンクリート面 塗装工	7

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第10編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第16章 道路修繕				
第3節 工場製作工	16－3－4 桁補強材製作工			67
	16－3－5 落橋防止装置製作工		第3編2－12－6 落橋防止装置製作工	45
第5節 舗装工	16－5－3 路面切削工		第3編2－6－15路面切削工	39
	16－5－4 舗装打換え工		第3編2－6－16舗装打換え工	40
	16－5－5 切削オーバーレイ工		第10編14－4－5 切削オーバーレイ工	67
	16－5－6 オーバーレイ工		第3編2－6－17オーバーレイ工	40
	16－5－7 路上再生工		第10編14－4－7 路上再生工	67
	16－5－8 薄層カラー舗装工		第3編2－6－13薄層カラー舗装工	37
第6節 排水構造物工	16－6－3 側溝工		第3編2－3－29側溝工	11
	16－6－4 管渠工		第3編2－3－29側溝工	〃
	16－6－5 集水枘・マンホール工		第3編2－3－30集水枘工	〃
	16－6－6 地下排水工		第3編2－3－29暗渠工	〃
	16－6－7 場所打水路工		第3編2－3－29場所打水路工	〃
	16－6－8 排水工		第3編2－3－29側溝工	〃
第7節 縁石工	16－7－3 縁石工		第3編2－3－5 縁石工	6
第8節 防護柵工	16－8－3 路側防護柵工		第3編2－3－8 路側防護柵工	〃
	16－8－4 防止柵工		第3編2－3－7 防止柵工	〃
	16－8－5 ボックスビーム工		第3編2－3－8 路側防護柵工	〃
	16－8－6 車止めポスト工		第3編2－3－7 防止柵工	〃
第9節 標識工	16－9－3 小型標識工		第3編2－3－6 小型標識工	〃
	16－9－4 大型標識工		第10編2－9－4 大型標識工	61
第10節 区画線工	16－10－2 区画線工		第3編2－3－9 区画線工	7
第12節 道路付属施設工	16－12－4 道路付属物工		第3編2－3－10道路付属物工	〃
	16－12－5 ケーブル配管工		第10編2－12－5 ケーブル配管工	62
	16－12－6 照明工		第10編2－12－6 照明工	〃
第14節 擁壁工	16－14－3 場所打擁壁工		第3編2－15－1 場所打擁壁工	47
	16－14－4 プレキャスト擁壁工		第3編2－15－2 プレキャスト擁壁工	〃
第15節 石・ブロック積（張）工	16－15－3 コンクリートブロック工		第3編2－5－3 コンクリートブロック工	14
	16－15－4 石積（張）工		第3編2－5－5 石積（張）工	15
第16節 カルバート工	16－16－4 場所打函渠工		第10編1－9－6 場所打函渠工	60
	16－16－5 プレキャストカルバート工		第3編2－3－28プレキャストカルバート工	10
第17節 法面工	16－17－2 植生工		第3編2－14－2 植生工	46
	16－17－3 法面吹付工		第3編2－14－3 吹付工	47
	16－17－4 法枠工		第3編2－14－4 法枠工	〃
	16－17－6 アンカー工		第3編2－14－6 アンカー工	〃
	16－17－7 かご工	じゃかご	第3編2－3－27じゃかご	6
		ふとんかご	第3編2－3－27ふとんかご、かご枠	〃
第18節 落石雪害防止工	16－18－4 落石防止網工		第10編1－11－4 落石防止網工	60
	16－18－5 落石防護柵工		第10編1－11－5 落石防護柵工	〃
	16－18－6 防雪柵工		第10編1－11－6 防雪柵工	〃
	16－18－7 雪崩予防柵工		第10編1－11－7 雪崩予防柵工	〃
第20節 鋼桁工	16－20－3 鋼桁補強工		第10編16－3－4 桁補強材製作工	67
第21節 橋梁支承工	16－21－3 鋼橋支承工		第6編4－9－10支承工	49
	16－21－4 P C橋支承工		第6編4－9－10支承工	〃

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第10編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第22節 橋梁附属物工	16-22-4 落橋防止装置工			67
	16-22-6 地覆工		第6編4-12-4 地覆工	50
	16-22-7 橋梁用防護柵工		第6編4-12-5 橋梁用防護柵工	〃
	16-22-8 橋梁用高欄工		第6編4-12-6 橋梁用高欄工	〃
	16-22-9 検査路工		第6編4-12-7 検査路工	〃
第25節 現場塗装工	16-25-3 橋梁塗装工		第3編2-3-31 現場塗装工	11
	16-25-6 コンクリート面 塗装工		第3編2-3-11 コンクリート面 塗装工	7

※「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

出来形管理写真撮影箇所一覧表 【第15編 下水道編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第1章 管路				
第3節 管渠工（開削）	1－3－3 管路土工	管路掘削		68
		管路埋戻		〃
	1－3－4 管布設工	管布設（自然流下管）		〃
		矩形渠（プレキャスト）		〃
		圧送管		〃
				〃
	1－3－5 管基礎工	砂基礎		〃
		碎石基礎		〃
		コンクリート基礎		69
		まくら土台基礎		〃
		はしご胴木基礎		〃
	1－3－6 水路築造工	現場打水路		〃
	1－3－7 管路土留工	鋼矢板土留		〃
第4,5節 管渠工（小口径推進、推進）	1－4－3 推進工	推進工		〃
	1－4－4 立坑内管布設工	空伏工		70
第6節 管渠工（シールド）	1－6－3 一次覆工	掘進工		〃
	1－6－4 二次覆工	二次覆工		〃
第7節 管きよ更生工	1－7－3 管きよ内面被覆工	反転・形成工法		〃
		反転・形成工法		71
第8節 マンホール工	1－8－3 現場打ちマンホール工	現場打ちマンホール		〃
		マンホール基礎工		〃
	1－8－4 組立マンホール工	組立マンホール工		72
	1－8－5 小型マンホール工	小型マンホール工		〃
第9節 特殊マンホール工	1－9－4 躯体工	現場打特殊人孔		〃
		伏せ越し室・雨水吐		〃
		伏せ越し管		〃
		越流堰（雨水吐室）		〃
		中継ポンプ施設		73
				〃
第10節 取付管及びます工	1－10－4 ます設置工	公共ます		〃
	1－10－5 取付管布設工	取付管		〃
第11節 立坑工	1－11－3 管路土工	立坑工		〃
第2章 処理場・ポンプ場				
第3節 敷地造成工	2－3－2 掘削工	掘削工	第1編2－3－2 掘削工	1
	2－3－3 盛土工	盛土工	第1編2－3－3 盛土工	2
	2－3－4 法面整形工	法面整形工	第1編2－4－5 法面整形工	4
第6節 本体作業土工	2－6－2 掘削工	土工（掘削）		73
第7節 本体仮設工	2－7－2 土留・仮締切工	土留・仮締切工（H型鋼、鋼矢板）		〃
	2－7－3 連続地中壁工	コンクリート壁	第3編2－10－9 連続地中壁工（壁式）	42
	2－7－4 連続地中壁工	ソイル壁	第3編2－10－10 連続地中壁工（柱列式）	〃
第8節 本体築造工	2－8－5 既製杭工	既製杭	第3編2－4－4 既製杭工	12
	2－8－6 場所打ち杭工	場所打ち杭	第3編2－4－5 場所打ち杭工	〃
	2－8－7 オープンケーソン基礎工	ケーソン基礎	第3編2－4－7 オープンケーソン基礎工	13
	2－8－8 ニューマチックケーソン基礎工	ケーソン基礎	第3編2－4－8 ニューマチックケーソン基礎工	〃
	2－8－9 躯体工	構造物基礎		73
		池・槽の主要構造物		74
		池・槽の付属構造物		〃
		開口部		〃
		ゲート用開口部		〃
		可動せき用開口部		〃
	2－8－11 越流樋工	流出トラフ		〃
	2－8－12 越流堰板工	越流堰		〃
第9節 場内管路工	2－9－10 管布設工	流入渠・流出渠		75

※ 「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

出来形管理写真撮影箇所一覧表 【その他】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
その他				
舗装工関係	塗布又は設置状況			76
ダム工関係	仮排水路			〃
	仮締切（土石）			〃
	仮締切（コンクリート）			〃
	基礎掘削			〃
	堤体コンクリート打設			〃
	堤体止水			〃
	堤体排水工			〃
	堤体冷却工			〃
	堤体埋設計器			〃
トンネル関係	トンネル坑門工			〃
	トンネル（矢板工法）			〃
	シールド			77
維持修繕工関係	アスファルト舗装			〃
	コンクリート舗装			〃
	路肩、路側路盤工			〃
	道路除草			78
	路肩整正			〃
	新設、更新、修理防護柵類			〃
	新設、更新、修理標識類			〃
	新設、更新、修理照明灯			〃
	視線誘導標			〃
	清掃（路面、標識、側溝、集水桝）			〃
	区画線路面表示			〃
	街路樹植樹			〃
	街路樹補強補植			〃
	街路樹剪力			〃
	街路樹消毒、施肥			〃
	街路樹雪囲			〃
	排雪除雪			〃
	凍結防止剤散布			〃
	河川除草			〃
	応急処置			〃
維持修繕工関係	鉄筋・無筋コンクリート関係			79

※ 「準用する写真管理基準」は準用先を示す。空白部は「条」の欄に準用先を示す。

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防土工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	代表箇所 各1枚	
						法長 ※右のいずれかで撮影する。	20m又は1施工箇所 に1回 〔掘削後〕		
							「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は1工事に1回 〔掘削後〕		・出来映えの撮影 ・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影
							「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案) 多点計測技術(面管理の場合)における空中写真測量(UAV)および地上写真測量」に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることが出来る。		

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防土工	3		盛土工	巻出し厚	40mに1回 〔巻出し時〕	代表箇所 各1枚	
							「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」における「締固め層厚分布図」を提出する場合は写真不要		
						締固め状況	転圧機械又は地質が変わる毎に1回 〔締固め時〕		
						法長幅	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防土工	4		盛土補強工 (補強土(テールアルメ)壁工法) (多数アンカー式補強土工法) (ジオテキスタイルを用いた補強土工法)	※右のいずれかで撮影する。	「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は1工事に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	・出来映えの撮影 ・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影
							「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)多点計測技術(面管理の場合)」における空中写真測量(UAV)および地上写真測量に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることが出来る。		
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防土工	4		盛土補強工 (補強土(テールアルメ)壁工法) (多数アンカー式補強土工法) (ジオテキスタイルを用いた補強土工法)	厚さ	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防土工	5		法面整形工(盛土部)	仕上げ状況 厚さ	40m又は1施工箇所 に1回〔仕上げ時〕	代表箇所 各1枚	
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防土工	6		堤防天端工	厚さ 幅	40mに1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
1 共通編	2 土工	4 道路土工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	代表箇所 各1枚	・出来映えの 撮影 ・TS等の設置 状況と出来形 計測対象点上 のプリズムの 設置状況(プリ ズムが必要な 場合のみ)が わかるように撮 影
						法長 ※右のいずれ かで撮影す る。	40m又は1施工箇所 に1回〔掘削後〕 「3次元計測技術を用 いた出来形管理要領(案)」 による場合は1工事に1 回〔掘削後〕		
							「3次元計測技術を用 いた出来形管理要領 (案)多点計測技術(面 管理の場合)における空 中写真測量(UAV)およ び地上写真測量」に基 づき写真測量に用いた 画像を納品する場合は、 写真管理に代えることが		

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
1 共通 編	2 土 工	4 道 路 土 工	3 4		路体盛土工 路床盛土工	巻出し厚	40mに1回 〔巻出し時〕	代表箇所 各1枚	・出来映えの撮影 ・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影
							「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」における「締固め層厚分布図」を提出する場合は写真不要		
						締固め状況	転圧機械又は地質が変わる毎に1回 〔締固め時〕		
						法長 幅 ※右のいずれかで撮影する。	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は1工事に1回 〔施工後〕		
							「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案) 多点計測技術(面管理の場合)における空中写真測量(UAV)および地上写真測量」に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることが出来る。		
1 共通 編	2 土 工	4 道 路 土 工	5		法面整形工(盛土部)	仕上げ状況 厚さ	40m又は1施工箇所に1回 〔仕上げ時〕	代表箇所 各1枚	

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
1 共通編	3 無筋、鉄筋工	7 鉄筋工	4	1	組立て	平均間隔	コンクリート打設毎に1回 (重要構造物かつ主鉄筋について適用)	代表箇所 各1枚	
						かぶり	コンクリート打設毎に1回 (重要構造物かつ主鉄筋について適用)	代表箇所 各1枚	
1 共通編	3 無筋、鉄筋コンクリート	7 鉄筋工	4	2	組立て ※新設のコンクリート構造物の内、橋梁上部工事と下部工事	非破壊試験 (電磁誘導法、電磁波レーダ法)	試験毎に1回 〔試験実施中〕	代表箇所各1枚〔試験種別毎〕	

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	4		矢板工〔指定仮設・任意仮設は除く〕 (鋼矢板) (軽量鋼矢板) (コンクリート矢板) (広幅鋼矢板) (可とう鋼矢板)	根入長	20m又は1施工箇所1回 〔打込前後〕	代表箇所 各1枚	
						変位	20m又は1施工箇所1回 〔打込後〕		
						数量	全数量 〔打込後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	5		縁石工(縁石・アスカーブ)	施工状況	1種別毎に1回 〔施工中〕	不要	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	6		小型標識工	基礎幅 基礎高さ 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所1回 〔施工後〕	不要	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	7		防止柵工 (立入防止柵) (転落(横断)防止柵) (車止めポスト)	※基礎幅 ※基礎高さ	1施工箇所1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	不要	
						パイプ取付高	1施工箇所1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	8	1	路側防護柵工(ガードレール)	※基礎幅 ※基礎高さ ※配筋状況	1施工箇所1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	不要	
						ビーム取付高	1施工箇所1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	8	2	路側防護柵工(ガードケーブル)	※基礎幅 ※基礎高さ ※基礎延長	1施工箇所1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	不要	
						ケーブル取付高	1施工箇所1回 〔施工後〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	9		区画線工	材料使用量	全数量〔施工前後〕	不要	
						施工状況	施工日に1回 〔施工前後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	10		道路付属物工 (視線誘導標) (距離標)	高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	11		コンクリート面塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量〔使用前後〕	代表箇所 各1枚	
						素地調整状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕		
						塗装状況	各層毎に1回 〔塗装後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	12	1	プレテンション桁製作工 (購入工) (けた橋)	断面の外形寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	1スパンに1回 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	12	2	プレテンション桁製作工 (購入工) (スラブ橋)	断面の外形寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	1スパンに1回 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	13		ポストテンション桁製作工	シース、PC鋼材 配置状況	桁毎に1回 〔打設前〕	代表箇所 各1枚	
						幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 〔型枠取外後〕		
						中詰め及びグラ ウト状況	1スパンに1回 〔施工時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	14	1	プレキャストセグメント製作 工(購入工)	断面の外形寸法	1スパンに1回 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	14	2	プレキャストセグメント主桁 組立工	組立状況	1スパンに1回 〔組立時〕	代表箇所 各1枚	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	15		PCホロースラブ製作工	シース、PC鋼材 配置状況	桁毎に1回 〔打設前〕	代表箇所 各1枚	
						幅 厚さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕		
						中詰め及びグラ ウト状況	1スパンに1回 〔施工時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	16	1	PC箱桁製作工	シース、PC鋼材 配置状況	桁毎に1回 〔打設前〕	代表箇所 各1枚	
						幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕		
						内空幅 内空高さ	桁毎に1回 〔型枠設置後〕		
						中詰め及びグラ ウト状況	1スパンに1回 〔施工時〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	16	2	PC押出し箱桁製作工	シース、PC鋼材配置状況	桁毎に1回 〔打設前〕	代表箇所 各1枚	
						幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕		
						内空幅 円空高さ	桁毎に1回 〔型枠設置後〕		
						中詰め及びグラウト状況	1スパンに1回 〔施工時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	17		根固めブロック工	数量	全数量 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	
						ブロックの形状寸法	形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	18		沈床工	格子寸法 厚さ 割石状況 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	19		捨石工	幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	22		階段工	幅 高さ 長さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	24	1	伸縮装置工(ゴムジョイント)	設置状況	1スパンに1回 〔設置後〕	代表箇所 各1枚	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	24	2	伸縮装置工(鋼製フィン ガージョイント)	設置状況	1スパンに1回 〔設置後〕	代表箇所 各1枚	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	26	1	多自然型護岸工 (巨石張り、巨石積み)	胴込裏込厚	40m又は1施工箇所 に1回〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						法長	40m又は1施工箇所 に1回〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	26	2	多自然型護岸工 (かごマット)	高さ 法長	40m又は1施工箇所 に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	27	1	羽口工 (じゃかご)	法長 厚さ	40m又は1施工箇所 に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	27	2	羽口工 (ふとんかご、かご枠)	高さ	40m又は1施工箇所 に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
3 土木工	2 一般施	3 共通の	28		プレキャストカルバート工 (プレキャストボックス工) (プレキャストパイプ工)	据付状況	40m又は1施工箇所 に1回〔施工中〕	代表箇所 各1枚	

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
事 共 通 編	工	工種				※幅 ※高さ	40m又は1施工箇所に1回 (※印は場所打ちのある場合)〔埋戻し前〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	29	1	側溝工 (プレキャストU型側溝) (L型側溝) (自由勾配側溝) (管渠)	据付状況	40m又は1施工箇所1回 〔埋戻し前〕	不要	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	29	2	側溝工 (場所打水路工)	厚さ 幅 高さ	40m又は1施工箇所1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	29	3	側溝工 (暗渠工)	幅 深さ	40m又は1施工箇所1回 〔埋戻し前〕	不要	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	30		集水桝工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所1回 〔型枠取外し後〕	不要	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	31		現場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	代表箇所 各1枚	
						ケレン状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕		
						塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	1		一般事項 (切込砂利) (砕石基礎工) (割ぐり石基礎工) (均しコンクリート)	幅 厚さ	40m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	不要	

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	3	1	基礎工護岸(現場打)	幅 高さ	40m又は1施工箇所 に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	4	3	2	基礎工護岸(プレキャスト)	据付状況	40m又は1施工箇所1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
3	2	4	4	1	既製杭工 (既製コンクリート杭) (鋼管杭) (H鋼杭)	偏心量	1施工箇所に1回〔打込後〕	代表箇所各1枚	
						根入長	1施工箇所に1回〔打込前〕		
						数量	全数量 〔打込後〕		
						杭頭処理状況	1施工箇所に1回〔処理前、中、後〕		
3	2	4	4	2	既製杭工 (鋼管ソイルセメント杭)	偏心量(鋼管杭・掘削心)	1施工箇所に1回〔打込後〕	代表箇所各1枚	
						根入長(鋼管杭、ロッド)	1施工箇所に1回〔打込前〕		
						数量、杭径(ソイルセメント柱径)	全数量 杭頭余盛部の撤去前、杭頭処理後		
						杭頭処理状況	1施工箇所に1回〔処理前、中、後〕		
3	2	4	5		場所打杭工	根入長	1施工箇所に1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	
						偏心量	1施工箇所に1回〔打込後〕		
						数量、杭径	全数量 杭頭余盛部の撤去前、杭頭処理後		
						杭頭処理状況	1施工箇所に1回〔処理前、中、後〕		
						鉄筋組立状況	1施工箇所に1回〔組立後〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	6		深礎工	根入長	全数量〔掘削後〕	代表箇所 各1枚	
						偏心量 数量、基礎径	全数量〔施工後〕		
						ライナープレート 設置状況	1施工箇所に1回 〔掘削後〕		
						土質	土質の変わる毎に1回 〔掘削中〕		
						鉄筋組立状況	全数量〔組立後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	7		オープンケーソン基礎工	沓	1基毎に1回 〔据付後〕	全枚数	
						ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量 鉄筋組立状況	1ロット毎に1回 〔設置後及び型枠取外し後〕		
						載荷状況	1基に1回〔載荷時〕		
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回〔施工時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	8		ニューマチックケーソン基礎工	沓	1基毎に1回 〔据付後〕	全枚数	
						ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量	1ロット毎に1回 〔設置後及び型枠取外し後〕		
						載荷状況	1基に1回〔載荷時〕		
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回〔施工時〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	9		鋼管矢板基礎工	沓	1基毎に1回 〔据付後〕	全枚数	
						根入長 偏心量 鉄筋組立状況	1基毎に1回 〔設置後〕		
						載荷状況	1基に1回〔載荷時〕		
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回〔施工時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積（張）工	3	1	コンクリートブロック工（コンクリートブロック積）（コンクリートブロック張り）	厚さ（裏込）	40m又は1施工箇所1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						法長 厚さ （ブロック積張）	40m又は1施工箇所1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積（張）工	3	2	コンクリートブロック工（連節ブロック張り）	法長	40m又は1施工箇所1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回	代表箇所 各1枚	
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積（張）工	3	3	コンクリートブロック工（天端保護ブロック）	幅	40m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積(張)工	4		緑化ブロック工	厚さ(裏込)	40m又は1施工箇所につき1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						法長 厚さ(ブロック)	40m又は1施工箇所につき1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mにつき1回		
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積(張)工	5		石積(張)工	厚さ(裏込)	40m又は1施工箇所につき1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						法長 厚さ(石積・張)	40m又は1施工箇所につき1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mにつき1回		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	1	アスファルト舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎100mにつき1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎100mにつき1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎40mにつき1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	6	7	2	アスファルト舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎100mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎100mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎40mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	6	7	3	アスファルト舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎100mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎100mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	500㎡に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	4	アスファルト舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎100mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎100mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	5	アスファルト舗装工 (基層工)	整正状況	100mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	6	アスファルト舗装工 (表層工)	整正状況	100mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
						平坦性	1工事1回[実施中]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	1	半たわみ性舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎100mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎100mに1回 [整正後]		
						厚さ	各層毎40mに1回 [整正後] ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 [整正後]		
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 [整正後]		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	2	半たわみ性舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎100mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎100mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎40mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	6	8	3	半たわみ性舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎100mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎100mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎40mに1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	4	半たわみ性舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎100mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎100mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	3 共通施工	6 一般舗装工	8	5	半たわみ性舗装工 (基層工)	整正状況	100mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	6	半たわみ性舗装工 (表層工)	整正状況	100mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						浸透性ミルク注入状況	100mに1回 〔注入時〕		
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	6	9	1	排水性舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎100mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎100mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎40mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	6	9	2	排水性舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎100mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎100mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎40mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	6	9	3	排水性舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎100mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎100mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎40mに1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	4	排水性舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎100mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎100mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	5	排水性舗装工 (基層工)	整正状況	100mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	6	排水性舗装工 (表層工)	整正状況	100mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	10	1	透水性舗装工 路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎100mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	出来形管理基準との整合
						整正状況	各層毎100mに1回 〔整正後〕		
						基準高▽	各層毎100mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎100mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎100mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	10	2	透水性舗装工 表層工	整正状況	100mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	出来形管理基準との整合
						厚さ	各層毎100mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	11	1	ゲースアスファルト舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎100mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎100mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	11	2	ゲースアスファルト舗装工 (基層工)	整正状況	100mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	11	3	ゲースアスファルト舗装工 (表層工)	整正状況	100mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	1	コンクリート舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎100mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎100mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎40mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	2	コンクリート舗装工 (粒度調整路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎100mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎100mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎40mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	6	12	3	コンクリート舗装工 (セメント(石灰・瀝青)安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎100mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎100mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	500㎡に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	4	コンクリート舗装工 (アスファルト中間層)	整正状況	100mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	5	コンクリート舗装工 (コンクリート舗装版工)	石粉、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	代表箇所 各1枚	
						スリップバー、 タイバー寸法、 位置	40mに1回 〔据付後〕		
						鉄網寸法 位置	40mに1回 〔据付後〕		
						平坦性	1工事1回〔実施中〕		
						厚さ	各層毎40mに1回 〔型枠据付後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						目地段差	1工事に1回		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	6	12	6	コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工) 下層路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎100mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎100mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎40mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	7	コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎100mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎100mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎40mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	8	コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工) セメント(石灰・瀝青)安定 処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎100mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎100mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	500㎡に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	9	コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工) アスファルト中間層	整正状況	100mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
通編						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	10	コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工)	敷均し厚さ 転圧状況	100mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						厚さ	各層毎100mに1回 〔型枠据付後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	11	コンクリート舗装工 (連続鉄筋コンクリート舗装工)	石粉、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	代表箇所 各1枚	
						鉄筋寸法、位置	80mに1回 〔据付後〕		
						横膨張目地部ダ ウエルバー寸 法、位置	1施工箇所に1回 〔据付後〕		
						縦そり突合せ目 地部・縦そりダ ミー目地部タイ 平坦性	80mに1回 〔据付後〕 1工事に1回〔実施中〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕 〔スリップフォーム工法の場合は打設前後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
						目地段差	1工事に1回		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	1	薄層カラー舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎100mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎100mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎40mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	2	薄層カラー舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎100mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎100mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎40mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	3	薄層カラー舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎100mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎100mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	500㎡に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	4	薄層カラー舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎100mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎100mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	5	薄層カラー舗装工 (基層工)	整正状況	100mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						厚さ	500㎡に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	1	ブロック舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎100mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎100mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎40mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	2	ブロック舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎100mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎100mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎40mに1回 〔整正後〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	3	ブロック舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎100mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎100mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎40mに1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	4	ブロック舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎100mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎100mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	5	ブロック舗装工 (基層工)	整正状況	100mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	15		路面切削工	幅 厚さ(基準高)	1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は1工事に1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	16		舗装打換え工	幅延長 厚さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	17		オーバーレイ工	平坦性	1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
						タックコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						整正状況	100mに1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	2		路床安定処理工	施工厚さ 幅	20mに1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	3		置換工	置換厚さ 幅	20m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	5		パイルネット工	厚さ 幅	20m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	6		サンドマット工	施工厚さ 幅	20m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	7 8		バーチカルドレーン工 (サンドドレーン工) (ペーパードレーン工) (袋詰式サンドドレーン工) 締固め改良工 (サンドコンパクションパイル工)	打込長さ 施工状況	100㎡又は1施工箇所につき1回 〔打込み前後、施工中〕	代表箇所 各1枚	
						杭径 位置・間隔	100㎡又は1施工箇所につき1回 〔打込後〕		
						砂の投入量	全数量 〔打込前後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	9	1	固結工 (粉末噴射攪拌工) (高圧噴射攪拌工) (生石灰パイル工)	位置・間隔 杭径	1施工箇所につき1回 〔打込後〕	代表箇所 各1枚	
						深度	1施工箇所につき1回 〔打込前後〕 ただし、(スラリー攪拌工)において、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形管理に関わる写真管理項目を省略できる。		
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	9	2	固結工 (中層混合処理)	施工厚さ 幅	1,000m ³ ～4,000m ³ につき1回、又は工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1回。 〔施工厚さ 施工中〕 〔幅 施工後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形管理に関わる写真管理項目を省略できる。	代表箇所 各1枚	
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	5	1	土留・仮締切工 (H鋼杭) (鋼矢板)	変位 根入長	20m又は1施工箇所につき1回 〔打込前〕	代表箇所 各1枚	
						数量	全数量 〔打込後〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	5	2	土留・仮締切工(アンカー工)	削孔深さ	1施工箇所に1回 〔削孔後〕	代表箇所 各1枚	
						配置誤差	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	5	3	土留・仮締切工(連節ブロック張り工)	法長	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回	代表箇所 各1枚	
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	5	4	土留・仮締切工(締切盛土)	天端幅 法長	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	5	5	土留・仮締切工(中詰盛土)	施工状況	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	9		地中連続壁工(壁式)	連壁の長さ 変位	20m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	10		地中連続壁工(柱列式)	連壁の長さ 変位	20m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	22		法面吹付工		第3編2-14-3吹付工に準ずる		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	1	1	鑄造費(金属支承工)	製作状況	適宜〔製作中〕	代表箇所各1枚	
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	1	2	鑄造費(大型ゴム支承工)	製作状況	適宜〔製作中〕	代表箇所各1枚	
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	1	3	仮設材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回〔原寸時〕	代表箇所各1枚	
						製作状況	適宜〔製作中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	1	4	刃口金物製作工	刃口高さ 外周長	1施工箇所に1回〔仮組立時〕	代表箇所各1枚	
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	3	1	桁製作工(仮組立による検査を実施する場合) (シミュレーション仮組立検査を行う場合)	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回〔原寸時〕	代表箇所各1枚	※シミュレーション仮組立検査の場合は仮組立寸法を省略
						製作状況	適宜〔製作中〕		
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回〔仮組立時〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	3	2	桁製作工(仮組立検査を実施しない場合)	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	3	3	桁製作工(鋼製堰堤製作工(仮組立時))	仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1基に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	代表箇所 各1枚	
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	4		検査路製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	
						製作状況	適宜 〔製作中〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	5		鋼製伸縮継手製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
						仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	6		落橋防止装置製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	7		橋梁用防護柵製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	8		アンカーフレーム製作工	仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	代表箇所 各1枚	
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	9		プレビーム用桁製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
						仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		
3 土木工事	2 一般施工	12 工場製作工	10		鋼製排水管製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
共通編		上				製作状況	適宜〔製作中〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	11		工場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量〔使用前後〕	代表箇所 各1枚	
						素地調整状況 (塗替)	部材別〔施工前後〕		
						塗装状況	各層毎に1回 〔塗装後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	13 橋梁架設工	1		架設工(鋼橋) (クレーン架設) (ケーブルクレーン架設) (ケーブルエレクション架設) (架設桁架設) (送出し架設) (トラベラークレーン架設)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	代表箇所 各1枚	
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	2	1	植生工 (種子散布工) (張芝工) (筋芝工) (市松芝工) (植生シート工、植生マット工) (植生筋工) (人工張芝工) (植生穴工)	材料使用量	1工事に1回 〔混合前〕	代表箇所 各1枚	
						土羽土の厚さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕		
						法長	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	2	2	植生工 (植生基材吹付工) (客土吹付工)	清掃状況	100m又は1施工箇所に1回 〔清掃後〕	代表箇所 各1枚	
						ラス鉄網の重ね 合せ寸法	100m又は1施工箇所に1回 〔吹付前〕		
						厚さ(検測孔)	100㎡又は1施工箇所に1回 〔吹付後〕		
						法長	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
						材料使用量	1工事に1回 〔混合前〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	3		吹付工 (コンクリート) (モルタル)	清掃状況	100m又は1施工箇所 に1回 〔清掃後〕	代表箇所 各1枚	
						ラス鉄網の重ね 合せ寸法	100m又は1施工箇所 に1回 〔吹付前〕		
						法長	100m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕		
						厚さ(検測孔)	100m ² 又は1施工箇所 に1回 〔吹付後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	4	1	法枠工 (現場打法枠工) (現場吹付法枠工)	法長、 幅、 高さ、 枠中心間隔	40m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕 ただし、「3次元計測技術 を用いた出来形管理要領 (案)」に基づき写真測量 に用いた画像を納品する 場合には、写真管理に代 えることが出来る。	代表箇所 各1枚	
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	4	2	法枠工(プレキャスト 法枠工)	法長	40m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	6		アンカー工	削孔深さ	1施工箇所 に1回 〔削孔後〕	代表箇所 各1枚	
						配置誤差	1施工箇所 に1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	15 擁壁工	1		場所打擁壁工	裏込厚さ	40m又は1施工箇所 に1回 〔施工中〕 ただし、「3次元計測技術 を用いた出来形管理要領 (案)」による場合は1工 事に1回	代表箇所 各1枚	
						厚さ 幅 高さ	40m又は1施工箇所 に1回 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術 を用いた出来形管理要領 (案)」による場合は1工 事に1回 〔型枠取外し後〕		

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	15 擁壁工	2		プレキャスト擁壁工	据付状況	40m又は1施工箇所 に1回 〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	
3 土木工事共通編	2 一般施工	15 擁壁工	3		補強土壁工 (補強土(テールアルメ) 壁工法) (多数アンカー式補強土 工法) (ジオテキスタイルを用い た補強土工法)	高さ 鉛直度	40m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	追記
3 土木工事共通編	2 一般施工	15 擁壁工	4		井桁ブロック工	裏込厚さ	40m又は1施工箇所 に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						法長 厚さ	40m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	16 浚渫工	3		浚渫船運転工 (ポンプ浚渫船) (グラブ船)	運転状況	1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
3 土木工事共通編	2 一般施工	18 床版工	2		床版・横組工	幅 厚さ 鉄筋の有効 高さ 鉄筋のかぶり 鉄筋間隔	1スパンに1回 〔打設前後〕	代表箇所 各1枚	

令和8年度版

【第6編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
6 河川編	1 築堤・護岸	7 法覆護岸工	4		護岸付属物工	幅 高さ	1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
6 河川編	1 築堤・護岸	10 水制工	8		杭出し水制工	径 杭長	1施工箇所1回 〔打込み前〕	代表箇所 各1枚	
						幅 方向	1施工箇所1回 〔施工後〕		
6 河川編	1 築堤・護岸	13 光ケーブル配管工	3		配管工	配管状況	100m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	不要	
6 河川編	1 築堤・護岸	13 光ケーブル配管工	4		ハンドホール工	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	不要	
6 河川編	3 樋門・樋管	5 樋門・樋管本体工	6	1	函渠工(本体工)	厚さ 幅 内空幅 内空高	1施工箇所1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	

令和8年度版

【第6編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
6 河川編	3 樋門・樋管	5 樋門・樋管 本体工	6	2	函渠工 (ヒューム管) (PC管) (コルゲートパイプ) (ダクタイル鋳鉄管)	据付状況	40m又は1施工箇所 に1回〔巻立前〕	不要	修正
6 河川編	3 樋門・樋管	5 樋門・樋管 本体工	7		翼壁工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	
6 河川編	3 樋門・樋管	5 樋門・樋管 本体工	8		水叩工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	
6 河川編	4 水門	6 水門 本体工	7 8 9 10 11		床版工 堰柱工 門柱工 ゲート操作台工 胸壁工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	
6 河川編	4 水門	9 鋼管橋上部工	10	1	支承工(鋼製支承)	支承取付状況	1スパンに1回 〔取付後〕	代表箇所 各1枚	

令和8年度版

【第6編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
6 河川編	4 水門	9 鋼管橋上部工	10	2	支承工(ゴム支承)	支承取付状況	1スパンに1回 〔取付後〕	代表箇所 各1枚	
6 河川編	4 水門	12 橋梁付属物工(鋼管理橋)	4		地覆工	地覆の幅 地覆の高さ 有効幅員	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
6 河川編	4 水門	12 橋梁付属物工(鋼管理橋)	5 6		橋梁用防護柵工 橋梁用高欄工	幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
6 河川編	4 水門	12 橋梁付属物工(鋼管理橋)	7		検査路工	幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
6 河川編	5 堰	6 可動堰本体工	13 14		閘門工 土砂吐工	厚さ 幅 高さ 延長	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	

令和8年度版

【第6編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
6 河川編	5 堰	7 固定堰 本体工	8 9 10		堰本体工 水叩工 土砂吐工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
6 河川編	5 堰	8 魚道工	3		魚道本体工	厚さ 幅 高さ	200m又は測定箇所毎 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
6 河川編	5 堰	9 管理橋 下部工	2		管理橋橋台工	厚さ 天端幅 (橋軸方向) 敷幅 (橋軸方向) 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
6 河川編	6 排水 機場	4 機場 本体工	6		本体工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
6 河川編	6 排水 機場	4 機場 本体工	7		燃料貯油槽工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所 に1回 〔施工後〕	適宜	
6 河川編	6 排水 機場	5 沈砂池工	7		コンクリート床版工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	

令和8年度版

【第6編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
6 河川編	7 床止め・床固め	4 床止め工	6		本体工(床固め本体工)	天端幅 堤幅 水通し幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
6 河川編	7 床止め・床固め	4 床止め工	8		水叩工	幅 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
6 河川編	7 床止め・床固め	5 床固め工	6		側壁工	天端幅 長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	

令和8年度版

【第7編 河川海岸編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	5 護岸基 礎工	5		場所打コンクリート工	幅 高さ	20m又は1施工箇所 に1回 〔型枠取外後〕	代表箇所 各1枚	
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	5 護岸基 礎工	6		海岸コンクリートブロック工	数量 ブロックの形状寸法 据付状況	全数量 〔製作後〕 形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕 20m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	6 護岸工	4		海岸コンクリートブロック工	数量 ブロックの形状寸法 法長 厚さ	全数量 〔製作後〕 形状寸法変わる毎に1回 〔施工後〕 20m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	6 護岸工	5		コンクリート被覆工	法長 厚さ 裏込材厚	20m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕 20m又は1施工箇所 に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	8 天端被 覆工	2		コンクリート被覆工	幅 厚さ 基礎厚	20m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕 20m又は1施工箇所 に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	9 波返工	3		波返工	幅 高さ	20m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	4 突堤基 礎工	4		捨石工	法長 天端幅	20m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	4 突堤基 礎工	5		吸出し防止工	幅	20m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	

令和8年度版

【第7編 河川海岸編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工 岬	5 突堤本体工	2		捨石工	法長 天端幅	20m又は1施工箇所 に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	

令和8年度版

【第7編 河川海岸編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	5 突堤本体工	5		海岸コンクリートブロック工	数量	全数量〔製作後〕	代表箇所 各1枚	
						ブロックの形状寸法	形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕		
						天端幅	20m又は1施工箇所 に1回〔施工後〕		
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	5 突堤本体工	9		石枠工	厚さ 高さ	20m又は1施工箇所 に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
						間詰石状況	1施工箇所 に1回〔施工後〕		
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	5 突堤本体工	10		場所打コンクリート工	幅 高さ	20m又は1施工箇所 に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	5 突堤本体工	11	1	ケーソン工(ケーソン工製作)	壁厚 幅 高さ 長さ 底版厚さ フーチング高さ	1基に1回 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	5 突堤本体工	11	2	ケーソン工(ケーソン工据付)	据付状況	1施工箇所 に1回〔据付後〕	代表箇所 各1枚	
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	5 突堤本体工	11	3	ケーソン工(突堤上部工) 場所打コンクリート 海岸コンクリートブロック	厚さ 幅	1施工箇所 に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	5 突堤本体工	12	1	セルラー工(セルラー工製作)	壁厚 幅 高さ	1基毎に1回 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	5 突堤本体工	12	2	セルラー工(セルラー工据付)	据付状況	1施工箇所 に1回〔据付後〕	代表箇所 各1枚	

令和8年度版

【第7編 河川海岸編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	5 突堤本体工	12	3	セルラー工(突堤上部工) 場所打コンクリート 海岸コンクリートブロック	厚さ 幅	1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	6 根固め工	2		捨石工	法長 天端幅	20m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	6 根固め工	3		根固めブロック工	数量 ブロックの形状寸法	全数量〔製作後〕 形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	7 消波工	3		消波ブロック工	数量 ブロックの形状寸法	全数量〔製作後〕 形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	
7 河川 海岸 編	3 海域堤防(人工リーフ、 離岸堤、潜堤)	3 海域堤基礎工	3		捨石工	法長 天端幅	20m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	

令和8年度版

【第8編 砂防編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
8 砂防編	1 砂防堰堤	3 工場製作工	4		鋼製堰堤仮設材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	
						製作状況	適宜〔製作中〕		
8 砂防編	1 砂防堰堤	8 コンクリート堰堤工	4		コンクリート堰堤本体工	骨材採取製造 コンクリート製造 運搬	月に1回〔施工中〕	各月1枚	
						打継目処理 打込・養生	4リフトに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						天端幅 堤幅 水通しの幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
8 砂防編	1 砂防堰堤	8 コンクリート堰堤工	6		コンクリート側壁工	天端幅 長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
8 砂防編	1 砂防堰堤	8 コンクリート堰堤工	8		水叩工	幅 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
8 砂防編	1 砂防堰堤	9 鋼製堰堤工	5	1	鋼製堰堤本体工(不透過型)	長さ 幅 下流側倒れ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
8 砂防編	1 砂防堰堤	9 鋼製堰堤工	5	2	鋼製堰堤本体工(透過型)	堤長 堤幅 高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	

令和8年度版

【第8編 砂防編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
8 砂 防 編	1 砂 防 堰 堤	9 鋼 製 堰 堤 工	6		鋼製側壁工	長さ 幅 下流側倒れ 高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	

令和8年度版

【第8編 砂防編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
8 砂防編	2 流路	5 床固め工	8		魚道工	幅 高さ 厚さ	200m又は測定箇所 毎に1回〔施工 後〕	代表箇所 各1枚	
8 砂防編	3 斜面对策	6 山腹水路工	4		山腹明暗渠工	厚さ 幅 高さ 深さ	120m又は1施工箇所 に1回 〔型枠取外し後〕	不要	
8 砂防編	3 斜面对策	7 地下水排除工	4		集排水ボーリング工	削孔深さ 配置誤差	1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	
8 砂防編	3 斜面对策	7 地下水排除工	5		集水井工	偏心量 長さ 巻立て幅 巻立て厚さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	
8 砂防編	3 斜面对策	9 抑止杭工	6		合成杭工	偏心量	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
						数量	全数量〔打込後〕		

【第9編 ダム編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
9 ダム 編	1 コン クリ ート ダム	4 ダム コン クリ ート 工			コンクリートダム工(本体)	天端幅 ジョイント間隔 リフト高 堤幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	
9 ダム 編	1 コン クリ ート ダム	4 ダム コン クリ ート 工			コンクリートダム工(水叩)	ジョイント間隔 幅 長さ 打継目処理	測定箇所毎に1回 〔施工後〕 奇数ブロック毎に岩着部 中間リフトに1回	適宜	
9 ダム 編	1 コン クリ ート ダム	4 ダム コン クリ ート 工			コンクリートダム工(副ダム)	ジョイント間隔 リフト高 堤幅 堤長	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	
9 ダム 編	1 コン クリ ート ダム	4 ダム コン クリ ート 工			コンクリートダム工(導流壁)	ジョイント間隔 リフト高 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	
9 ダム 編	2 フィル ダム	3 盛立 工	5		コアの盛立	外側境界線	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	
9 ダム 編	2 フィル ダム	3 盛立 工	6		フィルターの盛立	外側境界線 盛立幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	

【第9編 ダム編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
9 ダム 編	2 フィル ダム	3 盛立 工	7		ロックの盛立	外側境界線	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	
9 ダム 編	2 フィル ダム				フィルダム(洪水吐)	ジョイント間隔 厚さ 幅 リフト高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	
9 ダム 編	3 基礎 グラウ チング	3 ボー リング 工			ボーリング工	ボーリング状 況 水押テスト状 況 グラウト状況 深度 配置誤差	ブロック毎に1回 〔施工中〕	適宜	
						コアー	地質変化毎全数量 〔抜取後〕		

【第10編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
10 道路編	1 道路改良	3 工場製作工	2	1	遮音壁支柱製作工	部材長	1施工箇所に1回 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	
10 道路編	1 道路改良	9 カルバート工	6		場所打函渠工	厚さ 幅(内空) 高さ	40m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	
10 道路編	1 道路改良	11 落石雪害防止工	4		落石防止網工	幅	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
10 道路編	1 道路改良	11 落石雪害防止工	5		落石防護柵工	高さ	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
10 道路編	1 道路改良	11 落石雪害防止工	6		防雪柵工	高さ 基礎幅 基礎高さ	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
10 道路編	1 道路改良	11 落石雪害防止工	7		雪崩予防柵工	高さ 基礎幅 基礎高さ アンカー長	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	

【第10編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
10 道路編	1 道路改良	12 遮音壁工	4		遮音壁基礎工	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) 〔施工前後〕	適宜	

【第10編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
10 道路編	1 道路改良	12 遮音壁工	5		遮音壁本体工	支柱間隔 支柱ずれ 支柱倒れ 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
10 道路編	2 舗装	4 舗装工			歩道路盤工 取合舗装路盤工 路肩舗装路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎100mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎100mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎40mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
10 道路編	2 舗装	4 舗装工			歩道舗装工 取合舗装工 路肩舗装工 表層工	整正状況	100mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕		
10 道路編	2 舗装	5 排水構造物工（路面排水工）	9		排水性舗装用路肩排水工	据付状況	40m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	不要	
10 道路編	2 舗装	7 掛版工	4		踏掛版工 （コンクリート工） （ラバーシュー） （アンカーボルト）	＜コンクリート工＞ 各部の厚さ 各部の長さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
						＜ラバーシュー＞ 各部の長さ 厚さ			
						＜アンカーボルト＞ 中心のずれ アンカー長			
10 道路編	2 舗装	9 標識工	4	1	大型標識工（標識基礎工）	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕	適宜	

【第10編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
10 道路編	2 舗装	9 標識工	4	2	大型標識工(標識柱工)	設置高さ	1施工箇所に1回	適宜	
10 道路編	2 舗装	12 道路付属施設工	5	1	ケーブル配管工	配管状況	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	
10 道路編	2 舗装	12 道路付属施設工	5	2	ケーブル配管工(ハンドホール)	厚さ 幅 高さ	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	10-2-12-6
10 道路編	2 舗装	12 道路付属施設工	6		照明工(照明柱基礎工)	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) 〔施工前後〕	適宜	
10 道路編	3 橋梁下部	3 工場製作工	3		鋼製橋脚製作工	原寸状況	1脚に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1脚に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		
10 道路編	3 橋梁下部	6 橋台工	8		橋台躯体工	厚さ 天端幅(橋軸方向) 敷幅(橋軸方向) 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	全数量 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を1工事1回	代表箇所 各1枚	

【第10編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
10 道路編	3 橋梁下部	7 RC橋脚工	9	1	橋脚躯体工(張出式)	厚さ 天端幅 敷幅 高さ 天端長 敷長	全数量 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を1工事1回	代表箇所 各1枚	
10 道路編	3 橋梁下部	7 RC橋脚工	9	2	橋脚躯体工(ラーメン式)	厚さ 天端幅 敷幅 高さ 長さ	全数量 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を1工事1回	代表箇所 各1枚	
10 道路編	3 橋梁下部	8 鋼製橋脚工	9	1	橋脚フーチング工(I型・T型)	幅 高さ 長さ	全数量 〔型枠取外後〕	代表箇所 各1枚	
10 道路編	3 橋梁下部	8 鋼製橋脚工	9	2	橋脚フーチング工(門型)	幅 高さ	全数量 〔型枠取外後〕	代表箇所 各1枚	
10 道路編	3 橋梁下部	8 鋼製橋脚工	10	1	橋脚架設工(I型・T型)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	代表箇所 各1枚	
10 道路編	3 橋梁下部	8 鋼製橋脚工	10	2	橋脚架設工(門型)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	代表箇所 各1枚	
10 道路編	3 橋梁下部	8 鋼製橋脚工	11		現場継手工	継手部のすき間	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
10 道路編	4 鋼橋上部	3 工場製作工	9		橋梁用高欄製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	
						製作状況	適宜 〔製作中〕		

【第10編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
10 道路編	5 コンクリート橋上部	6 プレビーム桁橋工	2		プレビーム桁製作工 (現場)	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		
						幅 高さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕		
10 道路編	6 トンネル (N A T M)	4 支保工	3		吹付工	岩質	岩質の変わる毎に1回 〔掘削中〕	代表箇所 各1枚	
						湧水状況	適宜 〔掘削中〕		
						吹付面の清掃状況	40mに1回 〔清掃後〕		
						金網の重合せ状況	40mに1回 〔2次吹付前〕		
						吹付け厚さ(検測孔)	40mに1回 〔吹付後〕		
10 道路編	6 トンネル (N A T M)	4 支保工	4		ロックボルト工	位置間隔 角度 削孔深さ 孔径 突出量	施工パターン毎又は40m に1断面〔穿孔中〕	代表箇所 各1枚	
						ロックボルト注入状況	施工パターン毎又は40m に1断面〔注入中〕		
						ロックボルト打設後の状況	施工パターン毎又は40m に1断面〔打設後〕		
10 道路編	6 トンネル (N A T M)	5 覆工	3		覆工コンクリート工	覆工 (巻立空間)	1セントルに1回 〔型枠組立後〕	代表箇所 各1枚	
						覆工 (厚さ)	1セントルに1回 〔型枠取外し後〕		
						幅 高さ	40m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕		

【第10編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
10 道路編	6 トンネル（ N A T M）	5 覆工	5		床版コンクリート工	幅 厚さ	40m又は1施工箇所に1 回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	

【第10編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
10 道路編	6 トンネル (N A T M)	6 インバ ート工	4		インバート本体工	インバート (厚さ)	20m又は1施工箇所に1 回 〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	
						幅(全幅)	40m又は1施工箇所に1 回 〔施工後〕		
10 道路編	6 トンネル (N A T M)	8 坑門工	4		坑門本体工	幅 高さ	1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	
10 道路編	6 トンネル (N A T M)	8 坑門工	5		明り巻工	覆工 (巻立空間)	20m又は1施工箇所に1 回 〔型枠組立後〕	代表箇所 各1枚	
						覆工 (厚さ)	20m又は1施工箇所に1 回〔型枠取外し後〕		
						幅(全幅) 高さ(内法)	40m又は1施工箇所に1 回 〔施工後〕		
10 道路編	11 共同溝	6 現場打 構築工	2		現場打躯体工	厚さ 内空幅 内空高	40m又は1施工箇所に1 回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	
10 道路編	11 共同溝	6 現場打 構築工	4		カラー継手工	厚さ 幅 長さ	1施工箇所に1回 〔設置後〕	代表箇所 各1枚	

【第10編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
10 道路編	11 共同溝	6 現場打構築工	5	1	防水工(防水)	幅	40m又は1施工箇所 に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
10 道路編	11 共同溝	6 現場打ち構築工	5	2	防水工(防水保護工)	厚さ	40m又は1施工箇所 に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
10 道路編	11 共同溝	6 現場打構築工	5	3	防水工(防水壁)	高さ 幅 厚さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
10 道路編	11 共同溝	7 プレキャスト構築工	2		プレキャスト躯体工	据付状況	40m又は1施工箇所 に1回〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	
10 道路編	12 電線共同溝	5 電線共同溝工	2		管路工(管路部)	敷設状況	40m又は1施工箇所 に1回〔敷設後〕	代表箇所 各1枚	
10 道路編	12 電線共同溝	5 電線共同溝工	3		プレキャストボックス工 (特殊部)	据付状況	40m又は1施工箇所 に1回〔据付後〕	代表箇所 各1枚	

【第10編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
10 道路編	12 電線共同溝	5 電線共同溝工	4		現場打ちボックス工 (特殊部)	厚さ 内空幅 内空高	40m又は1施工箇所 に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	
10 道路編	12 電線共同溝	6 付帯設備工	2		ハンドホール工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	不要	
10 道路編	14 道路維持	4 舗装工	5		切削オーバーレイ工	平坦性	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
						タックコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						整正状況	100mに1回 〔施工後〕		
10 道路編	14 道路維持	4 舗装工	7		路上再生工	敷均厚 転圧状況	各層毎100mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況 厚さ	各層毎100mに1回 〔整正後〕		
10 道路編	14 道路維持	4 舗装工	11		グルーピング工	施工状況	施工日に1回 (施工前後)	不要	
10 道路編	16 道路修繕	3 工場製作工	4		桁補強材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		
10 道路編	16 道路修繕	22 橋梁付属物工	4		落橋防止装置工	長さ、径、材質	1橋に1回又は1工事に1回 (材料搬入時)	代表箇所 各1枚	
						施工状況	適宜 (施工中)		

【第15編 下水道編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
15 下水道編	1 管路	3 管きよ工(開削)	3 管路土工		管路掘削	掘削状況	マンホール間ごとに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						深さ 幅	マンホール間ごとに1回 〔掘削後〕		
	1 管路	3 管きよ工(開削)	3 管路土工		管路埋戻	埋戻状況	マンホール間ごとに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	1 管路	3 管きよ工(開削)	4 管布設工		管布設(自然流下管)	布設状況	マンホール間ごとに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						中心線の変位 (水平)	マンホール間ごとに1回 〔布設後〕		
	1 管路	3 管きよ工(開削)	4 管布設工		矩形渠(プレキャスト)	布設状況	施工延長20mにつき1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						中心線の変位 (水平)	施工延長20mにつき1回 〔布設後〕		
	1 管路	3 管きよ工(開削)	4 管布設工		圧送管	布設状況	施工延長40mにつき1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						中心線の変位 (水平)	施工延長40mにつき1回 〔布設後〕		
	1 管路	3 管きよ工(開削)	5 管基礎工		砂基礎	施工状況	マンホール間ごとに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						幅 厚さ	マンホール間ごとに1回 〔施工後〕		
	1 管路	3 管きよ工(開削)	5 管基礎工		砕石基礎	施工状況	マンホール間ごとに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						幅 厚さ	マンホール間ごとに1回 〔施工後〕		

【第15編 下水道編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
		巴							

【第15編 下水道編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
15 下水道編	1 管路	3 管きよ工（開削）	5 管基礎工		コンクリート基礎	施工状況	マンホール間ごとに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						幅 厚さ	マンホール間ごとに1回 〔施工後〕		
	1 管路	3 管きよ工（開削）	5 管基礎工		まくら土台基礎	設置状況	マンホール間ごとに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	1 管路	3 管きよ工（開削）	5 管基礎工		はしご胴木基礎	設置状況	マンホール間ごとに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						幅 厚さ	マンホール間ごとに1回 〔設置後〕		
	1 管路	3 管きよ工（開削）	6 水路築造工		現場打水路	施工状況	施工延長20mにつき1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						中心線の変位 （水平）	施工延長20mにつき1回 〔施工後〕		
						幅			
高さ									
厚さ									
1 管路	3 管きよ工（開削）	7 管路土留工		鋼矢板土留	施工状況	施工延長20mにつき1回 〔打込中〕	代表箇所 各1枚	任意仮設の場合 は除く	
					根入長	施工延長20mにつき1回 〔打込前後〕			
					変位	施工延長20mにつき1回 〔打込後〕			
					数量	全数量 〔打込後〕			
1 管路	4・5 管きよ工（小口径推進、推進	3 推進工		推進工	各種設備設置撤去状況 （推進設備、掘進機、坑口、泥水処理設備等）	1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚		
					推進状況（掘削、送排泥、裏込注入等）				
					中心線の変位 （水平）	1施工箇所に1回 〔推進後〕			

【第15編 下水道編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	

【第15編 下水道編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
15 下水道編	1 管路	4・5 管きよ工（小口径推進、推進）	4 立坑内管布設工		空伏工	施工状況	1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						幅	1施工箇所に1回		
						高さ	〔施工後〕		
						中心のずれ			
	1 管路	6 管きよ工（シールド）	3 一次覆工		掘進工	各種設備設置撤去状況（シールド機、支圧壁、坑口、軌道設備等）	1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						セグメント組立状況	施工延長40mにつき1回 〔施工中〕		
						掘進状況（掘削、送排泥、裏込注入等）	1施工箇所に1回 〔掘進中〕		
						中心線の変位（水平）	施工延長40mにつき1回 〔掘進後〕		
	1 管路	6 管きよ工（シールド）	4 二次覆工		二次覆工	各種設備設置撤去状況	施工延長40mにつき1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						覆工状況			
						中心線の変位（水平）	施工延長40mにつき1回 〔覆工後〕		
						二次覆工厚	測定箇所ごとに1回（上下左右4点） 〔施工後〕		
						仕上がり内径	施工延長40mにつき1回 〔覆工後〕		
	1 管路	7 管きよ更生工	3 管きよ内面被覆工		反転・形成工法	前処理工	1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	最新版の「管きよ更生工法における設計・施工管理ガイドライン（案）」に準拠して実施する。
						挿入状況（引込作業状況、圧力管理状況等）	管径毎に1回 〔施工中〕		
						硬化状況（圧力管理状況、温度管理状況）	管径毎に1回 〔施工中〕		
						管口硬化収縮状況（内径測定状況）	1スパン毎に上下流各1回 〔施工中〕		
						本管管口切断状況	適宜 〔施工中〕		
						取付管管口せん孔状況	管径毎に1回 〔施工中〕		

【第15編 下水道編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	

【第15編 下水道編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
						更生管口仕上がり状況 (施工前、施工後)	1スパン毎に上下流各1回 〔施工中〕		
						更生管仕上がり厚さ(ノギスで測定)	1スパン毎に上下流各1回 〔施工中〕		
						更生管仕上がり内径	1スパン毎に上下流各1回 〔施工後:硬化直後、硬化後24時間以降〕		
						取付管口仕上がり状況	1スパン毎、かつ5箇所につき1箇所 〔施工後〕		
15 下水道編	1 管路	7 管きよ 更生工	3 管きよ 内面被覆工		反転・形成工法	前処理工	1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	最新版の「管きよ更生工法における設計・施工管理ガイドライン(案)」に準拠して実施する。
						製管作業状況	管径毎に1回 〔施工中〕		
						充てん材注入作業状況	管径毎に1回 〔施工中〕		
						本管管口切断状況	適宜 〔施工中〕		
						取付管管口せん孔状況	管径毎に1回 〔施工中〕		
						更生管口仕上がり状況 (施工前、施工後)	1スパン毎に上下流各1回 〔施工中〕		
						更生管仕上がり厚さ(ノギスで測定)	1スパン毎に上下流各1回 〔施工中〕		
						更生管仕上がり内径	1スパン毎に上下流各1回 〔施工後:硬化直後、硬化後24時間以降〕		
						取付管口仕上がり状況	1スパン毎、かつ5箇所につき1箇所 〔施工後〕		
	1 管路	8 マンホール工	3 現場打ちマンホール工		現場打ちマンホール工	据付状況	1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						幅(内法)	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
						壁厚			
						1 管路	8 マンホール工		
床掘深	1施工箇所に1回 〔施工後〕								
基礎工幅									
基礎工高									
コンクリート幅									
						コンクリート高			

【第15編 下水道編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
			工						

【第15編 下水道編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
15 下水道編	1 管路	8 マン ホール 工	4 組立 マン ホール 工		組立マンホール工	据付状況	1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	1 管路	8 マン ホール 工	5 小型 マン ホール 工		小型マンホール工	据付状況	1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	1 管路	9 特殊 マン ホール 工	4 軀 体 工		現場打ち特殊人孔	施工状況	1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						幅	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
						高さ 壁厚			
	1 管路	9 特殊 マン ホール 工	4 軀 体 工		伏せ越し室・雨水吐室	据付状況	1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						幅	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
						高さ 厚さ			
	1 管路	9 特殊 マン ホール 工	伏 せ 越 し 管 工		伏せ越し管	布設状況	1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						中心線の変位 (水平)	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
1 管路	9 特殊 マン ホール 工	4 軀 体 工		越流堰(雨水吐室)	施工状況	1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚		
					幅(厚さ)	1施工箇所に1回 〔施工後〕			
					高さ(深さ) 延長(長さ)				
1 管路	9 特殊 マン ホール 工	4 軀 体 工		中継ポンプ施設	施工状況	1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚		
					幅、長さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕			
					深さ 壁厚				

【第15編 下水道編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	

【第15編 下水道編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
15 下水道編	1 管路	10 取付管およびます工	4 ます設置工		公共ます	設置状況	1施工箇所に1回 〔設置中〕	代表箇所 各1枚	
						ます深	1施工箇所に1回 〔設置後〕		
	1 管路	10 取付管およびます工	5 取付管布設工		取付管	布設状況	1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
	1 管路	13 立坑工	3 管路土工		立坑工	施工状況(立坑設置状況、立坑基礎設置状況)	1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						寸法	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
						深さ			
	1 管路	13 立坑工			立坑土工	施工状況	1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						砕石基礎幅	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
						砕石基礎厚			
						底版コンクリート幅			
						底版コンクリート厚			
	2 処理場・ポンプ場	6 本体作業土工	2 掘削工		土工(掘削)	掘削状況	施工延長40mにつき1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						幅	施工延長40mにつき1回 〔施工後〕		
	2 処理場・ポンプ場	7 本体仮設工	2 土留・仮締切工		土留・仮締切工(H鋼杭、鋼矢板)	打込状況	施工延長20mにつき1回 〔打込中〕	代表箇所 各1枚	任意仮設の場合は除く
						根入長	施工延長20mにつき1回 〔打込前後〕		
						変位	施工延長20mにつき1回 〔打込後〕		
						数量	全数量 〔打込後〕		
2 処理場・ポンプ場	8 本体築造工	9 躯体工		構造物基礎	施工状況	施工延長20mにつき1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚		
					幅	施工延長20mにつき1回 〔施工後〕			
					厚さ				

【第15編 下水道編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	

【第15編 下水道編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
15 下水道編	2 処理場・ポンプ場	8 本体築造工	9 躯体工		池・槽の主要構造物	施工状況	1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						幅	測定箇所ごとに1回 〔施工後〕		
						高さ			
						壁厚			
						長さ			
	2 処理場・ポンプ場	8 本体築造工	9 躯体工		池・槽の付属構造物	施工状況	1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						幅	測定箇所ごとに1回 〔施工後〕		
						高さ			
						壁厚			
						長さ			
	2 処理場・ポンプ場	8 本体築造工	9 躯体工		開口部	施工状況	1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						幅	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
						高さ			
	2 処理場・ポンプ場	8 本体築造工	9 躯体工		ゲート用開口部	施工状況	1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						幅	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
						高さ			
	2 処理場・ポンプ場	8 本体築造工	9 躯体工		可動せき用開口部	施工状況	1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						幅	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
						高さ			
	2 処理場・ポンプ場	8 本体築造工	11 越流樋工		流出トラフ	施工状況	1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						幅	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
						高さ			
						厚さ			
						長さ			
	2 処理場・ポンプ場	8 本体築造工	12 越流堰板工		越流堰	施工状況	1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						幅	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
						高さ			
						長さ			

【第15編 下水道編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	

【第15編 下水道編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
15 下 水 道 編	2 処 理 場 ・ ポ ン プ 場	8 本 体 築 造 工			燃料貯留槽工	施工状況	1槽につき1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						幅	測定箇所ごとに1回 〔施工後〕		
						高さ			
						長さ			
	2 処 理 場 ・ ポ ン プ 場	9 場 内 管 路 工	10 管 布 設 工		流入渠・流出渠	施工状況	1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						幅	測定箇所ごとに1回 〔施工後〕		
						高さ			
						厚さ			
						延長			

【その他】

編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目			摘要
							撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
その他					舗装工関係 <					

【その他】

編	章	節	条	枝番	工	種	写真管理項目			摘要
							撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
							埋設支保工(建込間隔、寸法、基数)	40m又は1施工箇所1回〔建込後〕		
							湧水処理工設置状況	全数量〔設置後〕		
							集水渠(幅、高さ、位置)	40m又は1施工箇所1回〔設置後〕	代表箇所各1枚	
							地下排水工(管接合据付状況)			
							地下排水工(フィルター厚さ)	40m又は1施工箇所1回〔投入前後〕	代表箇所各1枚	
							矢板設置状況	岩質の変わる毎に1回〔設置後〕		
							グラウト材料使用量	全数量〔使用前後〕		
その他					トンネル関係	シールド	掘削の地山状態	地質の変化の毎に1回〔掘削中〕	代表箇所各1枚	
							セグメント組立状況	1工事に1回〔組立後〕		
							二次覆工(セグメント清掃状況)	1工事に1回〔清掃後〕		
							二次覆工の厚さ	1スパンに1回〔型枠取外し後〕		
					維持修繕工関係	アスファルト舗装	打換パッチング	施工日に1回〔施工前後〕	不要	
						コンクリート舗装	目地掃除	1,000㎡に1回〔施工前後〕	不要	
							目地充填	1,000㎡に1回〔施工後〕		
							注入工、削孔状況(位置、間隔)	1,000㎡に1回〔削孔後〕		
							注入工、注入圧	1,000㎡に1回〔注入時〕		
							目地亀裂防止材、張付け状況	1,000㎡に1回〔張付け後〕		
						局部打換、各層厚さ	各層毎40mに1回又は1施工箇所1回〔施工前後〕			

【その他】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
					路肩、路側路盤工	厚さ	40mに1回又は1施工箇所 1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	

【その他】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
					道路除草	出来ばえ	2. 5kmに1回(1回刈毎) 〔施工前後〕	適宜	国に準ずる
					路肩整正	出来ばえ	500mに1回	適宜	
					新設、更新、修理防護柵類	出来ばえ	1施工箇所1回(施工前は必要に応じて) 〔施工前後〕	適宜	
					新設、更新、修理標識類	基礎幅、深さ、出来ばえ	基礎タイプ毎5カ所に1回(施工前は必要に応じて) 〔施工前後〕	適宜	
					新設、更新、修理照明灯	基礎幅、深さ、出来ばえ	基礎タイプ毎5カ所に1回(施工前は必要に応じて) 〔施工前後〕	適宜	
					視線誘導標	出来ばえ	施工日に1回 〔施工後〕	適宜	
					清掃(路面、標識、側溝、集水桝)	出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕	適宜	
					区画線路面表示	出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕	適宜	
						材料使用量	全数量〔施工前後〕	適宜	
					街路樹植樹	出来ばえ	適宜〔施工前後〕	適宜	国に準ずる
					街路樹補強補植	出来ばえ	適宜〔施工前後〕	適宜	
					街路樹剪定	出来ばえ	街路樹20本に1回、グリーンベルト40mに1回 〔施工前後〕	適宜	
					街路樹消毒、施肥	出来ばえ	街路樹20本に1回、グリーンベルト40mに1回 〔施工中〕	適宜	
					街路樹雪囲	出来ばえ	適宜〔施工後〕	適宜	
					排雪除雪	施工状況、機種	施工中に1回 施工中	適宜	
					凍結防止剤散布	出来ばえ	施工中に1回 施工中	適宜	国に準ずる
						材料使用量	全数量〔施工前後〕	適宜	
					河川除草	出来ばえ	500mに1回(1回刈毎) 〔施工前後〕	適宜	国に準ずる

【その他】

編	章	節	条	枝番	工	種	写真管理項目			摘要
							撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
						応急処置	処理の状況	その都度〔施工前後〕	適宜	その他

【その他】

編	章	節	条	枝番	工 種			写真管理項目			摘要
								撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
その他					維持修繕工関係	鉄筋・無筋コンクリート関係	配筋	位置、間隔、継手寸法	打設ロット毎に1回又は1施工箇所1回〔組立後〕	適宜	
							コンクリート打設	打継目処理、締固施工状況	工種種別毎に1回〔施工時〕	1施工ブロック各1枚	
							養生	養生状況	工種種別毎に1回、養生方法毎に1回〔養生時〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

第11編 港湾・漁港編

凡 例

- 特 ； 図面及び特記仕様書
- 品 ； 港湾工事品質管理基準

出来形管理写真撮影箇所一覧表

第11編 港湾・漁港編

凡 例

- 特 ； 図面及び特記仕様書
- 品 ； 港湾工事品質管理基準

目 次

1. 共通仮設	
1-1 汚濁防止膜工	1
2. 無筋・鉄筋コンクリート	
2-1 レディーミクストコンクリート	1
2-2 コンクリートミキサ一船	1
2-3 現場練りコンクリート	1
2-4 運搬打設工	2
2-5 暑中コンクリート	2
2-6 寒中コンクリート	2
2-7 コンクリートの品質管理	2
2-8 鉄筋工	3
2-9 型枠及び支保工	3
2-10 水中コンクリート	3
2-11 袋詰コンクリート	3
2-12 水中不分離性コンクリート	4
2-13 プレパックドコンクリート	4
3. 一般施工	
3-1 共通的工種	5
3-2 土捨工	13
3-3 海上地盤改良工	14
3-4 基礎工	15
3-5 本體工（ケーソン式）	16
3-6 本體工（ブロック式）	18
3-7 本體工（場所打式）	19
3-8 本體工（捨石・捨ブロック式）	20
3-9 本體工（鋼矢板式）	21
3-10 本體工（コンクリート矢板式）	21
3-11 本體工（鋼杭式）	21
3-12 本體工（コンクリート杭式）	21
3-13 被覆・根固工	22
3-14 上部工	23
3-15 付属工	24

3-16	消波工	25
3-17	裏込・裏埋工	25
3-18	陸上地盤改良工	26
3-19	土工	27
3-20	舗装工	27
3-21	維持補修工	27
3-22	構造物撤去工	28
3-23	仮設工	28
3-24	雑工	29
3-25	浚渫工	30
3-26	埋立工	31
3-27	道路舗装工	32
3-28	緑地工	32

R7 港湾編 写真管理基準改定 新旧対比表

現行(令和6年度版)					
写真管理基準(案)					
15 防食工 3) ペโตรラタム被覆					
工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
3) ペโตรラタム被覆	施工管理	使用船舶機械等	曳船、台船、帯水士船、溶接機等	取付時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		製品(FRP等)		取付前、取付後	
		施工状況	設置状況	取付時	FRP等保護材の設置状況
	品質管理	形状寸法	測定状況	測定時	
		出来形の確認(陰極)	被覆防食完了状態	取付完了時	完了の部分(1箇所)及び正面全体と延長方向を撮影
		(電位測定装置)	電位測定	測定時	電位差測定の結果
(素地調整)	施工管理	使用機械	コンプレッサー、クレン工具等	施工時	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	作業状況	施工時	
	出来形管理	完 成	完成全景	完成時	
(防食工被覆)	施工管理	使用機械	取付用工具	施工時	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	作業状況	施工時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	
		完 成	完成全景	完成時	

改訂版(令和7年度版)

写真管理基準(案)

15 防食工 3) ペトロラタム被覆

工 程	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 場 所	撮 影 時 期	
3) ペトロラタム被覆	施工管理	使用船舶機械等	曳船、台船、潜水土船、溶接機等	取付時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		製品(FRP等)		取付前、取付後	
		施工状況	設置状況	取付時	FRP等保護材の設置状況
	品質管理	形状寸法	測定状況	測定時	
		出来形の確認	被覆防食完了状態	取付完了時	完了の部分(1箇所)及び正面全体と延長方向を撮影
		~~出来形~~	~~形状測定~~	~~測定時~~	~~形状測定状況~~
(露地調整)	施工管理	使用機械	コンプレッサー、ケレン工具等	施工時	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	作業状況	施工時	
	出来形管理	完 成	完成全景	完成時	完了の部分(適宜)
			露地調整完了状態		
(防食工被覆)	施工管理	使用機械	取付用工具	施工時	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	作業状況	施工時	
	出来形管理	~~出来形の確認~~	~~測定状況~~	~~測定時~~	
		完 成	完成全景	完成時	完了の部分(適宜)
			被覆完了状態		

改定理由

修正

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 箇 所	基 準	注意事項及び説明
			撮 影 時 期	撮 影 時 期	
3) ペトロラタム 被覆	施工管理	使用船舶機械等	曳船、台船、潜水土 船、溶接機等	取付時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		製品（FRP等）		取付前、取付後	
		施工状況	設置状況	取付時	FRP等保護材の設置状況
	品質管理	形状寸法	測定状況	測定時	
	出来形管理	出来形の確認	被覆防食完了状態	取付完了時	完了の部分（1箇所）及び正面全体と延長方向を撮 影
		~~（防食）~~ ~~（露出測定状態）~~	~~露出測定~~ ~~測定時~~	~~測定時~~	~~露出測定の状態~~
（茶地調整）	施工管理	使用機械	コンプレッサー、ケレ ン工具等	施工時	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	作業状況	施工時	
	出来形管理	完 成	完成全景 茶地調整完了状態	完成時	完了の部分（適宜）
（防食工被覆）	施工管理	使用機械	取付用工具	施工時	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	作業状況	施工時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	
		完 成	完成全景 被覆完了状態	完成時	完了の部分（適宜）

1. 共通仮設

1-1 汚濁防止膜工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
1. 水質汚濁防止膜	施工管理	取付け、組立て	取付け、組立状況	組立時、全体及び部分	カーテンの接続、アンカー等の取付状況が判明できるように撮影
		設 置	設置状況	設置時	作業状況が判明できるよう使用船舶機械を配慮し撮影
		撤 去	撤去状況	撤去時	
	品質管理	カーテンの種類、形状	カーテン	組立時、種類及び形状毎	カーテンの種類、規格、形状等が判明できるように撮影
		汚濁防止膜の構造	アンカー、フロート、ワイヤー等	組立時、種類及び形状毎	アンカー、フロート、ワイヤー等の規格形状等が判明できるように撮影
	出来形管理	設置位置	設置状況	設置完了後	正面、側面等全体の設置状況が判明できるように撮影

2. 無筋・鉄筋コンクリート

2-1 レディーミクストコンクリート

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
	施工管理	材料の貯蔵	セメント、混和材料及び骨材の貯蔵状況	貯蔵時	但し、JISマーク表示認証工場の場合は省略。
		プラントの設備	全景及び細部	施工時	
		材料の計量及び練混ぜ	計量及び練混ぜ状況	施工時	

2-2 コンクリートミキサー船

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
	施工管理	材料の貯蔵	セメント、混和材料及び骨材の貯蔵状況	貯蔵時	
		プラントの設備	全景及び細部	施工時	
		材料の計量及び練混ぜ	計量及び練混ぜ状況	施工時	

2-3 現場練りコンクリート

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
	施工管理	材料の貯蔵	セメント、混和材料及び骨材の貯蔵状況	貯蔵時	
		プラントの設備	全景及び細部	施工時	
		材料の計量及び練混ぜ	計量及び練混ぜ状況	施工時	

2-4 運搬打設工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
	施工管理	準 備 (※)	打設準備	打設前	打設面の不純物除去、散水状況等を撮影
		運 搬 (※)	コンクリートの運搬状況	運搬時	但し、JISマーク表示認定工場の場合は省略
		打 設 (※)	コンクリート打設	打設時	ポンプ、スキップ、シュート、コンベア等の打設方法及び打込状態、締固状態等を撮影
		打継目 (※)	レイタンス除去状況	施工時	レイタンス除去状況を撮影
		表面仕上げ (※)	仕上げ状況	表面仕上げ時	天端均し仕上げ状況を撮影
		養 生 (※)	養 生	養生時	打設後（底版、打継各層、天端）の養生状況を撮影

(※) 代表的な1サイクルの撮影で可とする。

2-5 暑中コンクリート

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
	施工管理	施工状況 (※)	セメント、骨材、水の温度の管理状況	測定時	2-1レディーミストコンクリートの関連事項を適用する。
			打設面の状況	打設直前	
			打設状況	運搬装置、防護処置等	コンクリートの温度保護を必要とした場合
			打設中及び打設完了後の保護状況	打設時及び施工完了時	

(※) 代表的な1サイクルの撮影で可とする。

2-6 寒中コンクリート

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
	施工管理	施工状況 (※)	セメント、骨材、水の温度の管理状況	測定時	2-1レディーミストコンクリートの関連事項を適用する。
			打設面の状況	打設直前	
			打設状況	運搬装置、防護処置等	コンクリートの温度保護を必要とした場合
			打設中及び打設完了後の保護状況	打設時及び施工完了時	

(※) 代表的な1サイクルの撮影で可とする。

2-7 コンクリートの品質管理

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
	品質管理	試験練り (※)	試験状況、供試体作成及び養生状況	試験時、養生時	ただし、JISマーク表示認定工場の場合は省略
		強度試験 (※)	試験状況	試験時	設計基準強度は σ_{28} のみとする。
		現場試験 (※)	スランプ、空気量、温度測定状況	供試体作成時	

(※) 代表的な1サイクルの撮影で可とする。

2-8 鉄筋工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
	施工管理	棒 鋼	保管状況（※）	荷降し後	まくら木の配置、覆いの状態等を撮影
		鉄 筋	保管状況（※）	加工後	まくら木の配置、覆いの状態等を撮影
			組立て及び結束	組立時	組立て、結束状態が確認できるように撮影
			吊 筋	取付後	

（※）代表的な1サイクルの撮影で可とする。

2-9 型枠工及び支保工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
	施工管理	型 枠（※）	製作及び大組製作の状況	製作時	内枠、外枠、隔壁の取外し状況を撮影
			組立状況	組立時	
			取外し状況	取外し時	
			型枠清掃状況	清掃時	

（※）代表的な1サイクルの撮影で可とする。

2-10 水中コンクリート

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
	施工管理	打 設	打設状況	施工時	2-1レディーミストコンクリート、2-2コンクリートミキサー船、2-3現場練りコンクリート、2-4運搬打設工及び2-9型枠及び支保工の関連事項を適用する。 トレミー、コンクリートポンプ、底開き箱、底開き袋等
		打設用機械器具等	打設状況	施工時	
	出来形管理	出来形の確認	出来形寸法等の測定状況	出来形測定時	

2-11 袋詰コンクリート

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
	施工管理	使用船舶機械等	使用船舶、機械等	施工時	2-1レディーミストコンクリート、2-2コンクリートミキサー船、2-3現場練りコンクリート、2-4運搬打設工、2-9型枠及び支保工及び2-10水中コンクリートの関連事項を適用する。
		袋 詰	コンクリート袋詰状況	施工時	
		設 置	設置状況	施工時	
	出来形管理	出来形の確認	出来形寸法等の測定状況、設置（積上）状態	出来形測定時	

2-12 水中不分離性コンクリート

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
	施工管理	打 設	打設状況	施工時	2-1レディーミストコンクリート、2-2コンクリートミキサー船、2-3現場練りコンクリート、2-8鉄筋工及び2-9型枠及び支保工の関連事項を適用する。 トレミー、コンクリートポンプ等
		打設用機械器具等	打設状況	施工時	
	品質管理	各種試験	スランプフロー、圧縮強度、懸濁物質等の試験状況	試験時	
	出来形管理	出来形の確認	出来形寸法等の測定状況	出来形測定時	

2-13 プレパックドコンクリート

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
	施工管理	型枠状況一般	型枠組立て、建込状況	施工時	2-1レディーミストコンクリート、2-2コンクリートミキサー船、2-3現場練りコンクリート、2-4運搬打設工、2-8鉄筋工及び2-9型枠及び支保工の関連事項を適用する。
		骨材の投入	骨材洗浄、投入状況	施工時	
		プラントの設備	設備の全景及び細部	施工時	
		注入管及び検査管	管の配置状況	モルタル注入前	
	品質管理	モルタル注入	注入状況	注入時	配置間隔が判明できるようにテープ等を同時撮影
		各種試験	圧縮強度、フロー値、膨張率、ブリージング率等の試験状況	試験時	注入の状態が判明できるように全景を撮影
	出来形管理	出来形の確認	出来形寸法等の測定状況、岩盤かき均し状況等	測定時	

3. 一般施工

3-1 共通的工種

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
1. 排砂管設備工					
1) 排砂管設備	施工管理	排砂管設備	排砂管、零号等設置撤去	布設撤去の作業時	設置状況が判明できるように撮影
2. 土運船運搬工					
1) 土運船運搬	施工管理	土砂の運搬状況	運搬時積載状況	土砂運搬時	運搬経路が判明できる背景を入れて撮影
3. 揚土土捨工					
1) バージアンローダー揚土	施工管理	使用船舶機械等	作業現場	現地搬入前または現地搬入時	全景及び数量が判明できるように撮影
2) 空気圧送揚土		バー吉安ローダー揚土、空気圧送揚土	排砂状況	排砂時	
3) リクレーマ揚土			海洋汚染防止対策	余水吐における濁り防止処置、設置及び状態	特の内容に対応させる。
4) バックハウ揚土		リクレーマ揚土、バックハウ揚土	土砂の揚土状況	揚土作業時	
4. 圧密・排水工					
1) サンドドレーン【海上】	施工管理	使用船舶機器等	杭打船舶機械 記録計器 測量槽等 砂運搬船舶機械	組立完了後船舶機械毎打設 打設時 測量中、槽等毎 運搬中	
	品質管理	材料の確認	材 料 品質試験状況	現場搬入時（種類、品質及び形状寸法の異なる毎） 試験時	

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
【陸上】	施工管理	使用施工機械	クローラクレーン	現場搬入時、組立時、機械毎	全 景
		その他	発動発電機	現場搬入時、組立時、機械毎	全 景
		施工状況	作業状況	施工時	全 景
	品質管理	材料の確認	品質試験状況 材料置場	試験時 現場搬入時	全 景 全 景
2) 敷 砂 3) 敷砂均し	施工管理	使用船舶機械等	運搬船舶機械 均し船舶機械	投入時 均し作業時	全景が判明できるように撮影 均し用具は、作業前に撮影
		その他	海洋汚染防止対策 飛砂防止対策	対策を講じた時 対策を講じた時	
	品質管理	材料の確認	材 料	現場搬入時（種類、品質及び形状寸法の異なる毎）	
			品質試験状況	試験時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	全景については、位置が判明できる背景を入れる。
	4) 載荷土砂	施工管理	砂運搬船、機械 排砂管設備	運搬時、船舶機械毎 敷設時 排砂中	
			浚渫船（採取船）	浚渫中	
			その他	海洋汚染防止対策 対策を講じた時	
	品質管理	材料の確認	材 料	現場搬入時（種類、品質及び形状寸法の異なる毎）	
			品質試験状況	試験時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	全景については、位置が判明できる背景を入れる。
5) ペーパードレーン					3-1-4圧密・排水工 1) サンドドレーンを適用する。
6) グラベルマット	施工管理	使用船舶機械等	運搬及び均し（船舶）機械	施工時	全景が判明できるように撮影 均し用具は、作業前に撮影
		施工状況	碎石投入状況 碎石均し状況	投入時、規格毎及び作業機 規格及び作業機械・船種毎	
		その他	海洋汚染防止対策	対策を講じた時	
	品質管理	材料の確認	材 料	現場搬入時（種類、品質及び形状寸法の異なる毎）	
			品質試験状況	試験時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	全景については、位置が判明できる背景を入れる。
7) グラベルドレーン	施工管理	使用施工機械	クローラクレーン	現場搬入時、組立時、機械毎	全 景
		その他	アースオーガマシ、リーダオーガ、発動発電機、コンプレッサ、トラクターショベル	現場搬入時、組立時、機械毎	全 景
		施工状況	作業状況	施工時	全 景
	品質管理	材料の確認	品質試験状況 材料置場	試験時 現場搬入時	全 景 全 景

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
5. 締固工					
1) ロッドコンパクション	施工管理	使用施工機械	振動体（バイブロ）	現場搬入時、組立時、機械毎	全 景
		その他	ロッド、リーダー、トラクターショベル、発動発電機、ショベルローダー	現場搬入時、組立時、機械毎	全 景
		施工状況	作業状況	施工時	全 景
	品質管理	材料の確認	品質試験状況	試験時	全 景
			材料置場	現場搬入時	全 景
2) サンドコンパクションパイル 【海上】	施工管理	使用船舶機器等	杭打船舶機械	組立完了後船舶機械毎打設時	
			記録計器	打設時	
			測量槽等	測量中、槽等毎	
	品質管理	材料の確認	砂運搬船舶機械	運搬中	
			材 料	現場搬入時（種類、品質及び形状寸法の異なる毎）	
【陸上】	施工管理	使用施工機械	品質試験状況	試験時	
			クローラークレーン	現場搬入時、組立時、機械毎	全 景
			その他	現場搬入時、組立時、機械毎	全 景
	品質管理	材料の確認	リーダー、発動発電機、コンプレッサ、トラクターショベル	施工時	全 景
			材料置場	現場搬入時	全 景
3) 盛上土砂撤去	施工管理	使用船舶機械等	品質試験状況	試験時	全 景
			使用船舶、機械等	施工時	使用機械器具が判明できるように撮影
			撤去状況	撤去中	
	出来形管理	出来形の確認	その他	海洋汚染防止対策	対策を講じた時
			測定状況	測定時	
4) 敷 砂					
5) 敷砂均し					
6. 固化工					
1) 深層混合処理杭	施工管理	使用船舶機器等	改良船、材料運搬船、潜水士船、引船、揚錨船	搬入時、船舶機械毎	
			施工状況	測量槽設置、撤去状況	測量槽設置時、改良船位誘導時
			障害物撤去状況	障害物調査、撤去時	
			改良杭打設状況	試験杭打時、作業時	
			海洋汚染防止対策	対策を講じた時	
	品質管理	材料の確認	改良船計器類 代表的計器	計測時	
			固化材料	現場搬入時、材料毎	
			品質管理試験状況	試験時、試験種類毎	

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
2) 盛上土砂撤去					3-1-5締固工 3) 盛上土砂撤去を適用する。
3) 敷 砂					3-1-4圧密・排水工 2) 敷砂、3) 敷砂均しを適用する。
4) 敷砂均し					
5) 事前混合処理	施工管理	使用船舶機器等	主要船舶機械	搬入時、船舶機械毎	使用する船舶機械の種類が判明できるように撮影
		材料の貯蔵	貯蔵状況	貯蔵時	
		プラントの設備	全景及び細部	施工時	
		施工状況	混合処理状況	混合作業時	
			処理土運搬状況	運搬時	
			処理土投入状況	投入時	
	品質管理	材料の確認	固化材料	現場搬入時、材料毎	
			品質管理試験状況	試験時、試験種類毎	
6) 表層固化処理	施工管理	使用船舶機器等	主要船舶機械	搬入時、船舶機械毎	使用する船舶機械の種類が判明できるように撮影
		材料の貯蔵	貯蔵状況	貯蔵時	
		プラントの設備	全景及び細部	施工時	
		施工状況	配合状況	施工時	
			固化処理状況	施工時	
	品質管理	材料の確認	固化材料	現場搬入時、材料毎	
			配合試験状況	試験時	
			品質管理試験状況	試験時、試験種類毎	
7. 洗掘防止工					
1) 洗掘防止	施工管理	マット類の確認	補強材セット状況	施工時	作業状況が判明できるように撮影
			アスファルトコンクリート打設状況	アスファルトコンクリート打設時	
			搬入仮置	搬入仮置時	
			アンカー取付け、加工	取付加工時	
			運 搬	運搬時	
		敷設状況	敷設状況と使用船舶機械	敷設時	
	出来形管理	出来形の確認	敷設位置、重ね幅、延長及びジョイントの確認	敷設完了時	確認箇所が判る背景を入れる。
8. 中詰工					
1) 砂・石材中詰	施工管理	使用船舶機械等	運搬船等	施工時	作業状況が判明できるように撮影
		投 入	投入状況	施工時	
		均 し	均し状況	施工時	
		締固め	締固め状況	施工時	
	品質管理	品質試験	品質試験状況	試験項目毎	
		材料の確認	材料及び作業船等	搬入時に適宜	テープ等を同時撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	均し完了後	中詰材の天端とケーソン天端との高低差が判明できるようにテープ等を同時撮影
2) コンクリート中詰					2. 無筋・鉄筋コンクリートの関連事項及び3-1-8 1) 砂・石材中詰を適用する。
3) プレパックドコンクリート中詰					2. 無筋・鉄筋コンクリートの関連事項及び3-1-8 1) 砂・石材中詰を適用する。

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
9. 蓋コンクリート工					
1) 蓋コンクリート	施工管理	使用船舶機械等	コンクリートミキサー船及び 付属船	コンクリート打設前	・コンクリートミキサー船及び付属船の形状が判るよう に前方、側面からそれぞれ撮影 ・作業状況が判明できるように撮影
		ルーフィング敷設	中詰上面	コンクリート打設前	
	品質管理				2-7コンクリートの品質管理を適用する。
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	打設完了後	蓋コンクリートの施工天端とケーソン又はセルラーブ ロックの天端との差が判明できるようにテープ等を同 時撮影
10. 蓋ブロック工					
1) 蓋ブロック製作	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
		使用船舶機械等	クレーン等	施工時	
		函 台	製作函台	着工時	
	品質管理				2-7コンクリートの品質管理を適用する。
	出来形管理	鉄 筋	組立てかぶり	組立完了時	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
		型 枠	組立完了	組立確認時	
		コンクリート	形状寸法、外観	打設後	
		完 成	完成品	完成時	
			仮置状況	仮置時	積重ね段数が判明できるように撮影
	2) 蓋ブロック据付	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		据付作業	据付作業状況	据付時	据付作業が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	据付の全体が判明できるように撮影
	3) 間詰コンクリート	使用船舶機械等	コンクリートミキサー船及び 付属船	コンクリート打設前	3-1-9蓋コンクリート工の関連事項を適用する。
		ルーフィング敷設	中詰上面	コンクリート打設前	
	品質管理				2-7コンクリートの品質管理を適用する。
11. 鋼矢板工					
1) 先行掘削	施工管理	掘 削	掘削状況	施工時	
2) 鋼矢板	施工管理	矢板の保管	保管状況	保管時	全景及びまくら木、くさび等の変形、転落防止措置を 撮影
		矢板の積込み	吊上げ及び積込状況	施工時	使用機械器具、積込方法が判明できるように撮影
		矢板の運搬	運搬状況	施工時	荷くずれ防止措置、台船への積載状況、使用船舶機械 等が判明できるように撮影
		導材の設置	導材の設置状況	施工時	使用材料及び船舶機械、導材の構造が判明できるよ うに撮影
		矢板の建込み	建込状況（位置出し、吊込 み、建込み等）	施工時	作業状況が判明できるように撮影
		矢板の打込み	打込状況	施工時	杭打船等の全景、打込み方法、順序等が判明できるよ うに撮影
			ハンマーの種類、型式等	適 宜	
			打込記録中	測定時	
			飛油、騒音防止対策	対策を講じた時	飛油対策、騒音防止対策等を行った場合
		継ぎ手部の離脱	離脱箇所	離脱が有った時	離脱部の状況が判明できるように撮影すること。

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
	品質管理	矢板の規格、外観、形状寸法	観察、測定状況	観察、測定時	種類、形状寸法が変る毎にテープ等を同時撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定作業状況	施工時及び打込完了時	
12. 控 工					
1) 控鋼矢板	施工管理	腹起しの取付け	取付け及び締付状況	施工時及び完了時	
2) 控鋼管		タイロッド受杭			3-1-11鋼矢板工を適用する。
3) 腹 起		タイロッド、タイワイヤーの組立て、取付け	組立て及び取付状況	施工時	3-1-11鋼矢板工を適用する。
4) タイ材		プレキャストコンクリート控壁 控杭、控矢板 控頂部コンクリート、場所打コンクリート控壁			3-6本土工（ブロック式）を適用する。 3-14-1上部コンクリート工を適用する。
	品質管理	腹起し材、タイロッド、タイワイヤーの規格、外観、形状寸法	観察、測定状況	観察、測定時	種類、形状寸法が変る毎にテープ等を同時撮影
		タイロッド、タイワイヤーの試験杭、矢板の品質、コンクリートの品質	引張試験の状況	試験時	3-1-11鋼矢板工を適用する。 3-14-1上部コンクリート工を適用する。
	出来形管理	出来形の確認	測定状況、完成状況	施工時及び取付完了時	
13. 鋼杭工					
1) 先行掘削					3-1-11鋼矢板工 1) 先行掘削を適用する。
2) 鋼 杭	施工管理	杭の保管	保管状況	保管時	全景及びまくら木、くさび等の変形、転落防止措置を撮影
		杭の積込み	吊上げ及び積込状況	施工時	使用機械器具、積込方法が判明できるように撮影
		杭の運搬	運搬状況	施工時	荷くずれ防止措置、台船への積載状況、使用船舶機械等が判明できるように撮影
		導材の設置	導材の設置状況	施工時	使用材料及び船舶機械、導材の構造が判明できるように撮影
		杭の建込み	建込状況（位置出し、吊込み、建込み等）	施工時	作業状況が判明できるように撮影
		杭の打込み	打込状況	施工時	杭打船等の全景、打込み方法、順序等が判明できるように撮影
			ハンマーの種類、型式等	適 宜	
			打込記録中	測定時	
	品質管理	杭の規格、外観、形状寸法	飛油、騒音防止対策 観察、測定状況	対策を講じた時 観察、測定時	飛油対策、騒音防止対策等を行った場合 種類、形状寸法が変る毎にテープ等を同時撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定作業状況	施工時及び打込完了時	
14. コンクリート杭工					
1) コンクリート杭					3-1-13鋼杭工 2) 鋼杭を適用する。

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
15. 防食工					
1) 電気防食	施工管理	使用船舶機械等	曳船、台船、潜水土船、溶接機	取付時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		製品（陽極）	取付陽極	取付前	取付陽極の部分（1組）及び取付陽極全体
		取付け（陽極） （電位測定装置）	取付状況 設置状況	取付時 取付時	取付状況（水中写真） 測定用端子の設置状況
	品質管理 出来形管理	形状寸法	測定状況	測定時	
		出来形の確認 （陽極）	取付完了状態	取付完了時	潜水土船または潜水土士による確認検査状況
		（電位測定装置）	電位測定	測定時	電位差測定の状態
（索地調整）	施工管理	使用機械	ブレーカ、プラスト等	施工時	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	作業状況	施工時	
	出来形管理	完 成	完成全景	完成時	
2) F R Pモルタル被覆	施工管理	使用船舶機械等	曳船、台船、潜水土船、溶接機	取付時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		施工状況	モルタル注入	施工時	
		製品（F R P）		取付前、取付後	
	品質管理 出来形管理	施工状況	設置状況	取付時	F R P被覆材の設置状況
		形状寸法	測定状況	測定時	
		出来形の確認	取付完了状態	取付完了時	完了の部分（1箇所）及び正面全体と延長方向を撮影
（索地調整）	施工管理	使用機械	コンプレッサー、ケレン工具等	施工時	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	作業状況	施工時	
	出来形管理	完 成	完成全景	完成時	
（モルタル工）	施工管理	使用機械	モルタルポンプ、発電機等	施工時	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	作業状況	施工時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	
		完 成	完成全景	完成時	
3) ペトロラタム被覆	施工管理	使用船舶機械等	曳船、台船、潜水土船、溶接機	取付時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		製品（F R P）		取付前、取付後	
		施工状況	設置状況	取付時	F R P等保護材の設置状況
	品質管理 出来形管理	形状寸法	測定状況	測定時	
		出来形の確認 ~~（陽極）~~	被覆防食完了状態	取付完了時	完了の部分（1箇所）及び正面全体と延長方向を撮影
		~~（電位測定装置）~~	電位測定	測定時	電位差測定の状態
（索地調整）	施工管理	使用機械	コンプレッサー、ケレン工具等	施工時	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	作業状況	施工時	
	出来形管理	完 成	完成全景 索地調整完了状態	完成時	完了の部分（適宜）
~~（防食工被覆）~~	施工管理	使用機械	取付用工具	施工時	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	作業状況	施工時	
	出来形管理	~~出来形の確認~~ 完 成	~~測定状況~~ 完成全景 被覆完了状態	~~測定時~~ 完成時	完了の部分（適宜）

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
4) コンクリート被覆	施工管理	使用船舶機械等	曳船、台船、潜水土船、溶接機等	施工時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
	出来形管理	被覆防食の作業状況 出来形の確認	施工状況 被覆防食完了状態	施工時 完了時	完了の部分（1箇所）及び正面全体と延長方向を撮影
5) 防食塗装	施工管理	使用船舶機械等	曳船、台船、潜水土船、溶接機等	施工時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
	出来形管理	塗 装 出来形の確認	施工状況 塗装完了状態	施工時、各層毎 完了時	完了の部分（1箇所）及び正面全体と延長方向を撮影
16. 路床工					
1) 不陸整正	施工管理	路 床	施工状況	施工時	
17. コンクリート舗装工					
1) 下層路盤 2) 上層路盤	施工管理	路 盤	路盤材料均し、転圧、締固め	上層、下層作業中	
	品質管理	材料の確認	試験及び検査	試験及び検査時	主要資材については 品 の項目による試験及び検査の状況が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	路盤の厚さが判明できるように撮影
3) コンクリート舗装 4) 目 地 5) 小口止め	施工管理	コンクリート舗装、目地	型枠据付時の路盤確認 型枠組立て、組外し コンクリート運搬及び打設	施工時	各作業が判明できるように撮影
			締固め及び表面仕上げ ダウエルバー、タイバー、目地材及び鉄網の設置		
			養 生		
	品質管理	小口止め 材料の確認	施工状況 試験及び検査	施工時 試験及び検査時	主要資材については 品 の項目による試験及び検査の状況が判明できるように撮影 2-7コンクリートの品質管理を適用する。
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	コンクリート舗装の鉄網、目地及び舗設厚さが判明できるように撮影
18. アスファルト舗装工					
1) 下層路盤 2) 上層路盤					3-1-17コンクリート舗装工 1) 下層路盤、2) 上層路盤を適用する。
3) 基 層 4) 表 層	施工管理	基層、表層	型枠組立て タックコート、プライムコート散布	施工時	各作業が判明できるように撮影
	品質管理	材料の確認	舗設、締固め 試験及び検査	試験及び検査時	主要資材については 品 の項目による試験及び検査の状況が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	舗設厚さが判明できるように撮影

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
19. 植生工					
1) 張 芝	施工管理	使用機械器具等	転圧機械、打固め器具等	搬入時	使用機器の規格、形状等が判明できるように撮影
2) 筋 芝		施工状況	材料の管理	施工時	材料の管理状況が判明できるように撮影
			土の敷均し、肥料の散布状況	施工時	土の敷均し厚、肥料の散布状況が判明できるように撮影
			芝の張付け	施工時	剥離しやすい箇所の固定、ローラ等による鎮圧状況が判明できるように撮影
	品質管理 出来形管理	使用材料 植生状況	土、芝、肥料 施工前区域 完成区域	搬入時 施工前、全体区域及び部分 施工完了後、全体区域及び部分	芝、肥料の種類、土の性状等が判明できるように撮影 全体区域、部分的に施工前及び完成の状況が判明できるように撮影
3) 播 種	施工管理	使用機械器具等	整地、鎮圧、散布機械等	搬入時	使用機器の規格、形状等が判明できるように撮影
4) 種子吹付		施工状況	材料の管理	施工時	材料の管理状況が判明できるように撮影
			種子の播き付け、土の敷均し等	施工時、工程毎	作業状況が判明できるように撮影
	品質管理	使用材料	土、種子、肥料、土壌改良剤、養生剤等	搬入時	種子、肥料等材料の種類、品質が判明できるように撮影
	出来形管理	植生状況	施工前区域	施工前、全体区域及び部分	全体区域、部分的に施工前及び完成の状況が判明できるように撮影
			完成区域	施工完了後、全体区域及び部分	全体区域、部分的に施工前及び完成の状況が判明できるように撮影
5) 植 栽	施工管理	使用機械器具等	掘削機械、締固め器具	搬入時	使用機器の規格、形状が判明できるように撮影
		施工状況	運搬機械、材料管理		材料の管理状況が判明できるように撮影
			土の敷均し、肥料の散布状況	施工前	土の敷均し、肥料の散布状況が判明できるように撮影
			根回し、運搬、植穴、植付け、名札等の状況	施工時、工程毎	植樹の施工状況が判明できるように撮影
	品質管理	使用材料	土、肥料等 樹 木	搬入時 搬入時、種類毎	土の性状、肥料の種類が判明できるように撮影 樹木の形状が判明できるように撮影
	出来形管理	植樹状況	施工前区域	施工前、全体区域及び部分	全体区域、部分的に施工前及び完成状況が判明できるように撮影
			完成区域	施工完了後、全体区域及び部分	

3-2 土捨工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
1. 排砂管設備工					3-1-1排砂管設備工を適用する。
2. 土運船運搬工					3-1-2土運船運搬工を適用する。
3. 揚土土捨工					3-1-3揚土土捨工を適用する。

3-3 海上地盤改良工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
1. 床掘工					
1) ポンプ床掘	施工管理	使用船舶機械等	作業現場	現地搬入前または現地搬入時	全景及び数量が判明できるように撮影
		床 掘	床掘位置測量状況	測量時	法線又は区域標識を入れる。
			中継船設置、撤去	設置撤去の作業時	
		障害物除去	床掘状況	浚渫作業時、作業船毎	床掘位置が判明できる背景を入れる。
			障害物積込状況	積込時	
			運搬船に積込まれた状態	積込完了時、運搬毎適宜	運搬個数が判明できるように撮影、或いは障害物の大きさが判明できるようにテープ等を同時に撮影、など障害物の状況に応じ撮影
	出来形管理	出来形の確認	障害物捨込状況	捨込時	
2) グラブ床掘	施工管理	使用船舶機械等	測定状況	測量作業時	全景については、位置が判明できる背景を入れる。
3) 硬土盤床掘			作業現場	現地搬入前又は現地搬入時	全景及び数量が判明できるように撮影。
4) 砕岩床掘		床 掘	床掘位置測量状況	測量時	法線又は区域標識を入れる。
5) バックホウ床掘			床掘状況	床掘作業時、作業船毎	船団の配置及び床掘位置が判明できる背景を入れる。
		障害物除去	土質状況	床掘作業時	位置、深度又は層を明記する。
			障害物積込状況	積込時	
			運搬船に積込まれた状態	積込完了時、運搬毎適宜	運搬個数が判明できるように撮影、或いは障害物の大きさが判明できるようにテープ等を同時に撮影、など障害物の状況に応じ撮影
	出来形管理	出来形の確認	障害物捨込状況	捨込時	
			測定状況	測量作業時	全景については、位置が判明できる背景を入れる。
2. 排砂管設備工					3-1-1排砂管設備工を適用する。
3. 土運船運搬工					3-1-2土運船運搬工を適用する。
4. 揚土土捨工					3-1-3揚土土捨工を適用する。
1) 土砂掘削					3-17-3裏埋土工 1) 土砂掘削を適用する。
2) 土砂盛土					3-17-3裏埋土工 2) 土砂盛土を適用する。
5. 置換工					
1) 置換材	施工管理	使用船舶機械等	運搬船舶機械	投入時	全景が判明できるように撮影
2) 置換材均し		均し船舶機械	均し作業時		均し用具は、作業前に撮影
		その他	海洋汚染防止対策	対策を講じた時	
			飛砂防止対策	対策を講じた時	
	品質管理	材料の確認	材 料	現場搬入時（種類、品質及び形状寸法の異なる毎）	
			品質試験状況	試験時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	全景については、位置が判明できる背景を入れる。
6. 圧密・排水工					3-1-4圧密・排水工 1) サンドトレイン、2) 敷砂、3) 敷砂均し、4) 載荷土砂、5) ベーバートレインを適用する。
7. 締固工					3-1-5締固工 2) サンドコンパクションパイル、3) 盛土土砂撤去、4) 敷砂、5) 敷砂均しを適用する。
8. 固化工					3-1-6固化工 1) 深層混合処理杭、3) 敷砂、4) 敷砂均しを適用する。

3-4 基礎工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
1. 基礎盛砂工					
1) 盛 砂	施工管理	使用船舶機械等	運搬船舶機械	投入時	全景が判明できるように撮影 均し用具は、作業前に撮影
2) 盛砂均し		その他	均し船舶機械	均し作業時	
	品質管理	材料の確認	海洋汚染防止対策	対策を講じた時	
		材料の確認	材 料	現場搬入時（種類、品質及び形状寸法の異なる毎）	
	出来形管理	出来形の確認	品質試験状況	試験時	
		出来形の確認	測定状況	測定時	
2. 洗掘防止工					全景については、位置が判明できる背景を入れる。 3-1-7洗掘防止工を適用する。
3. 基礎捨石工					
1) 基礎捨石	施工管理	準備、仮設	ストックヤード、仮設道路等	仮設道路、ストックヤード 使用前後	使用機械作業状況等が判明できるように撮影
2) 捨石本均し		陸上運搬	ストック、積み込み、運搬状況	運搬時	
3) 捨石荒均し		捨石投入	投入状況	投入時、捨石規格毎及び作業船種毎	
		捨石均し	均し状況	規格及び作業船毎	
	品質管理	材料試験	試験状況	試験時	公的機関が実施する場合は省略できる。 スタッフ、テープ等を同時撮影
		材料の確認	産地・規格毎	搬入時	
	出来形管理	出来形の確認	測量状況	測量作業時	
4. 袋詰コンクリート工					2-11袋詰コンクリートを適用する。
5. 基礎ブロック工					
1) 基礎ブロック製作	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	ヤード全景及び設備が判明出来るように撮影 使用する機械等の種類が判明できるように撮影
		使用船舶機械等	クレーン等	施工時	
		函 台	製作函台	着工時	
		鉄 筋	組立てかぶり	組立完了時	
	品質管理	型 枠	組立完了	組立確認時	2-7コンクリートの品質管理を適用する。 3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。 函台、函台の平坦性（敷砂等）及び剥離材（ルーフィング等）敷設状況の撮影 番号等を入れて撮影 個数が確認できれば1枚に複個数入れて撮影（全個数確認必要枚数撮影） 積重ね段数が判明できるように撮影
		コンクリート	形状寸法、外観	打設後	
		完 成	完成品	完成時	
			仮置状況	仮置時	
2) 基礎ブロック据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影 据付作業が判明できるように撮影
		据付作業	据付作業状況	据付時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	目地測定時及び法線出入の測定時	据付の全体が判明できるように撮影
6. 水中コンクリート工					2-10水中コンクリートを適用する。
7. 水中不分離性コンクリート工					2-12水中不分離性コンクリートを適用する。

3-5 本体工（ケーソン式）

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
1. ケーソン製作工					
1) ケーソン製作用台船	施工管理	使用船舶機械等	フローティングドック、引船、起重機船、運搬船、クレーン運搬機械等	施工時	使用する船舶、機械の種類が判明できるように撮影
2) 底 面	施工管理	ヤード等 函 台	ヤード及び設備 製作函台	着工時全景 着工時及び作業時	ヤード全景及び設備が判明できるように撮影 函台、函台の平坦性（敷砂等）及び剥離材（ルーフィング等）の敷設状況の撮影
3) マット	施工管理	摩擦増大用マット類の確認（※1）	補強材セット状況 アスファルトコンクリート打設状況 搬入仮置 アンカー取付け、加工 運 搬	作業中、完了時 アスファルトコンクリート打設時 搬入仮置時 取付加工時 運搬時	作業状況が判明できるように撮影
		摩擦増大用マット敷設状況	敷設状況と使用船舶機械	敷設時	
	出来形管理	摩擦増大用マット出来形の確認	敷設位置、重ね幅、延長及びジョイントの確認	敷設完了時	確認箇所が判る背景を入れる。
4) 支 保					2-9型枠及び支保工を適用する。
5) 足 場	施工管理	足 場（※1）	組立状況 昇り足場設置状況 壁継ぎ設置状況 足場スペースの確保状況	組立時 同上 同上 同上	内足場及び外足場の組立状況を撮影 足場の構造、安全ネット等が判明できるように撮影
			解体状況	解体時	
6) 鉄 筋	施工管理 出来形管理	鉄 筋	組立て 底 版 フーチング 外壁（側壁） 隔 壁 ハンチ部 吊筋等 かぶり	組立段階確認時 組立段階確認時 各層 組立段階確認時 各層 組立段階確認時 上段 組立段階確認時 上段 組立段階確認時 各層 組立段階確認時	2-8鉄筋工を適用する。 組立完了状況が判明できるように撮影
7) 型 枠	施工管理 出来形管理	型 枠（※1）	組立て 底版 フーチング 外壁（側壁） 隔 壁 ハンチ部	組立段階確認時 組立段階確認時 各層 組立段階確認時 各層 組立段階確認時 上段 組立段階確認時	鉄筋と型枠の間隔が判明できるように撮影 2-9型枠及び支保工を適用する。 組立完了状況が判明できるように撮影
8) コンクリート	施工管理 品質管理 出来形管理				2-4運搬打設工を適用する。 2-7コンクリートの品質管理を適用する。
		コンクリート	形状寸法、外観（※2）	打設後、各層	打設完了状況が判明できるように撮影
		完 成	完成品全景	完成時、各函毎	ケーソン番号、吃水マーク等を入れて撮影

（※1）同一形状のケーソン毎に代表的な1サイクルの撮影で可とする

（※2）形状寸法は出来形管理基準の測定密度以上、外観は全段階・全数の撮影とする

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
2. ケーソン進水据付工					
1) バラスト	施工管理	バラスト投入	バラスト材投入状況	投入時	バラスト投入方法及び材料が判明できるように撮影
2) 止水板	施工管理	止水板	止水板の設置状況	進水時	曳航の場合で蓋の取付状況又は取付完了状態を撮影
3) 上 蓋	施工管理	蓋(ネットを含む。)	蓋の設置状況	進水時	曳航の場合で蓋の取付状況又は取付完了状態を撮影
4) 進 水	施工管理	進 水	進水方法	進水時	斜路式、ドライドック、FD、吊降し等の方法が判明できるように撮影
			進水設備	進水時	設備(吊降しの場合、起重機船、吊具を含む。)が判明できるように撮影
			進水状況	進水時	漏水がある場合は漏水状況及び処置状況を撮影
		浮 上	浮上又は吊上げ完了状況	進水(吊上げ)完了時	計画吃水であることが確認できるように撮影
5) 仮 置	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、発電機、ポンプ等設置状況	設置時	使用する船舶機械等の種類が判明できるように撮影
	(沈設の場合)	仮置作業	沈設状況	仮置時	沈設作業(注水を含む。)が判明できるように撮影
	(係留の場合)	仮置作業	係留状況	仮置時	係留作業(係留アンカーを含む。)が判明できるように撮影
	出来形管理	仮置完了	沈設完了状況	完了時、各函毎	沈設仮置完了状態が判明できるように撮影
	(係留の場合)	仮置完了	係留完了状況	完了時、各函毎	係留完了状態(係留ロープを含む。)が判明できるように撮影
6) 回航・えい航	施工管理	蓋の設置状況	完了状況	完了時、各函毎	
		使用船舶	引船全景	えい航開始時	形象物等が判明できるように撮影
		えい航・回航用ロープ	取付状況及び、吊具取付状況	えい航開始時	えい航・回航用ロープの取付位置及び状況について撮影
		えい航・回航	えい航・回航姿勢	えい航・回航時	えい航・回航の姿勢が判明できるように撮影
		寄港避難	寄港及び避難の状況	寄港時及び避難時、各函毎	途中寄港した場合には、その係留等の状態が判明できるように撮影
	出来形管理	えい航・回航完了	完了(目的地着)状況	えい航・回航完了時	えい航・回航が完了したことが判明できるように撮影(付近の背景を同時撮影)
7) 据 付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、発電機、ポンプ等配置状況	施工時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		据付作業	据付作業状況	据付時、各函毎	据付作業が判明できるように撮影
		据付位置	前面又は背面の確認	据付時、各函毎	配筋が非対象の場合に適用する。
	出来形管理	出来形の確認	据付完了状況	完了時	据付完了が判明できるように撮影
		据付目地	据付完了状況	完了時	代表的な部分を撮影
		据付法線の出入	据付完了状況	完了時	完成法線が判明できるように撮影(延長方向へ撮影)
3. 中詰工					3-1-8中詰工を適用する。
4. 蓋コンクリート工					3-1-9蓋コンクリート工を適用する。
5. 蓋ブロック工					3-1-10蓋ブロック工を適用する。

3-6 本体工（ブロック式）

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
1．本体ブロック製作工					
1) 底 面	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
		使用船舶機械等	クレーン等	施工時	
2) 足 場	施工管理	函 台	製作函台	着工時	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
		施工管理	組立て	組立時	
3) 鉄 筋	施工管理 出来形管理	鉄 筋	解体	解体時	2-8鉄筋工を適用する。 組立完了状況が判明できるように撮影
			組立て	組立完了時	
			底 盤	組立完了時	
			フーチング		
			壁	組立完了時	
			ハンチ部	組立完了時	
			吊筋等	組立完了時	
かぶり	組立完了時				
4) 型 枠	施工管理	型 枠	組立完了	組立確認時	鉄筋と型枠の間隔が判明できるように撮影 2-9型枠及び支保工を適用する。 組立完了状況が判明できるように撮影
出来形管理					
5) コンクリート	施工管理				2-4運搬打設工を適用する。
	品質管理				2-7コンクリートの品質管理を適用する。
	出来形管理	コンクリート	形状寸法、外観	打設後	番号等を入れて撮影
		完 成	完成品	完成時	個数が確認できれば1枚に複数数入れて撮影（全個数 確認必要枚数撮影）
			仮置状況	仮置時	積重ね段数が判明できるように撮影
2．本体ブロック据付工					
1) 本体ブロック据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
	出来形管理	据付作業	据付作業状況	据付時	据付作業が判明できるように撮影
		出来形の確認	測定状況	目地測定時及び法線出入の 測定時	据付の全体が判明できるように撮影
3．中詰工					3-1-8中詰工を適用する。
4．蓋コンクリート工					3-1-9蓋コンクリート工を適用する。
5．蓋ブロック工					3-1-10蓋ブロック工を適用する。

3-7 本土工（場所打式）

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
1. 場所打コンクリート工					
2) 足 場		施工管理	組立て 解体	組立時 解体時	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
2) 鉄 筋	施工管理	鉄 筋	鉄筋の仮置、溶接、組立作業 組立て、結束及び溶接	施工時 組立時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	測定作業が判明できるように撮影
3) 型 枠	施工管理	型 枠	型枠の構造 目地材等の取付状況	施工時 施工時	作業機械、船舶、作業方法が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	測定作業が判明できるように撮影
4) 伸縮目地	施工管理	伸縮目地	伸縮目地の設置状況	施工時	
5) コンクリート	施工管理	準備仮設	プラント仮設、コンクリート ミキサー船回航、仮設道路、 登坂路等	着手前後作業中及び跡片付 後	
			コンクリートミキサー船回航	回航開始時、終了時及び施 工時	使用船舶、回航の状況等が判明できるように撮影
			仮設道路、登坂路等	仮設作業時、設置後及び撤 去時	路線状況が判明できるように撮影
		打継ぎ処理	処理作業	施工時	作業方法が判明できるように撮影
		コンクリート	仕上状況	表面仕上時	天端均し仕上状況を撮影
			穴埋時	穴埋時	型枠取外後の締付材等の穴埋状況を撮影
		その他	灯台基礎、電柱穴、階段等	施工時	
	品質管理				2-7コンクリートの品質管理を適用する。
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	測定作業が判明できるように撮影
6) 補助ヤード施設	施工管理	補助ヤード	補助ヤード	着工時全景	ヤード全景及び設備が判明できるように撮影
2. 水中コンクリート工					2-10水中コンクリートを適用する。
3. プレパックドコンクリート工					2-13プレパックドコンクリート工を適用する。
4. 水中不分離性コンクリート工					2-12水中不分離性コンクリートを適用する。

3-8 本体工（捨石・捨ブロック式）

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
1. 洗掘防止工					3-1-7洗掘防止工を適用する。
2. 本体捨石工					
1) 本体捨石	施工管理	準備、仮設	ストックヤード、仮設道路等	仮設道路、ストックヤード 使用前後	
2) 本体捨石均し		陸上運搬	ストック、積込み、運搬状況	運搬時	作業機械作業状況等が判明できるように撮影
		捨石投入	投入状況	投入時、捨石規格毎及び作 業船種毎	
		捨石均し	均し状況	規格及び作業船毎	
	品質管理	材料試験	試験状況	試験時	公的機関が実施する場合は省略できる。
		材料の確認	産地・規格毎	搬入時	スタッフ、テープ等を同時撮影
	出来形管理	出来形の確認	測量状況	測量作業時	
3. 捨ブロック工					
1) 捨ブロック製作	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
		使用船舶機械等	クレーン等	施工時	
		函 台	製作函台	着工時	
	品質管理				2-7コンクリートの品質管理を適用する。
	出来形管理	鉄 筋	組立てかぶり	組立完了時	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
		型 枠	組立完了	組立確認時	
		コンクリート	形状寸法、外観	打設後	番号等を入れて撮影
		完 成	完成品	完成時	個数が確認できれば1枚に複個数入れて撮影（全個数 確認必要枚数撮影）
			仮置状況	仮置時	積重ね段数が判明できるように撮影
2) 捨ブロック据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		据付作業	据付作業状況	据付時	据付作業が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	据付の全体が判明できるように撮影
4. 場所打コンクリート工					
1) 基礎砕石	品質管理	材料の確認	材 料	現場搬入時（種類、品質及 び形状寸法の異なる毎）	
			品質試験状況	試験時	
2) 型 枠	施工管理	型 枠	型枠の構造	施工時	作業機械、船舶、作業方法が判明できるように撮影
			目地材等の取付状況	施工時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	測定作業が判明できるように撮影
3) 伸縮目地	施工管理	伸縮目地	伸縮目地の設置状況	施工時	
4) コンクリート	施工管理	準備仮設	プラント仮設、コンクリート ミキサー船回航、仮設道路、 登坂路等	着手前後作業中及び跡片付 後	
			コンクリートミキサー船回航	回航開始時、終了時及び施 工時	使用船舶、回航の状況等が判明できるように撮影
			仮設道路、登坂路等	仮設作業時、設置後及び撤 去時	路線状況が判明できるように撮影
		打継ぎ処理 コンクリート	処理作業	施工時	作業方法が判明できるように撮影
			仕上状況	表面仕上時	天端均し仕上状況を撮影
				穴埋時	型枠取外後の締付材等の穴埋状況を撮影

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
		その他	灯台基礎、電柱穴、階段等	施工時	
	品質管理				2-7コンクリートの品質管理を適用する。
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	測定作業が判明できるように撮影

3-9 本体工（鋼矢板式）

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
1. 鋼矢板工					3-1-11鋼矢板工を適用する。
2. 控 工					3-1-12控工を適用する。

3-10 本体工（コンクリート矢板式）

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
1. コンクリート矢板工					
1) コンクリート矢板					3-1-11鋼矢板工 2) 鋼矢板を適用する。
2. 控 工					3-1-12控工を適用する。

3-11 本体工（鋼杭式）

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
1. 鋼杭工					3-1-13鋼杭工を適用する。

3-12 本体工（コンクリート杭式）

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
1. コンクリート杭工					3-1-13鋼杭工を適用する。

3-13 被覆・根固工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
1. 被覆石工					
1) 被覆石					3-4-3基礎捨石工 1) 基礎捨石を適用する。
2) 被覆石均し					3-4-3基礎捨石工 2) 捨石本均し、3) 捨石荒均しを適用する。
2. 袋詰コンクリート工					2-11袋詰コンクリートを適用する。
3. 被覆ブロック工					
1) 被覆ブロック製作	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
		使用船舶機械等	クレーン等	施工時	
		函 台	製作函台	着工時	
	品質管理 出来形管理				2-7コンクリートの品質管理を適用する。
		鉄 筋	組立てかぶり	組立完了時	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
		型 枠 (※1)	組立完了	組立確認時	
		コンクリート (※2)	形状寸法、外観	打設後	
		完 成	完成品	完成時	
			仮置状況	仮置時	
2) 被覆ブロック据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	積重ね段数が判明できるように撮影 使用する船舶機械等が判明できるように撮影 据付作業が判明できるように撮影 据付の全体が判明できるように撮影
		据付作業	据付作業状況	据付時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	
4. 根固ブロック工					
1) 根固ブロック製作	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
		使用船舶機械等	クレーン等	施工時	
		函 台	製作函台	着工時	
	品質管理 出来形管理				2-7コンクリートの品質管理を適用する。
		鉄 筋	組立てかぶり	組立完了時	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
		型 枠	組立完了	組立確認時	
		コンクリート	形状寸法、外観	打設後	
		完 成	完成品	完成時	
			仮置状況	仮置時	
2) 根固ブロック据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	3-13-3被覆ブロック工 2) 被覆ブロック据付の関連事項を適用する。
		据付作業	据付作業状況	据付時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	
5. 水中コンクリート工					2-10水中コンクリートを適用する。
6. 水中不分離性コンクリート工					2-12水中不分離性コンクリートを適用する。
7. サンドマスチック工					
1) サンドマスチック	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	
		施工状況	作業状況	施工時	
	品質管理	材料の確認	試験及び検査	試験及び検査時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	

(※1) 同一形状のブロック毎に代表的な1サイクルの撮影可とする

(※2) 出来形管理基準の測定密度以上の撮影とする

3-14 上部工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
1. 上部コンクリート工					
1) 支 保					2-9型枠・支保及び足場工を適用する。
2) 足 場	施工管理	足 場	組立て 解体	組立時 解体時	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
3) 鉄 筋	施工管理	鉄 筋	鉄筋の仮置、溶接、組立作業	施工時	
	出来形管理	出来形の確認	組立て、結束及び溶接	組立時	
4) 型 枠	施工管理	型 枠	測定状況 型枠の構造	測定時 施工時	測定作業が判明できるように撮影 作業機械、船舶、作業方法が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	目地材等の取付状況 測定状況	施工時 測定時	測定作業が判明できるように撮影
5) 伸縮目地	施工管理	伸縮目地	伸縮目地の設置状況	施工時	
6) コンクリート	施工管理	準備仮設	ブラント仮設、コンクリート ミキサー船回航、仮設道路、 登坂路等	着手前後作業中及び跡片付 後	
			コンクリートミキサー船回航	回航開始時、終了時及び施 工時	使用船舶、回航の状況等が判明できるように撮影
			仮設道路、登坂路等	仮設作業時、設置後及び撤 去時	路線状況が判明できるように撮影
		打継ぎ処理	処理作業	施工時	作業方法が判明できるように撮影
		コンクリート	仕上状況	表面仕上時	天端均し仕上状況を撮影
			穴埋時		型枠取外後の締付材等の穴埋状況を撮影
		その他	灯台基礎、電柱穴、階段等	施工時	
	品質管理				2-7コンクリートの品質管理を適用する。
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	測定作業が判明できるように撮影
7) 補助ヤード施設	施工管理	補助ヤード	補助ヤード	着工時全景	ヤード全景及び設備が判明できるように撮影
2. 上部ブロック工					
1) 上部ブロック製作	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
		使用船舶機械等	クレーン等	施工時	
		函 台	製作函台	着工時	
	品質管理				2-7コンクリートの品質管理を適用する。
	出来形管理	鉄 筋	組立てかぶり	組立完了時	3-5-1ケーソン製作工の関連事項を適用する。
		型 枠	組立完了	組立確認時	
		コンクリート	形状寸法、外観	打設後	番号等を入れて撮影
		完 成	完成品	完成時	個数が確認できれば1枚に複数入れて撮影（全個数 確認必要枚数撮影）
			仮置状況	仮置時	積重ね段数が判明できるように撮影
2) 上部ブロック据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	3-13-3被覆ブロック工 2)被覆ブロック据付の関連事 項を適用する。
		据付作業	据付作業状況	据付時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	

3-15 付属工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
1. 係船柱工					
1) 係船柱	施工管理	使用船舶機械等	杭打機、クレーン車（船）、トラック等	設置時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		施 工	基礎工施工状況	施工時	基礎施工状況（杭打ち、基礎石投入、均し及びコンクリート打設等）を撮影（押込ボルトを含む。）
		据 付	本体据付状況	据付時	据付状況が判明できるように撮影
	品質管理	搬入数量の確認	係船柱	搬入時	搬入数量及び所定の規格表示が判明できるように撮影
	出来形管理	杭	基礎杭	杭打完了時	基礎杭打込完了状況が判明できるように撮影
		石材投入、均し	基礎石投入均し完了状況	均し完了時	基礎石均しが判明できるように撮影
		型 枠	型枠組立完了状況	組立完了時	打設前の型枠、埋込ボルト検査状態
		基礎完成	基礎完成状況	完成時	完成が判明できるように撮影
		据付完成	本体据付確認状況	完成時	据付完了状態が判明できるように撮影
2. 防舷材工					
1) 防舷材	施工管理	使用船舶機械等	台船、クレーン車(船)	取付時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		取付け	取付位置の状況	取付前	埋込（取付）ボルトの部分及び全景取付状況の撮影
			取付状況	取付時	
	品質管理	搬入数量の確認	防舷材	搬入時	搬入数量及び所定の規格表示が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	取付完了状態	取付完了時	取付完了状態の部分（1基）及び正面全体と延長方向全景
3. 車止・縁金物工					
1) 車止・縁金物	施工管理	使用船舶機械等	台船、溶接機、クレーン	取付時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		取付け	取付状況	取付時	取付状況（取付け、溶接、コンクリート打設）
			塗装状況	塗装時、各層毎	各層毎の塗装状況（警戒色塗装を含む。）
	品質管理	形状寸法	測定状況	測定時	
		塗 料	塗料の種類毎	搬入時	塗料の種類別に内容が判明できるもの
	出来形管理	取付け	取付完了状態	取付完了時	取付完了状態の部分（1基）及び正面全体と法線方向全景
4. 防食工					3-1-15防食工を適用する。
5. 付属設備工					
1) 係船環	施工管理	使用船舶機械等	クレーン車(船)、トラック等	設置時	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		取 付	本体取付状況	取付時	取付状況が判明できるように撮影
	品質管理	搬入数量の確認	係船環	搬入時	搬入数量及び所定の規格表示が判明できるように撮影
	出来形管理	取付完了	本体取付確認状況	完了時	取付完了状態が判明できるように撮影

3-16 消波工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
1. 洗掘防止工					3-1-7洗掘防止工を適用する。
2. 消波ブロック工					
1) 消波ブロック製作	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	3-13-3被覆ブロック工 1)被覆ブロック製作の関連事項を適用する。
		使用船舶機械等	クレーン等	施工時	
		函 台	製作函台	着工時	
	品質管理				2-7コンクリートの品質管理を適用する。
	出来形管理	鉄 筋	組立てかぶり	組立完了時	3-13-3被覆ブロック工 1)被覆ブロック製作の関連事項を適用する。
		型 枠 (※1)	組立完了	組立確認時	
		コンクリート (※2)	形状寸法、外観	打設後	
		完 成	完成品	完成時	
2) 消波ブロック据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	施工時	3-13-3被覆ブロック工 2)被覆ブロック据付の関連事項を適用する。
		据付作業	据付作業状況	据付時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	

3-17 裏込・裏埋工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
1. 裏込工					
1) 目地板	施工管理	目地板の確認	搬入	搬入時	
		敷設状況	敷設状況と使用船舶機械	敷設時	
	品質管理	材料試験	試験状況	試験時	
		目地板の形状寸法	測定状況	測定時	
2) 裏込材 3) 瀬取り 4) 裏込均し	出来形管理	出来形の確認	敷設完了状態	敷設完了時	
		準備、仮設	ストックヤード、仮設道路等	仮設道路、ストックヤード	
				使用前後	
		陸上運搬	ストック、積込み、運搬状況	運搬時	作業機械作業状況等が判明できるように撮影
		瀬取り	瀬取り状況	施工時	
		裏込材投入	投入状況	投入時、捨石規格毎及び作業船種毎	
		裏込均し	均し状況	規格及び作業船毎	
	品質管理	材料試験	試験状況	試験時	公的機関が実施する場合は省略できる。 スタッフ、テープ等を同時撮影
		材料の確認	産地・規格毎	搬入時	
	出来形管理	出来形の確認	測量状況	測量作業時	
5) 吸い出し防止材	施工管理	吸い出し防止材の確認	搬入	搬入時	
		敷設状況	敷設状況と使用船舶機械	敷設時	
	品質管理	材料試験	試験状況	試験時	
		吸い出し防止材の形状寸法	測定状況	測定時	
	出来形管理	出来形の確認	敷設完了状態	敷設完了時	

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
2. 裏埋工					
1) 裏埋材	施工管理	使用船舶機械 施工状況一般	主要船舶機械	施工時、船舶機械毎	使用する船舶機械の種類が判明できるように撮影
			埋立材の採取状況	採取作業時	
			埋立材運搬の状況	運搬作業時	
			埋立材整地状況	整地作業時	
			余水吐の設置及び撤去 公害防止対策	設置作業時及び撤去時 防止処置作業時	
	品質管理	材料の品質管理状況	特に定められた品質管理の作業状況	品質管理作業時、品質管理内容毎	撮影項目は品1. 土及び2. 石材等による。
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	
3. 裏埋土工					
1) 土砂掘削	施工管理	使用機械	主要機械	施工時、機械毎	使用機械の種類が判明できるように撮影 各作業状況が判明できるように撮影 各作業状況が判明できるように撮影 埋設物等はその状況が判明できるように撮影
		仮置及び土砂処分場 掘削・切土	仮置及び土砂処分状況 掘削、切土、穿孔及び発破状況	施工時、機械毎 施工時、機械毎	
		運搬	土砂の搬入、搬出状況		
		埋戻し及び裏込め	材料の投入及び均し状況		
		出来形管理	出来形の確認	測定時、作業毎	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時、作業毎	
2) 土砂盛土	施工管理	使用機械	主要機械	施工時、機械毎	使用機械の種類が判明できるように撮影 各作業状況が判明できるように撮影
		仮置及び土砂処分	仮置及び土砂処分状況	施工時、機械毎	
		運 搬	土砂の搬入、搬出状況		
		盛 土	盛土及び各層の転圧状況		
	品質管理	材料の確認	試験及び搬入状況	試験及び搬入時	主要材料並びに試験及び搬入の状況が判明できるように撮影 撮影項目は品1. 土及び2. 石材等による。
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時、作業毎	盛土の各層の仕上り暑さが判明できるように撮影

3-18 陸上地盤改良工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
1. 圧密・排水工					3-1-4圧密・排水工を適用する。
2. 締固工					3-1-5締固工を適用する。
3. 固化工					3-1-6固化工を適用する。

3-19 土 工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注 意 事 項 及 び 説 明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
1. 掘削工					
1) 土砂掘削					3-17-3裏埋土工 1) 土砂掘削を適用する。
2. 盛土工					
1) 土砂盛土					3-17-3裏埋土工 2) 土砂盛土を適用する。
3. 路床盛土工					
1) 路床盛土	施工管理	使用機械	主要機械	施工時、機械毎	使用機械の種類が判明できるように撮影 各作業状況が判明出来るように撮影
		運 搬	土砂の搬入状況	施工時、機械毎	
	品質管理	路床盛土	路床盛土及び各層の転圧状況		主要材料並びに試験及び搬入の状況が判明できるように撮影 撮影項目は品1. 土及び2. 石材等による。
		材料の確認	試験及び搬入状況	試験及び搬入時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時、作業毎	路床盛土の各層の仕上り厚さが判明できるように撮影
4. 排水処理工					
1) 排水処理	施工管理	使用機械	主要機械	施工時、機械毎	使用機械の種類が判明できるように撮影 作業状況が判明出来るように撮影
		排 水	排水処理状況	施工時、機械毎	
	出来形管理	完 了	完了全景	完了時	
5. 伐開工					
1) 伐 開	施工管理	使用機械	主要機械	施工時、機械毎	使用機械の種類が判明できるように撮影 各作業状況が判明出来るように撮影
		伐 開	伐開、除根状況	施工時、機械毎	
	出来形管理	運 搬	切株等の搬出状況		
		完 了	完了全景	完了時	
6. 法面工					
1) 法 面	施工管理	使用機械	主要機械	施工時、機械毎	使用機械の種類が判明できるように撮影 各作業状況が判明出来るように撮影
		法 面	切り取り状況	施工時、機械毎	
		運 搬	土砂の搬出状況		
	出来形管理	植 生			3-1-19植生工を適用する。
		出来形の確認	測定状況	測定時、作業毎	

3-20 舗装工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
1. 路床工					3-1-16路床工を適用する。
2. コンクリート舗装工					3-1-17コンクリート舗装工を適用する。
3. アスファルト舗装工					3-1-18アスファルト舗装工を適用する。

3-21 維持補修工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
1. 維持塗装工					
1) 係船柱塗装 2) 車止塗装 3) 縁金物塗装	施工管理	使用船舶機械等	使用船舶、機械類	施工時	曳船、台船、コンプレッサー等が判明できるように撮影
		塗 装	施工状況	施工時、各層毎	
	出来形管理	出来形の確認	塗装完了状態	完了時	完了の部分（1箇所）及び正面全体と延長方向を撮影
2. 防食工					3-1-15防食工を適用する。

3-22 構造物撤去工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
1. 取壊し工					
1) コンクリート取壊し	施工管理	使用船舶機械等	使用船舶、機械等	施工時	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	作業状況	施工時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	
		完 成	完成全景	完成時	
2. 撤去工					
1) 水中コンクリート撤去	施工管理	使用船舶機械等	使用船舶、機械等	施工時	使用機械器具が判明できるように撮影
2) 鋼矢板等切断撤去		施工状況	作業状況	施工時	
3) 腹起・タイ材撤去					
4) 舗装版撤去	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	
5) 石材撤去					
6) ケーソン撤去					
7) ブロック撤去					
8) 鋼矢板・H形鋼杭引抜き撤去		完 成	完成全景	完成時	

3-23 仮設工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
1. 仮設鋼矢板工					
1) 仮設鋼矢板・H形鋼杭					3-1-11鋼矢板工 2) 鋼矢板を適用する。
2. 仮設鋼管杭・鋼管矢板工					
1) 先行掘削					3-1-13杭工 1) 先行掘削を適用する。
2) 仮設鋼管杭・鋼管矢板					3-1-13鋼杭工 2) 鋼杭を適用する。
3. 仮設道路工					
1) 仮設道路					3-20舗装工を適用する。

3-24 雑 工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
1. 現場鋼材溶接工					
1) 現場鋼材溶接 2) 被覆溶接 (水中) 3) スタッド溶接 (水中)	施工管理	開先の加工	加工状況	施工時	使用機械器具が判明できるように撮影
		溶 接	作業状況	施工時	
		水中溶接	作業状況	施工時	
	品質管理	溶接棒、溶接ワイヤ	特の品質であることの表示	使用前	包装の表示が判明できるように撮影
	出来形管理	外観、形状寸法	観察、測定状況	測定時	ゲージを同時撮影
			形状寸法	測定時	
		試 験	試料の採取状況	採取前及び採取時	
			強度試験の状況	試験時	
			非破壊試験の状況		
			カラーチェックの結果		
2. 現場鋼材切断工					
1) 現場鋼材切断	施工管理	切 断	作業状況	施工時	使用機械器具が判明できるように撮影
		水中切断	作業状況	施工時	
	品質管理	酸素ガス及び溶解アセチレン	特の品質であることの表示	使用前	ボンベの表示等が判明できるように撮影
	出来形管理	外観、形状寸法	観察、測定状況	測定時	ゲージを同時撮影
			形状寸法	測定時	
3. その他雑工					
1) 清 掃	施工管理	使用機械	ブレーカ、ブラスト等	施工時	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	作業状況	施工時	
	出来形管理	施工前区域	施工前	施工前	全体区域、部分的に施工前及び完成の状況が判明できるように撮影 全体区域、部分的に施工前及び完成の状況が判明できるように撮影
		完 成	完成全景	完成時	
2) 削 孔	施工管理	使用機械	カッター、ブレーカ等	施工時	使用機械器具が判明できるように撮影
		施工状況	作業状況	施工時	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	
		完 成	完成全景	完成時	

3-25 浚渫工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
1. ポンプ浚渫工					
1) ポンプ浚渫	施工管理	使用船舶機械等	作業現場	現地搬入前または現地搬入時	全景及び数量が判明できるように撮影。
		位置測量	浚渫位置測量状況	測量時	法線又は区域標識を入れる。
		施工状況	浚渫状況	浚渫作業時、作業船毎	浚渫位置が判明できる背景を入れる。
		障害物除去	中継船設置、撤去	設置撤去の作業時	
			障害物積込状況	積込時	
			運搬船に積込まれた状態	積込完了時、運搬毎適宜	運搬個数が判明できるように撮影、或いは障害物の大きさが判明できるようにテープ等を同時に撮影、など障害物の状況に応じ撮影
	出来形管理	出来形の確認	障害物捨込状況	捨込時	
			測定状況	測量作業時	全景については、位置が判明できる背景を入れる。
2) 排砂管設備					3-1-1排砂管設備工を適用する。
2. グラブ浚渫工					
1) グラブ浚渫	施工管理	使用船舶機械等	作業現場	現地搬入前または現地搬入時	全景及び数量が判明できるように撮影。
		位置測量	浚渫位置測量状況	測量時	法線又は区域標識を入れる。
		施工状況	浚渫状況	浚渫作業時、作業船毎	船団の配置及び浚渫位置が判明できる背景を入れる。
		障害物除去	土質状況	浚渫作業時	位置、深度又は層を明記する。
			障害物積込状況	積込時	
			運搬船に積込まれた状態	積込完了時、運搬毎適宜	運搬個数が判明できるように撮影、或いは障害物の大きさが判明できるようにテープ等を同時に撮影、など障害物の状況に応じ撮影
	出来形管理	出来形の確認	障害物捨込状況	捨込時	
			測定状況	測量作業時	全景については、位置が判明できる背景を入れる。
2) 土運船運搬					3-1-2土運船運搬工を適用する。
3. 硬土盤浚渫工					
1) 硬土盤浚渫					3-25-2グラブ浚渫工 1) グラブ浚渫を適用する。
2) 土運船運搬					3-1-2土運船運搬工を適用する。
4. 岩盤浚渫工					
1) 砕岩浚渫					3-25-2グラブ浚渫工 1) グラブ浚渫を適用する。
2) 土運船運搬					3-1-2土運船運搬工を適用する。
5. バックホウ浚渫工					
1) バックホウ浚渫					3-25-2グラブ浚渫工 1) グラブ浚渫を適用する。
2) 土運船運搬					3-1-2土運船運搬工を適用する。

3-26 埋立工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
1. 余水吐工					
1) 余水吐	施工管理	施工状況一般	余水吐の設置及び撤去 公害防止対策	設置作業時及び撤去時 防止処置作業時	余水吐が判明できるように撮影
2. 固化工					3-1-6固化工 5) 事前混合処理を適用する。
3. 埋立工					
1) ポンプ土取	施工管理	使用船舶機械 施工状況一般	主要船舶機械	施工時、船舶機械毎	使用する船舶機械の種類が判明できるように撮影
2) グラブ土取			埋立材の採取状況	採取作業時	
3) ガット土取			埋立材運搬の状況	運搬作業時	
			埋立材整地状況	整地作業時	
	品質管理	材料の品質管理状況	特に定められた品質管理の作 業状況	品質管理作業時、品質管理 内容毎	撮影項目は品1. 土及び2. 石材等による。
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	
4. 排砂管設備工					3-1-1排砂管設備工を適用する。
5. 土運船運搬工					3-1-2土運船運搬工を適用する。
6. 揚土埋立工					
1) バージアンロー ダー揚土					3-1-3揚土土捨工 1) バージアンローダー揚土を適用する。
2) 空気圧送揚土					3-1-3揚土土捨工 2) 空気圧送揚土を適用する。
3) リクレーマ揚土					3-1-3揚土土捨工 3) リクレーマ揚土を適用する。
4) バックホウ揚土					3-1-3揚土土捨工 4) バックホウ揚土を適用する。
7. 埋立土工					
1) 土砂掘削					3-17-3裏埋土工 1) 土砂掘削を適用する。
2) 土砂盛土					3-17-3裏埋土工 2) 土砂盛土を適用する。

3-27 道路舗装工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
1. 路床工					3-1-16路床工を適用する。
2. コンクリート舗装工					3-1-17コンクリート舗装工を適用する。
3. アスファルト舗装工					3-1-18アスファルト舗装工を適用する。
4. 道路付属工					
1) 縁石	施工管理	縁 石	据付、目地材の設置	施工時	
	品質管理	材料の確認	試験及び検査	試験及び検査時	主要資材については品18.その他の項目による試験及び検査の状況が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	測定作業が判明できるように撮影
2) 区画線及び道路標示	施工管理	区画線、道路標示	舗装状況	施工時	
	品質管理	材料の確認	試験及び検査	試験及び検査時	主要資材については品18.その他の項目による試験及び検査の状況が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	測定作業が判明できるように撮影
3) 道路標識	施工管理	道路標識	基礎幅、深さ、標識設置状況	施工時	
	品質管理	材料の確認	試験及び検査	試験及び検査時	主要資材については品18.その他の項目による試験及び検査の状況が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	測定作業が判明できるように撮影
4) 防護柵	施工管理	防護柵	設置穴の状況、防護柵設置状況	施工時	
	品質管理	材料の確認	試験及び検査	試験及び検査時	主要資材については品18.その他の項目による試験及び検査の状況が判明できるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	測定作業が判明できるように撮影

3-28 緑地工

工 種	撮影区分	撮影項目	撮 影 基 準		注意事項及び説明
			撮 影 箇 所	撮 影 時 期	
1. 植生工					3-1-19植生工を適用する。